

令和5年度

事務報告書

福生市

## 編 さ ん 例

- 1 この報告書は、原則として、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事務事業について掲載した。ただし、出納整理期間のある事業は、令和6年5月31日までとした。
- 2 この報告書中、年月日の表示のないものは、全て令和6年3月31日現在である。
- 3 この報告書中、事業費のうちには、事業等の性格上、人件費、事務費等を除いてある場合がある。

# 目 次

市 の 概 要 .....	5
令和5年度施政方針 .....	11
事 務 報 告 .....	25
議 会 事 務 局 .....	27
企 画 財 政 部 .....	41
企 画 調 整 課 .....	43
公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課 .....	52
財 政 課 .....	60
秘 書 広 報 課 .....	68
情 報 政 策 課 .....	73
総 務 部 .....	77
総 務 課 .....	79
防 災 危 機 管 理 課 .....	86
職 員 課 .....	94
契 約 管 財 課 .....	100
市 民 部 .....	107
総 合 窓 口 課 .....	109
課 税 課 .....	117
収 納 課 .....	125
保 険 年 金 課 .....	132
生 活 環 境 部 .....	147
シ テ ィ セ ー ル ス 推 進 課 .....	149
環 境 政 策 課 .....	161
ご み 減 量 対 策 課 .....	186
協 働 推 進 課 .....	195

福祉保健部 .....	199
社会福祉課 .....	201
障害福祉課 .....	210
介護福祉課 .....	220
健康課 .....	234
子ども家庭部 .....	253
子ども政策課 .....	255
子ども育成課 .....	264
子ども家庭支援課 .....	275
都市建設部 .....	281
まちづくり計画課 .....	283
道路下水道課 .....	289
会計課 .....	303
教育委員会 .....	311
教育総務課 .....	313
教育指導課 .....	315
教育支援課 .....	323
生涯学習推進課 .....	336
スポーツ推進課 .....	344
公民館 .....	353
図書館 .....	364
選挙管理委員会事務局 .....	377
監査委員事務局 .....	385
農業委員会 .....	391



# 市の概要



# 市の概要

## 1 位置

北緯	35°44' (福生市役所)	
東経	139°19' ( " )	
標高	最高	143m (武蔵野台一丁目付近)
	最低	104m (福生第五小学校付近)

## 2 面積

東西	3.6km
南北	4.5km
面積	10.16km <sup>2</sup>

## 3 人口

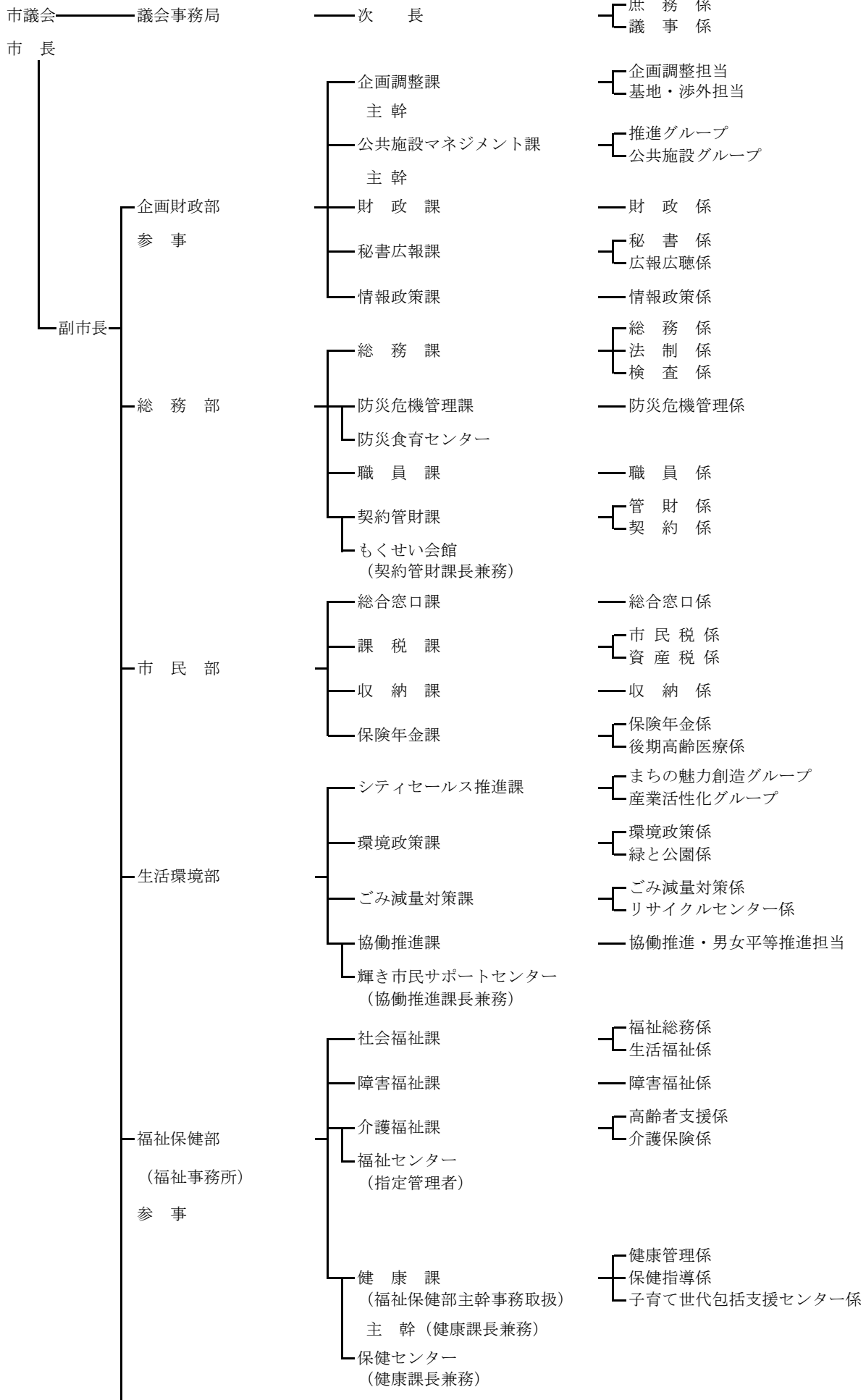
人口	総数	56,375人
	男	28,341人
	女	28,034人
世帯数	31,014世帯	

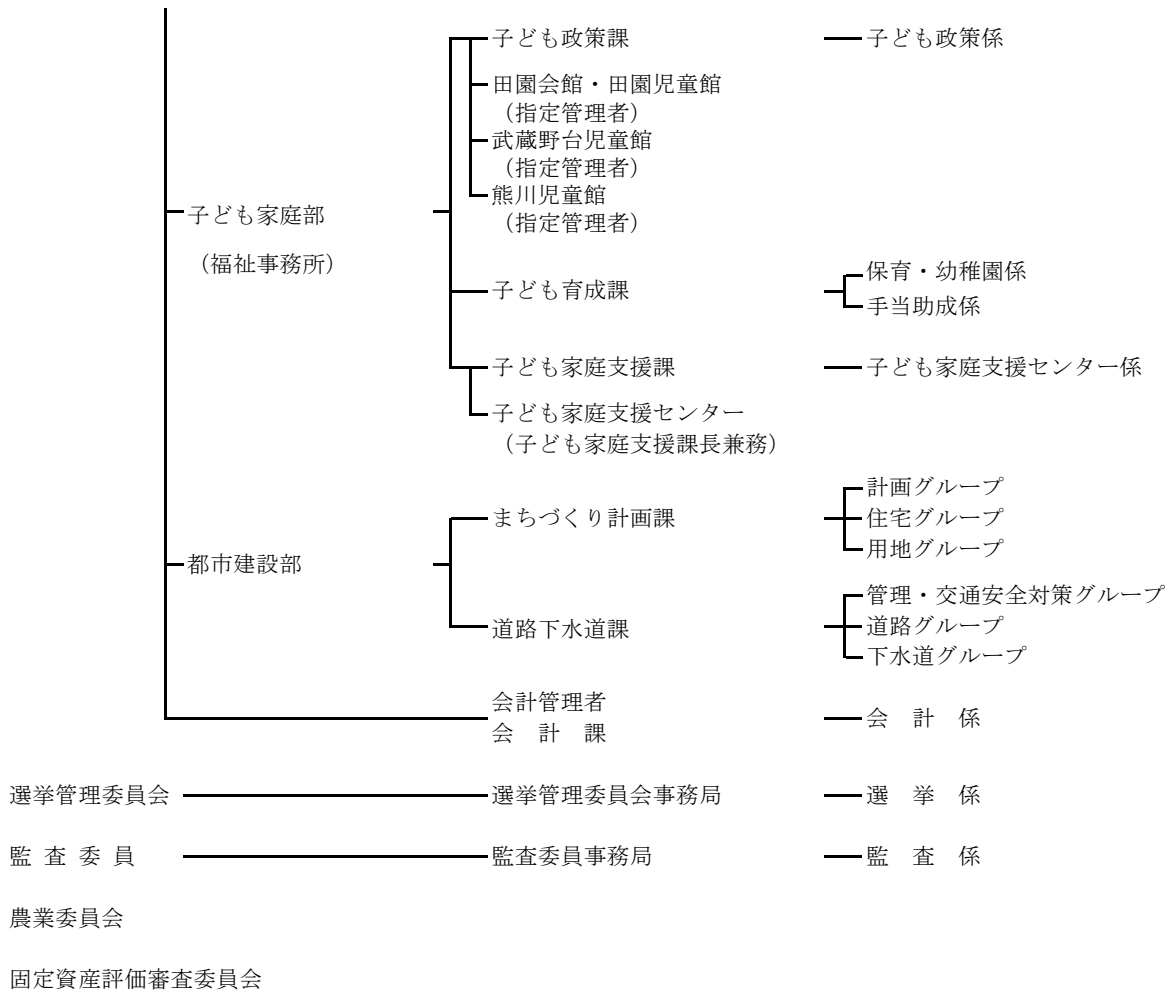
## 4 常勤特別職等

職名	氏名	就任年月日	任期満了等年月日
市長	加藤育男	令和2年5月21日	令和6年5月20日
副市長	福島秀男	令和4年8月27日	令和8年8月26日
教育長	石田周	令和3年4月1日	令和6年3月31日

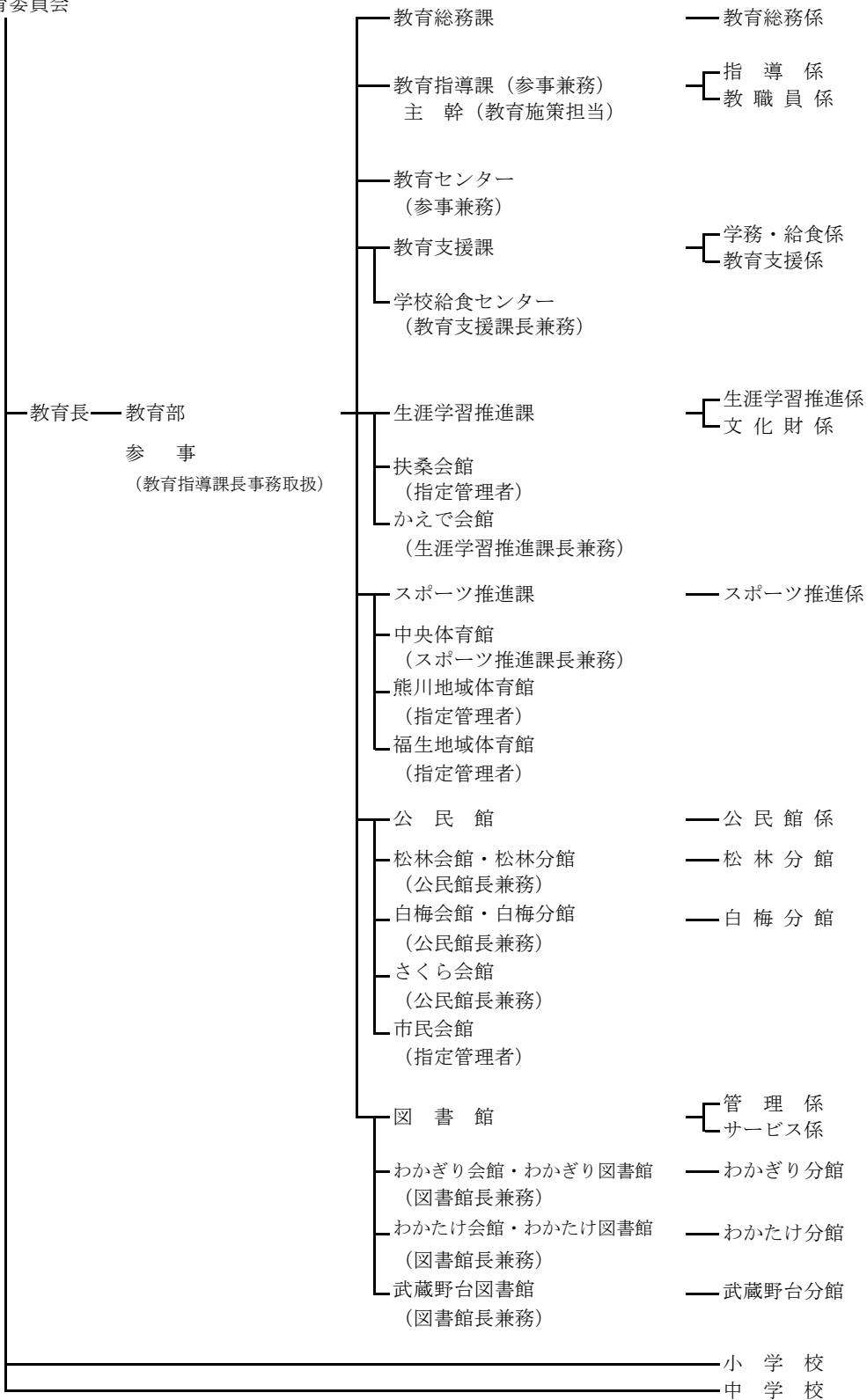


5 福生市役所機構図





教育委員会



# 令和5年度施政方針



## 令和5年第1回市議会定例会における加藤育男市長の令和5年度施政方針

令和5年第1回市議会定例会に当たり、貴重なお時間を頂きまして、私の施政方針を申し述べさせていただきますことを心から感謝申し上げます。

はじめに、今月6日に発生いたしました、トルコ南東部を震源とする大規模な地震により、トルコ及びシリア両国において甚大な被害が出ていることに関し、お亡くなりになられた方々及びその御家族に心より哀悼の意を表するとともに、負傷された方々に対しお見舞いを申し上げます。

折しも、関東大震災から今年で100年の節目を迎え、今後30年以内に70パーセントの確率で発生するとされる首都直下地震も想定される状況でございます。本市では、防災食育センターの整備等、今までも防災対策に力を注いでまいりましたが、市民の皆様のかげがえのない生命を守り抜くため、引き続き防災対策を着実に推進してまいります。

それでは、改めまして、施政方針を申し述べさせていただきます。

私が市長に就任してから、今年の5月で15年が経過いたします。

私は、1期目の所信表明の際に、「まちづくりの方向を自己選択、自己決定をし、そして自己責任を負えるという、自立した市民が暮らすまちづくり」を進めていくことを申し上げ、この思いを信条として、これまで、一意専心取り組んでまいりました。

これは、ひとえに、市民の皆様や議員各位、また、本市のまちづくりに関わっていただいた全ての方々から頂戴いたしました、多大なる御理解、御協力の賜物でございまして、心より感謝申し上げる次第であります。

引き続き、この信条のもと、市総合計画（第5期）に掲げる、「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」の実現に向けて、全身全霊で挑み、4期目の任期を全うしてまいりますので、皆様方からの御支援の程よろしくお願い申し上げます。

それでは、施政方針を述べさせていただきますが、初めに本市を取り巻く社会の状況等について申し上げます。

まずは、ショッキングな出来事といたしまして、昨年2月24日に発生したロシアによるウクライナ侵攻がございます。この戦争は、いまなお膠着状態が続き、1年が経過いたしました。

このことにより、全世界において大変大きな衝撃と憤りを生み、世界の平和に対する危惧を感じざるを得ない事態となり、大変多くの尊い命が戦闘により失われております。一連の戦闘で犠牲になら

れた方々に対し、心より哀悼の意を表します。

本市では、多くのウクライナ市民が、国外への避難を余儀なくされている状況に鑑み、昨年の4月から、本市はもとより近隣の自治体でも一早く、ウクライナ避難民に対する支援を行っておりますが、一刻も早くこの戦争が終息し、平和な日々が戻ってきてほしいと心より願っております。

また、この戦争で世界経済は大きく影響を受け、急激な円安とも相俟って、物価の高騰は、我々の生活に襲いかかっております。

総務省が2月24日に発表した、1月の消費者物価指数は、天候による変動が大きい生鮮食品を除いた指数が、対前年同月比で4.2パーセント上昇いたしました。これは、第2次オイルショックの影響で物価高が続いていた、昭和56年9月以来、実に41年4か月ぶりの上昇率となります。

このような状況下において、本市では、市民や事業者の皆様が置かれている厳しい状況を踏まえ、迅速に補正予算を編成して様々な物価高騰対策を講じてまいりました。

特に、65歳以上の高齢者全員を対象としたシニアお買物券配布事業は、プレミアム付き商品券事業と同時期に実施をいたしたため、経済効果も高く、大変御好評をいただきました。今後も必要に応じて適切な対策を講じてまいりたいと考えております。

次に、新型コロナウイルス感染症との闘いも4年目に突入いたしました。昨年来のオミクロン株第8波では、統計上の罹患者数は第7波の時より少ないものの、死者数が増加しており、予断を許さない状況が続いておりましたが、ようやく収束の兆しが見えてまいりました。

このような中、新型コロナウイルスワクチン接種事業については、迅速かつ集中的に市を挙げて取り組み、昨年12月時点での60歳以上の方のオミクロン株対応ワクチンについては、実に国の2倍を上回るスピードでの接種を達成いたしました。

なお、国は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類について、現行の2類以上に相当する扱いから、今年の5月8日以降、季節性インフルエンザ等と同じ5類とする方針を示しております。ワクチン接種の対応も含め、引き続き国の動向を踏まえ、基礎的自治体としての体制を整えてまいりたいと考えております。

次に、岸田内閣は、児童手当など経済的支援の強化等、いわゆる「次元の異なる少子化対策」を打ち出しております。これは、令和4年の年間出生数が、国の統計史上初めて80万人を割り込むことが確実な状況を受けてのもので、人口減少がこれからますます深刻化していき、そのことが社会にもたらす影響、危機感からくるものであると捉えております。

このような中、今年4月には、「こども家庭庁」も開設され、「こどもまんなか社会」の実現を目

指し、本腰をいれて、子ども政策を進めていくこととなります。

また、東京都においても、18歳までの子どもがいる家庭に対し、一律で月額5千円の給付を行うことや、0歳児から2歳児の保育料について、今年の10月から無償化する等の施策を打ち出しております。

さらに今後、多摩地域の児童相談所の再編を行い、西多摩エリア8市町村内に、新たに児童相談所を設置するとのことでございます。

本市では、定住化施策といたしまして、既に子育て支援に注力しており、日本経済新聞社と日経B P「日経クロスウーマン」が実施する、「共働き子育てしやすい街ランキング」において、昨年度まで多摩26市の中で7年連続1位という確固たる実績がございます。

さらに、昨年8月27日には、日本経済新聞に、「福生 子育て支援策奏功」との記事が掲載され、大変高い評価をいただいております。

なお、国や東京都の施策等に対しては、十分に調整を重ねた上で対応してまいります。また、西多摩エリア内に児童相談所が開設される際には、本市の子ども家庭支援センターとの連携も含め、よりきめ細やかな相談支援体制が構築されるよう努めてまいります。

今や、子育て施策の充実は、本市の「まちの魅力の売り」でございますため、今後とも国や東京都の動きにも十分注意を払い、手綱を緩めることなく力強く推進してまいります。

さて、この1年を振り返りますと、コロナ禍において、徐々にではございますが、日常の風景が戻ってまいりました。

本市においても、「ふっさ環境フェスティバル」、「平和のつどい」、「ふっさ健康まつり」、「福生市民文化祭」、そして「成人式」などの来場型イベントも感染拡大防止対策を講じながら実施し、多くの方々に御参加いただきました。段々と通常の生活が戻りつつあることを実感する次第であります。

残念ながら、「福生七夕まつり」については、3年連続で中止とはなりましたが、昨年7月から8月にかけて、伝統ある七夕まつりの灯を消さない取組といたしまして、福生駅を中心に、七夕飾りやオリジナルフラッグ、また、都立福生高等学校美術部の生徒の皆様が制作された、七夕まつりをイメージした壁画を掲出いたしました。令和5年度は、今まで通りとはいかないかもしれませんが、七夕まつりを復活し、福生のまちの賑わいを取り戻したいと考えております。

また、昨年11月には、大変嬉しいニュースがございました。福生第五小学校が、環境省等が主催する「第56回全国野生生物保護活動発表大会」において、環境大臣賞を受賞するという快挙を成し遂げ



ました。未来を担う「ふっさっ子」の成長する姿は、大変大きな喜びでもあります。

奇しくも、今年の干支は、「癸卯」でございます。「癸」は「物事の始まりと終わり」を象徴し、「卯」は「飛躍・向上」を意味するものとされております。

令和5年度は文字通り、コロナ禍が終息して、市民の皆様の生活が未来に向けて飛躍・向上する年となるよう強く願うところでございます。

それでは、令和5年度に向けて、本市において進めていかなければならない重要施策のうち、主なものを申し上げたいと存じます。

最初にハード分野でございます。

福生駅周辺整備は、中心市街地の再生の意味において、極めて重要な取組でございます。

まずは、福生駅西口地区市街地再開発事業でございますが、昨年の施政方針の際に申し上げましたとおり、定住化対策や公共施設等の再編への先駆けとなる大変重要な事業でございます。

しかしながら、昨今の世界的な原材料の品薄や物価高騰の影響により、国内の建設業においても納期遅れや建設資材の価格高騰が発生しており、施設整備への影響が懸念される状況が発生いたしました。

そのため、資材高騰の状況を見定めつつ、施設建物の規模、機能や使い方及び設計を見直すに当たって、準備組合との間で一定の検討期間が必要であるとの共通認識に至り、スケジュールの見直しを行うことにいたしました。

本再開発事業の重要性に変更はございませんので、引き続き準備組合への支援を行ってまいります。

一方、福生駅の東口地区では、都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業がございますが、一部の用地取得等に時間を要しておりますことから、事業認可期間を延伸いたしまして、令和10年度中の供用開始を目指して取り組んでまいります。

そして、「公共施設の老朽化」も顕在化してきており、行政課題として取り組んでいかなければなりません。そのため、「公共施設等総合管理計画」、それに基づく「個別施設計画」、「施設保全・改修計画」に沿って、計画的に対応してまいります。

学校施設では、小中学校の防音機能復旧（復機）事業を計画的に進めており、老朽化した空調設備の更新を行い、学校教育環境の整備を図っております。令和5年度は、福生第一小学校では新校舎、第二中学校では講堂、第三中学校では校舎の工事が完成する予定でございます。

また、中央図書館においても、老朽化した空調設備の更新やバリアフリー化への対応等、長寿命化

を図るため、昨年8月から工事に着手しております。令和5年12月には全ての工事等が完了し、令和6年1月にリニューアルオープンする予定でございます。新たに生まれ変わった中央図書館が、市民の皆様に愛される魅力的で利便性の高い施設となるよう、引き続き取り組んでまいります。

これら施設整備につきましては、今後、老朽化が進む中においても、市民の皆様が安全に安心して御利用いただけるよう、計画的に、防衛補助等を活用しながら進めるとともに、「公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の再編・統廃合等も視野に入れて、合理的、効率的な施設管理に努めていかなければならないと考えております。

次に、ソフト分野でございます。

まずは、子育て支援策でございます。先程も少し述べましたが、今後の国や東京都の動きにもございますように、子ども政策が大きくクローズアップされてまいります。

特に、今年4月から施行される、「こども基本法」では、国や自治体に対し、子ども施策の策定、実施、評価に当たって、子ども等の意見を反映させるために必要な措置を講ずることが義務付けられております。

そのため、子どもの視点で子どもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れることで、誰一人取り残さず、健やかな子どもの成長を社会全体で後押ししていく必要がございます。

本市においても、今年4月から、子ども家庭部に、新たに、子ども政策の司令塔となる「子ども政策課」を設置し、子育て施策を総合的に推進するための「こども計画」の策定に向けて動き出し、更なる施策の展開を目指してまいります。

そして、子どもの成長、発達を支える意味において、児童発達支援センターの存在は非常に重要でありますことから、現在、設置に向けて準備を進めているところでございます。発達に不安を抱えるお子さんや保護者の方に対し適切な支援を行えるよう、令和5年度中には、具体的な事業の内容を議会にお示ししたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

そのほか、令和5年度からは、高校生等医療費助成事業がスタートいたします。本市では、独自施策として、助成を行うに当たり所得制限を設けず実施してまいります。

また、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠届出時より妊婦や子育て家庭に寄り添い、面談や継続的な情報発信を通じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援及び出産・育児に関する経済的負担の軽減を図るための支援を一体的に実施してまいります。

さらに、産後ケア事業につきましても、産後ケアを必要とする全ての産婦に対して利用者負担の減免支援を導入し、より利用しやすい環境を整備いたします。

その他、様々な状況に置かれた子どもたちに、食育や貴重な団らん、地域交流などを行うことができる居場所を提供する「こども食堂」に対する支援を実施するほか、現在も大変好評をいただいております、子育て支援カード、通称「まるとくカード」の電子化や専用サイトの構築等を実施し、利便性の向上を図ってまいります。

今後も、「子育てするなら ふっさ」に新たなスローガンである、「こどもまんなか ふっさ」を加え、全庁一丸となって子育て支援に資する様々な施策を展開してまいります。

そして、近年、少子化と相俟って高齢化の深度は進んでおり、超高齢社会が現実となり、8050問題、育児と介護のダブルケア、引きこもり、ヤングケアラー、更には、個人や世帯全体が孤立している状態など、福祉に関する課題は、複雑化、複合化しており、従来の支援体制では必要なケアや支援が行き届かないといった懸念がございます。

令和5年度からは、これらに対し、包括的な支援体制となる、「重層的支援体制」の整備に向けた移行準備事業を開始し、既存の相談支援等の取組を活かしつつ、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応してまいりたいと考えております。

また、社会のデジタル化も急速に進んでおります。本市においても、デジタル・トランスフォーメーションを推進しておりますが、高齢者のスマートフォンの保有率は、いまだ70パーセント程度に留まっており、高齢者へのデジタル技術の普及が課題となっております。

そこで、スマートフォンを持たない高齢者に対し、スマートフォンの貸出しや、スマートフォン教室の開催等を行うことで、誰一人取り残すことのないよう、高齢者を対象とした市独自のデジタルデバイス対策も講じてまいりたいと考えております。

福祉バスについても、更なる利便性の向上に努めてまいります。現在、準備を進めているところでございますが、福祉バスの運行体制について、現行の2コースから3コースに増やすとともに、令和6年1月にリニューアルオープンする中央図書館への乗り入れ等を実施したいと考えております。令和5年度中には、具体的な内容を議会にお示しさせていただきたいと存じます。

その他にも、市が取り組むべき事業は、多々ございますが、そちらにつきましては、後ほど、予算編成以降のところで申し上げさせていただきます。

最後に横田基地について申し上げます。

行政面積の約3分の1を横田基地に提供している福生市にとって、その存在は、航空機の騒音公害をはじめ都市計画への影響や地域経済の発展阻害要因となるなど、市民生活に大きな影響を与えております。国の防衛や安全保障に関することは、国の専管事項でございますが、であるからこそ、基地

の存在に起因する様々な問題は、基地周辺住民だけが犠牲になるのではなく、広く国民全体の問題として捉え、国が責任を持ってその対策に万全を期すべきであると考えております。

昨年8月から9月にかけて、現在6機配備されているCV-22オスプレイについて、クラッチを原因とする特有の現象が発生したことを契機として地上待機措置がとられました。

東京都、基地周辺5市1町とも連携して要請も行いましたが、私は、昨年9月に防衛省本省を訪れ、浜田防衛大臣に直接お会いして、基地を抱える自治体の現状や市民の安心のためには迅速かつ丁寧な情報提供が必要であることを訴え、横田基地に関して意見交換をさせていただきました。

昨今の世界情勢や日本を取り巻く安全保障環境は大きく変化しており、基地への注目度は増しておりますが、基地を抱える自治体として、引き続き、東京都や基地周辺5市1町でも十分に連携し、基地対策に取り組んでまいります。

次に、令和5年度の予算編成に対する考え方と、予算規模について申し上げます。

令和5年度予算は、市税収入が新型コロナウイルス感染症の影響前となる令和2年度当初予算並みとなり、回復の兆しが見えつつあるものの、今後の感染症の推移やウクライナ情勢等による物価高騰など、先行きが不透明な状況にあり、今後の財政に与える影響も懸念されるところでございます。

そのため、公会計から得られる行政コスト情報などをもとに、各課において徹底した分析・検証を行い、継続事業の見直しや新規・改善事業の精査、また、市民の利便性の向上や事務の効率化の検討など、限られた財源を有効に使うことを念頭に編成いたしました。

一般会計の予算規模は、272億8千万円で、前年度比11億円、4.2パーセントの大幅な増となり、2年連続で過去最大の予算となっております。

福生駅西口地区市街地再開発に伴う公共公益施設整備や、施設保全・改修計画に基づく公共施設の適正管理など、今後も様々な事業が予定されていることを踏まえ、市民サービスの向上を図るためには、新たな歳入の確保や更なる経常経費の削減、デジタル・トランスフォーメーションによる事務の効率化などが必要不可欠と考えておりますので、健全な財政運営に向けて、着実に取り組んでいく所存でございます。

なお、予算の内容等につきましては、実施計画・予算説明書に記載をしておりますので、御参照いただきたいと思います。

次に、令和5年度の主な施策について申し上げます。

令和2年度からスタートした「福生市総合計画（第5期）」は4年目の計画期間に入ります。ただいま申し上げた予算編成の考え方にに基づき、令和5年度もこれまで通り、着実に各施策を推進してまいります。

それでは、令和5年度の重要施策について、主なものを予算説明書の順に従い、各部ごとに述べさせていただきます。

まず、企画財政部でございます。

令和2年度から令和11年度までを計画期間とする福生市総合計画（第5期）は、令和6年度で前期計画期間が終了いたします。このため、令和5年度から2か年をかけて後期計画の改定作業を行ってまいります。

改定に当たっては、若手職員で構成する「持続可能なまちづくりタスクフォース」が作成する報告書等も参考資料として活用し、時代の変化に合わせた計画にしてまいります。

そして、デジタル・トランスフォーメーションの取組といたしまして、誰ひとり取り残すことなく市政情報を届けることができるよう、外国人向けの情報発信の1つとして試行実施している、広報ふっさの多言語翻訳を本格実施いたします。

また、職員等が長時間かけて行っております会議録等の作成業務について、AIが音声を認識し、自動的にテキスト化するシステムを導入することで、業務負担の軽減と業務の効率化を図ります。

次に、総務部でございます。

本市の防災対策の根幹となる福生市地域防災計画につきまして、近年の防災対策の動向をはじめ、各種災害による教訓や被害想定、東京都の防災計画の修正を踏まえ、現状に即した実効性のある計画内容となるよう修正してまいります。

次に、市民部でございます。

総合窓口課における窓口業務につきましては、現在、住民票や各種証明書の発行、マイナンバーカードの受付等を、市の職員及び会計年度任用職員で実施しておりますが、今後一層の市民サービスの向上、安定した業務体制の確保等を図るため、この窓口業務の一部について、令和5年度中に民間事業者への委託化を進めてまいります。

また、高齢者の保健事業と介護予防について、福祉保健部との連携のもと、一体的なアプローチを実施することで、健康状態が不明な高齢者の状態把握や必要なサービスへの接続等を行います。

具体的には、小地域福祉活動等の通いの場において、保健師等による各種健康測定やアドバイスを実施するとともに、フレイル予防の普及啓発活動等を行い、高齢者の健康の保持及び増進を図り、健

康寿命の延伸を目指してまいります。

次に、生活環境部でございます。

まちの魅力を高め、交流人口の増加と地域の活性化を図るため、引き続き近隣自治体等との連携を密にするとともに、観光振興に資する取組として観光ガイドマップを刷新して情報発信の強化を図るなど、市の魅力を市内外にアピールしてまいります。

また、商工業振興事業につきましては、商工会等との連携はもとより、近隣自治体と立ち上げた協議会において、事業承継や創業の掘り起こし、機運の醸成を図り、空き店舗の解消につなげるなど、地域商業の活性化を図ってまいります。

環境施策では、立川市をはじめとする9市で構成する広域連携サミットにおいて、私が提唱して本市と立川市で協議会を立ち上げて開始いたしましたサイクルシェアリング事業について、より広域的な相互利用が図れるよう、積極的に関連自治体への連携を呼びかけてまいりたいと考えております。

また、「福生市環境基本計画」と、「福生市緑の基本計画」を改定し、自然環境の保全等、環境政策に資する取組も着実に実施してまいります。

その他には、多文化共生と防災のまちづくりを推進するため、外国人に対する防災研修・救急訓練等を実施いたします。こちらにつきましては、訓練内容が外国人にも伝わるよう、「やさしい日本語」を使用した防災体験を実施している池袋防災館での体験訓練を予定しております。

また、令和5年度からは、「東京都パートナーシップ宣誓制度」を活用した制度を導入し、多様な性に関する市民の理解促進を図るとともに、パートナーシップ関係に係る生活上の不便を軽減するなど、当事者が暮らしやすい環境整備に取り組んでまいります。

次に、福祉保健部でございます。

福生市社会福祉協議会に運営を委託しております、成年後見センター福生において、新たに法人後見事業を開始し、判断能力が不十分な認知症高齢者や障害者等に対して、法人後見による受皿を確保することにより、成年後見制度の利用促進を図ってまいります。

次に、子ども家庭部でございます。

保育所等においては、近年、発達に課題を抱える児童等が増加する傾向がございますことから、対応する保育士不足の現状を鑑み、保育所等への給付内容を見直し、新たな加算を行うなど、障害児保育の体制強化を図ります。

さらに、園外活動時の見守り等といった保育に係る周辺業務を行う保育支援者の配置についても支援を行ってまいります。

また、医療的ケア児の受入れ体制の整備として、体制整備を図る保育所等に対して補助金を交付することで、保育所等を支援するとともに、医療的ケア児やその家族の日常生活及び社会生活を支援してまいります。

さらに、事務量が多く複雑な保育所等への入所選考事務について、A Iを活用したシステムを導入して、選考時間を短縮するなど、業務の効率化を図ってまいります。

次に、都市建設部でございます。

まず、都市環境の整備については、東福生駅周辺地区の整備として、東福生駅自由通路のバリアフリー化、及び福生第2号踏切の歩道拡幅事業を進めてまいります。

また、市民の安全確保等、災害に強いまちづくりの推進を図るため、市内の避難路に面した倒壊の恐れのあるブロック塀等の撤去又は建替えに要する費用の一部を助成いたします。

最後に教育部でございます。

市民の利便性向上を図る電子図書館システムをはじめ、幼保小中連携事業、中央図書館改良工事に伴う郷土資料室の展示のリニューアルなど、改善事業が多数ございますが、詳細につきましては、このあと、教育長から申し上げますので、よろしく願いいたします。

以上が令和5年度の重要施策でございます。

先月、プロ車いすテニス選手として御活躍された国枝慎吾さんが、現役引退を表明されました。

国枝氏は、長年にわたり、世界の車いすテニス界をリードしてきた第一人者で、ウィンブルドン等世界四大大会の全てを制覇するとともに、東京2020パラリンピック競技大会においても、金メダルを獲得するなど、数々の偉業を成し遂げられました。

東京パラリンピック大会の際の、国枝氏の発言の中で非常に印象に残っているものがありますので、少し長くなりますが御紹介いたします。

「僕は、パラリンピックはスポーツとしての魅力にこだわりたい。そうすることで、人々の考え方を換え、『障害のある人たちでもここまでできるんだ』とか『うわ、すごいな』などと思うようになる。それこそ、共生社会とか多様性とか、そんな言葉がいらなくなるのが一番の理想。世界が、もっとシンプルに、競技を楽しめるようなパラリンピックになってほしい」と語っておられました。

スポーツの分野だけでなく、社会全体において、全ての人々がありのままに、お互いを理解・尊重できるようになれば、いわれのない差別や分断社会といったことが解消されるのではないのでしょうか。

私も、多様な主体が自然体で活躍できる社会の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

結びとなりますが、今年は一地方選挙の年に当たります。議員各位のこの4年間の市政への御尽力に対し、改めて心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げる次第でございます。

特に、今期を限りに御勇退される議員の方々に対しましては、長年市政に賜りました御功績に対し、衷心より感謝を申し上げます。

最後に、御出馬される皆様の御健闘を心よりお祈り申し上げまして、令和5年度の施政方針とさせていただきます。





# 事 務 報 告



議 会 事 務 局

庶 務 係  
議 事 係



# 庶務係 議事係

## 1 議長会等

団体名等	概要	開催状況
全国市議会議長会	中央・地方相互間の連絡、地方自治についての情報収集、市議会の制度及び運営並びに都市行政に関する調査研究及び国への要望等を行うもの。	総会 1回 研究フォーラム 1回
関東市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市の興隆・発展及び運営に関する調査研究を行うもの。	総会 1回
東京都市議会議長会	地方自治の拡充強化、都市行財政や議会の制度及び運営の調査研究、各都市間の相互連携・情報交換、資料の配布及び議員研修等を行うもの。	定例総会 4回 臨時総会 1回 理事会 4回 議員研修会 1回
西多摩地区議長会	地方自治の拡充強化、議会制度及び運営に関する調査研究、組織市町村間の相互連携・情報交換及び研修会等を行うもの。	定例会議 2回 議員研修会 1回
全国市議会議長会基地協議会	基地施設が所在することによる税収欠陥、特殊財政需要等や基地が周辺に所在することによる周辺整備の対策について協議し、国等に対して実行運動を行うもの。 令和4年度及び令和5年度は会長市を務めた。	総会 1回 理事会 3回 役員会 4回 実行運動 7回 各部会総会 8回 (関東部会含む)
全国市議会議長会基地協議会 関東部会	関東地区における基地関係都市共通の問題を調査研究し、解決の具体的方策を協議するもの。	総会 1回 役員会 1回
基地対策関係要請等	横田基地の所在にかかわる諸問題の解決及び防衛補助事業の要請・要望を行うもの。	要請行動 1回
全国都市問題会議	全国の各都市が抱える課題の解決を考察するもの。	全国都市問題会議 1回

## 2 市議会議員

(1) 定数 19人

(2) 市議会議員名簿

議席番号	氏名	住所	党派
1	仲間正司	福生市大字福生 2478-9	無所属
2	森田哲哉	〃 大字熊川 528-1	無所属
3	石川義郎	〃 南田園 3-62-5	無所属
4	山崎貴裕	〃 大字福生 283-6	無所属
5	小林貢	〃 大字熊川 1086	無所属
6	川崎善友	〃 大字熊川 1393	公明党

7	西尾 壽々斗	非公開	日本維新の会
8	伊藤 広美	福生市志茂 115 アイエスマンション 101	日本共産党
9	市毛 雅大	〃 加美平 1-16-6 C-2	日本共産党
10	市川 佳樹	〃 牛浜 74 ハイツエスペランサ 201	立憲民主党
11	武藤 政義	〃 志茂 66	無所属
12	小澤 芳輝	〃 大字福生 655-2	無所属
13	佐藤 弘治	〃 本町 79	無所属
14	幡垣 正生	〃 本町 128	無所属
15	清水 義朋	〃 大字熊川 376	無所属
16	青木 健	〃 加美平 4-1-8-302	公明党
17	堀 雄一朗	〃 大字熊川 804-23	公明党
18	原田 剛	〃 大字福生 1159-20	公明党
19	三原 智子	〃 牛浜 143-1 草間ビル 102	福生・生活者ネットワーク

(3) 議長、副議長

議長 武藤 政義

副議長 青木 健

(4) 常任委員会（所管及び構成）

名称	所管	定数	委員長 副委員長	委員	選任 年月日
総務文教委員会	企画財政部、総務部、市民部課税課、市民部収納課、教育委員会、固定資産評価審査委員会、選挙管理委員会、監査委員及び会計課の所管に関する事項並びに他の委員会の所管に属さない事項	7	石川 義郎 市毛 雅大	仲間 正司 山崎 佳樹 市川 政義 武藤 剛 原田	5.5.16
建設環境委員会	生活環境部、都市建設部及び農業委員会の所管に関する事項	6	堀 雄一朗 清水 義朋	森田 哲哉 川崎 善友 幡垣 正生子 三原 智	5.5.16
市民厚生委員会	市民部（課税課、収納課を除く。）、福祉保健部及び子ども家庭部の所管に関する事項	6	小林 貢 小澤 芳輝	西尾 壽々斗 伊藤 広美 佐藤 弘治 青木 健	5.5.16

## (5) 議会運営委員会（所管及び構成）

所 管	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
議会の運営、議会の会議規則、委員会に関する条例等及び議長の諮問に関する事項	9	山 崎 貴 裕 原 田 剛	石 川 義 郎 小 林 貢 大 市 毛 雅 輝 小 澤 芳 治 佐 藤 弘 朋 清 水 義 朋 堀 雄 一 朗	5. 5. 16

## (6) 特別委員会

名 称	目 的	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日
横田基地対策特別委員会	防衛施設に係わる交付金及び支出金制度の改善並びに基地に係わる市民生活の環境等の整備、充実及び諸問題について調査研究をし、民生安定のための措置を講ずるため	9	佐 藤 弘 治 市 川 佳 樹	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 市 毛 雅 大 小 澤 芳 輝 清 水 義 朋 青 木 健 剛 原 田 剛	5. 5. 16

名 称	定 数	委 員 長 副 委 員 長	委 員	選 任 年月日	
令和4年度福生市一般会計決算審査特別委員会	17	幡 垣 正 生 小 澤 芳 輝	仲 間 正 司 石 川 義 郎 小 林 貢 大 西 尾 壽 斗 市 毛 雅 大 佐 藤 弘 治 堀 雄 一 朗 三 原 智 子	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 川 崎 善 友 伊 藤 廣 美 市 川 佳 樹 青 木 健 剛 原 田 剛	5. 9. 8
令和6年度福生市一般会計予算審査特別委員会	18	小 澤 芳 輝 三 原 智 子	仲 間 正 司 石 川 義 郎 小 林 貢 大 西 尾 壽 斗 市 毛 雅 大 佐 藤 弘 治 清 水 義 朋 堀 雄 一 朗	森 田 哲 哉 山 崎 貴 裕 川 崎 善 友 伊 藤 廣 美 市 川 佳 樹 幡 垣 正 生 青 木 健 剛 原 田 剛	6. 3. 1

## (7) 一部事務組合議会等議員（選任年月日 5. 5. 16）

## ア 瑞穂斎場組合議会議員

市 毛 雅 大	小 澤 芳 輝	三 原 智 子
---------	---------	---------

## イ 西多摩衛生組合議会議員

山 崎 貴 裕	川 崎 善 友	佐 藤 弘 治
---------	---------	---------



ウ 東京たま広域資源循環組合議会議員

幡垣正生
------

エ 福生病院企業団議会議員

石川義郎	小林貢	原田剛
------	-----	-----

オ 東京都市町村議会議員公務災害補償等組合議会議員

武藤政義
------

(8) 監査委員（議会選出）（選任年月日 5.5.16）

清水義朋
------

(9) 各種委員会等委員（選任年月日 5.5.16）

ア 福生市都市計画審議会

森田哲哉	幡垣正生	三原智子
------	------	------

イ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会

武藤政義	清水義朋	堀雄一朗
川崎善友		

ウ 大多摩観光連盟

武藤政義
------

エ 八高線活性化促進協議会

武藤政義
------

オ 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

武藤政義	堀雄一朗
------	------

カ 東京都三多摩地区消防運営協議会

武藤政義
------

キ 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

武藤政義	堀雄一朗
------	------

ク 西多摩地域広域行政圏協議会審議会

武藤政義	青木健	石川義郎
------	-----	------

ケ JR五日市線複線化促進協議会

武藤政義
------

(10) 当選回数別議員数

当選回数	1回	2回	3回	4回	5回
議員数	5人	6人	4人	0人	4人

## (11) 年齢別議員数

年 齢 別	25 歳 ～ 35 歳	36 歳 ～ 40 歳	41 歳 ～ 45 歳	46 歳 ～ 50 歳	51 歳 ～ 55 歳	56 歳 ～ 60 歳	61 歳 ～ 65 歳	66 歳 ～ 70 歳	71 歳 ～ 75 歳
議 員 数	1 人	1 人	1 人	1 人	4 人	6 人	3 人	1 人	1 人

## (12) 議員研修会

- ア 主 催 西多摩地区議長会  
 日 時 令和5年10月2日(月) 午後2時30分  
 会 場 長岡コミュニティセンター(瑞穂町)  
 内 容 講演「カッコいい消防団員～消防団活動の充実と充足率の向上～」  
 講 師 総務省消防庁 消防団等充実強化アドバイザー 丸山 正美 氏
- イ 主 催 東京都市議会議長会  
 日 時 令和6年2月5日(月) 午後2時  
 会 場 府中の森芸術劇場(府中市)  
 内 容 講演「今後の自治体の課題と議会に期待される役割」  
 講 師 法政大学総長 法学部教授 廣瀬 克哉 氏

## (13) 行政視察

## ア 常任委員会

委 員 会 名	視 察 先	視察年月日	目 的
総務文教委員会	宮城県牡鹿郡女川町 宮城県東松島市	5.10.30 ～ 5.10.31	○小中一貫教育・防災教育の取り組みについて ○小中連携・防災教育の取り組みについて
建設環境委員会	長野県伊那市 長野県駒ヶ根市	5.10.31 ～ 5.11.1	○「日本一の桜の里づくり」計画について ○企業誘致等について
市民厚生委員会	兵庫県尼崎市 兵庫県神戸市	5.11.1 ～ 5.11.2	○子どもの育ち支援センター「いくしあ」を拠点とした子ども家庭総合支援について ○こども・若者ケアラー支援について

## イ 議会運営委員会

委 員 会 名	視 察 先	視察年月日	目 的
議会運営委員会	東京都府中市	6.1.15	○議場等の音響、映像及び放送設備について
議会運営委員会	東京都稲城市 東京都清瀬市	6.2.8	○議場等の音響、映像及び放送設備について

## (14) 視察来訪

来 訪 市 名	来訪委員会等	来訪年月日	目 的
島根県益田市	新政会 議員 6名	5. 4. 13	○福生市の不登校総合対策について
奈良県大和郡山市	議員 1名	5. 8. 21	○防災食育センターについて
長崎県長崎市	子育て支援特別委員会 議員 5名 随行者 2名	5. 10. 5	○就学前までの子育て支援の取組について
島根県松江市	教育民生委員会 議員 7名 随行者 1名	5. 10. 11	○不登校総合対策（不登校特例校分教室） について
大阪府高石市	総務文教委員会 議員 6名 随行者 2名	5. 10. 19	○コミュニティ・スクール及び学校の在り 方検討委員会について
山形県上山市	総務文教常任委員会 議員 8名 随行者 2名	5. 10. 24	○不登校特例校分教室（福生市立福生第一 中学校7組）について ○不登校総合対策について
沖縄県那覇市	教育福祉常任委員会 議員 10名 随行者 2名	5. 10. 25	○福生市防災食育センターについて
大分県豊後大野市	厚生文教常任委員会 議員 6名 随行者 1名	5. 11. 8	○子育て支援事業の取組について
羽村・瑞穂地区 学校給食組合議会	羽村・瑞穂地区学校給 食組合議会等 議員等 11名 随行者 4名	5. 11. 9	○福生市防災食育センターについて
大阪府堺市	孤独・孤立社会対策調 査特別委員会 議員 12名 随行者 2名	5. 11. 9	○不登校特例校について
北海道栗山町	議会運営委員会 議員 7名 随行者 2名	5. 11. 14	○地方公会計制度について
京都府八幡市	文教厚生常任委員会 議員 7名 随行者 2名	5. 11. 14	○福生市立福生第一中学校7組（不登校特 例校分教室）について
福島県田村市	議会運営委員会 議員 8名 随行者 1名	6. 1. 24	○福生市議会における市民へのアピール とその取り組み方について
山梨県都留市	議会運営委員会 議員 8名 随行者 2名	6. 1. 29	○防災食育センターについて

## (15) 政務活動費

令和5年4月分

会 派	正 和 会	公 明 党	日本共産党	生活者ネットワーク	立憲民主党	合 計
人 数 (人)	9	4	2	1	1	17
交付金額 (円)	180,000	80,000	40,000	20,000	20,000	340,000
支 出 (円)	調査研究費	18,335	11,072	2,510	1,255	34,427
	研 修 費	0	0	0	0	0
	広 報 費	0	0	0	0	0
	広 聴 費	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	2,610	0	0	2,610
	資料購入費	0	0	0	1,980	1,980
合 計	18,335	13,682	2,510	3,235	1,255	39,017
確定額 (円)	18,335	13,682	2,510	3,235	1,255	39,017

令和5年5月から令和6年3月分まで

会 派	正 和 会	公 明 党	日本共産党	生活者ネットワーク	立憲民主党	日本維新の会	
人 数 (人)	10	4	2	1	1	1	
交付金額 (円)	2,200,000	880,000	440,000	220,000	220,000	220,000	
支 出 (円)	調査研究費	221,274	284,294	27,610	13,805	13,805	13,805
	研 修 費	1,689,410	1,800	123,000	85,258	75,430	0
	広 報 費	504,790	431,546	253,688	106,249	143,595	0
	広 聴 費	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	39,642	0	0	0	0
	資料作成費	14,747	4,014	50,651	0	0	0
	資料購入費	21,010	0	25,759	20,680	0	0
合 計	2,451,231	761,296	480,708	225,992	232,830	13,805	
確定額 (円)	2,200,000	761,296	440,000	220,000	220,000	13,805	

会 派	合 計	
人 数 (人)	19	
交付金額 (円)	4,180,000	
支 出 (円)	調査研究費	574,593
	研 修 費	1,974,898
	広 報 費	1,439,868
	広 聴 費	0
	要請・陳情活動費	0
	会 議 費	39,642
	資料作成費	69,412
	資料購入費	67,449
合 計	4,165,862	
確定額 (円)	3,855,101	

[参考]令和5年度合計	前年度	[参考]前年度比較
19*	17	2
4,520,000	4,080,000	440,000
609,020	970,578	△361,558
1,974,898	964,968	1,009,930
1,439,868	1,599,450	△159,582
0	0	0
0	0	0
39,642	33,165	6,477
72,022	57,124	14,898
69,429	130,076	△60,647
4,204,879	3,755,361	449,518
3,894,118	3,701,995	192,123

※令和5年4月までは17名

### 3 会 議

#### (1) 本会議

(単位：件)

会議名 会 期 件 名		臨時会	定例会	定例会	定例会	定例会	合計
		令和5 5/16	令和5 6/13 ～ 6/30	令和5 9/5 ～ 9/29	令和5 12/5 ～ 12/22	令和6 2/27 ～ 3/26	
市長提出議案	条 例	0	4	2	9	15	30
	予 算	1	1	3	2	9	16
	決 算	0	0	5	0	0	5
	契 約	0	2	1	1	0	4
	そ の 他	5	11	7	6	3	32
	小 計	6	18	18	18	27	87
議員提出議案	条例・規則	0	0	0	0	0	0
	意見書・決議	0	1	0	0	0	1
	そ の 他	1	0	0	0	0	1
	小 計	1	1	0	0	0	2
選挙その他		6	0	0	0	0	6
請願・陳情	請 願	0	0	0	0	0	0
	陳 情	0	1	6	5	0	12
	取 下 げ	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	1	6	5	0	12
	継続分 審査報告	0	0	1	0	1	2
合 計		13	20	25	23	28	109
議員の出席状況		19	95	95	95	90	394

#### (2) 常任委員会

(単位：件)

委 員 会 名	付 託 案 件 数			所管事務調査 特定事件
	議案	請願	陳情	
総務文教委員会	21	0	6	6
建設環境委員会	12	0	1	5
市民厚生委員会	25	0	4	5
合 計	58	0	11	16

(3) 本会議・委員会開催日数等

ア 本会議

会 別	日数(日)	傍聴者数(人)
令和5年第2回臨時会	1	3
令和5年第2回定例会	5	50
令和5年第3回定例会	5	86
令和5年第4回定例会	5	58
令和6年第1回定例会	5	55
合 計	21	252

イ 常任委員会

委 員 会 名	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
総務文教委員会	5	5	2
建設環境委員会	5	5	0
市民厚生委員会	5	5	0
合 計	15	15	2

ウ 議会運営委員会

名 称	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
議会運営委員会	29	34	1

エ 特別委員会

名 称	日数(日)	回数(回)	傍聴者数(人)
横田基地対策特別委員会	7	7	6
令和4年度福生市一般会計決算審査特別委員会	5	5	2
令和6年度福生市一般会計予算審査特別委員会	5	5	1
合 計	17	17	9

(4) その他

名 称	日数(日)	回数(回)
全員協議会	9	9
委員会協議会	12	12

(5) 一般質問

会議名	令和5年 第2回定例会	令和5年 第3回定例会	令和5年 第4回定例会	令和6年 第1回定例会
質問者数(人)	18	16	16	17

4 議案等の処理状況

(1) 市長提出議案

(単位：件)

議案数	議決内容件数					
	原案可決	原案同意	原案認定	原案承認	その他	原案否決
87	56	20	5	4	2	0

(2) 委員会・議員提出議案

(単位：件)

議案数	議決内容件数		
	原案可決	原案否決	継続
2	2	0	0

5 請願・陳情の処理状況

(1) 令和5年度中に受理されたもの

(単位：件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
12	0	12	0	0

(2) 令和4年度以前から引き続き審査されたもの

(単位：件)

件数	結果内容件数			
	採択	不採択	継続	取下げ等
0	0	0	0	0

## 6 発行物

区 分	発行回数	発行部数	規 格	内 容
福生市議会 だより	年 5 回 〔定例会 4 回 臨時会 1 回〕	29,511 部 (1 回平均)	タブロイド判 定例会 8 ページ 臨時会 2 ページ	定例会の審議内容、一般質問の質疑 応答内容、委員会の審査、活動内容 等を掲載し、市民に提供した。
声の市議会 だより	年 5 回 〔定例会 4 回 臨時会 1 回〕	13 枚 (1 回平均)	CD 版	視覚障害者(1・2級)を対象に「市 議会だより」の内容を収録し、デイ ジー方式の CD 版を希望者に提供 した。

## 7 インターネット中継の利用状況

(単位：件)

月	生中継		録画中継	
	令和 5 年度	前 年 度	令和 5 年度	前 年 度
4			238	171
5			147	95
6	292	175	491	318
7			283	160
8		130	144	214
9	349	107	387	258
10		3	283	166
11		67	281	121
12	254	70	399	307
6 年 1		3	439	167
2	179	42	204	165
3	79	145	411	394
合 計	1,153	742	3,707	2,536





# 企 画 財 政 部

企 画 調 整 課  
企 画 調 整 担 当  
基 地 ・ 渉 外 担 当

公 共 施 設 マ ネ ジ メ ン ト 課  
推 進 グ ル ー プ  
公 共 施 設 グ ル ー プ

財 政 課  
財 政 係

秘 書 広 報 課  
秘 書 係  
広 報 広 聴 係

情 報 政 策 課  
情 報 政 策 係



# 企 画 調 整 担 当

## 1 総合計画の策定、推進等

総合計画は、市の将来の振興発展を展望し、これに立脚した長期にわたる市の経営の根幹となる基本構想をはじめとして、基本構想に基づく基本計画及び実施計画で構成される。

基本構想で示されたまちづくりの基本理念、将来都市像及び目標を達成するため、具体的な施策の事業化に当たっては社会環境の変化、市民要望等に対応し、計画行政を進めていく。

### (1) 総合計画策定委員会

#### ア 構成

委 員 長	副市長
副 委 員 長	教育長
委 員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

#### イ 開催回数 17回

### (2) 実施計画

基本計画に基づき、市政運営の短期的方針と毎年度の予算編成の指針とするため、事業の進捗状況、社会環境の変化等を考慮し、3か年の実施計画（令和6年度～令和8年度）を策定した。

### (3) 持続可能なまちづくりタスクフォース

総合計画（第5期）を策定して以降、新型コロナウイルス感染症のまん延やデジタル庁の創設、想定を超える人口減少等、新たな課題に直面しており、市を持続的に発展させるために、まちづくりを更にブラッシュアップする必要があることから、時代の変化により感度の高い若手職員を中心としたワーキンググループ「持続可能なまちづくりタスクフォース」を令和4年度に立ち上げた。

令和5年度においては、総合計画（第5期）後期基本計画の参考資料として活用するため、「持続可能なまちづくりに係る報告書」を作成した。

## 2 庁議

市行政の基本方針及び重要施策等を審議策定することを目的に庁議を置く。

### (1) 庁議

#### ア 構成

主 宰	市長
構 成 員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 定例 24回 臨時 13回

原則毎月第1・3木曜日及び臨時

(2) 審議内容

協議事項	報告事項
243件	92件

### 3 施策検討会議

課題所管部長からの発議による自由な討論の場として、基本的な考え方について議論するため施策検討会議を置く。

(1) 構成

主 宰	市長
構 成 員	副市長 教育長 議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

(2) 開催回数 9回

### 4 部課長会議

議会議事日程等その他の全庁的な事案の周知連絡及び情報交換並びに調整が必要な事案についての協議を目的に部課長会議を置く。

開催回数 4回

### 5 西多摩地域広域行政圏協議会

西多摩地域の一体的整備と住民の福祉増進を図るため、広域行政圏計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を行うことを目的として設置している。

(1) 加入市町村（4市3町1村）

青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町
-------------------------------------

(2) 計画の推進

ア 西多摩地域広域行政圏計画 [令和3（2021）年度～令和7（2025）年度]

圏域を取り巻く社会・経済状況の変化に対応し、圏域市町村のより一層の連携強化を図り、西多摩らしい魅力ある圏域づくりを進めるため、西多摩地域広域行政圏計画に基づき、取組を行った。

イ 分野別検討部会

事業を分野別に検討するため、次の部会が設置されている。

開発部会	生活部会	産業部会	教育文化部会	環境部会
------	------	------	--------	------

(3) 共同事業

ア 地域包括ケアシステム連携事業

- ・医療・介護関係者の研修
- ・地域住民への普及啓発講演会
- ・在宅医療・介護ガイドブックの更新

イ 西多摩地域魅力発信PR事業

- ・西多摩フェア
- ・東京多摩観光フェアへの出展
- ・東京観光情報センター多摩における西多摩PR事業

ウ 西多摩地域広域行政圏体育大会

- ・競技大会
- ・スポーツフェスタ

エ 西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業

- ・ループ機能付しおりの作成

オ その他の共同事業

- ・多摩の子・多摩子ども詩集作成事業
- ・消費生活相談広域連携の継続実施
- ・ホームページ及び公式Instagramの管理運営

(4) その他の事業

ア 青梅線、五日市線及び八高線の改善要望（令和5年8月24日（木））

東日本旅客鉄道株式会社八王子支社長に対し、JR3線の改善及び輸送力増強についての要望を行った。

イ 東京都への予算要望

東京都に対し、共同事業及び各団体の圏域事業に係る総合交付金の予算要望を行った。

ウ 幹事会、事務局会議及び部会での検討等

幹事会及び事務局会議の定期的な開催とともに、各事業実施に向けて部会を開催し、検討及び調査研究を行った。

## 6 福生市総合戦略推進委員会

福生市総合戦略推進委員会を設置し、福生市総合計画における定住化対策の推進状況等について協議した。

開催回数 1回

## 7 開庁時間の延長

平成16年10月から従来の開庁時間では市役所に来庁できない方の利便性向上を目的に、土曜日の開庁と水曜日の開庁時間の延長を全庁的に制度化し、市民サービスの一層の向上と市民からパートナーとして信頼される市役所の構築を目指し、開庁時間の延長を実施してきたが、利用実績及び節電効果について検討した結果、平成26年4月からは時間延長を実施する窓口を限定して実施している。

## 8 組織等検討委員会の設置

福生市総合計画（第5期）を推進し、更に社会情勢の変化に伴う課題に対応できる効率的な組織の構築を目指した組織改正を行うため、平成25年4月に組織等検討委員会を常設とした。

### (1) 委員会の構成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

### (2) 委員会の開催回数 4回

### (3) 委員会の開催内容

開催日	検討内容
令和5年 5月25日	・令和4年度重要施策推進状況の報告について ・令和5年度組織等検討スケジュールについて ・重要施策推進要員制度の今後の運用について
7月13日	・福生市重要施策推進要員配置規程の見直しについて
10月26日	・令和6年度組織改正案について
11月28日	・令和6年度再任用短時間職員配置予定部署について ・令和6年度組織改正案について

## 9 行政改革の推進等

行政改革の推進を図るため、福生市行政改革大綱（第7次）及び行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）に定める推進項目及び推進計画に掲げる各取組を行った。

### (1) 福生市行政改革推進委員会

#### ア 委員

選出区分	氏名	備考
学識経験者	○ 柳 田 治 子	税 理 士
	伊 藤 茂 樹	金 融 機 関 支 店 長
市民の代表	◎ 加 藤 和 夫	会 社 役 員
	田 村 半 十 郎	会 社 役 員
	齋 藤 久 美 子	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員
	瀬 古 毅	会 社 役 員

※ ◎：会長 ○：副会長

イ 開催回数 2回

#### ウ 開催内容

開催日	内 容
令和5年 6月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度当初予算について</li> <li>・令和5年度行政改革の主な取組について</li> <li>・福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和4年度取組状況について</li> </ul>
令和5年 12月27日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度行政改革取組状況について</li> <li>・令和4年度決算状況について</li> </ul>

### (2) 福生市行政改革推進本部

#### ア 構成

本部長	市長
副本部長	副市長 教育長
本部長	議会事務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事

イ 開催回数 10回



ウ 開催内容

開催日	内 容
令和5年 5月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和5年度重点事務事業について</li> </ul>
5月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度重点事務事業執行状況の報告について</li> <li>福生市総合計画進行管理要綱に基づく令和5年度重点事務事業執行計画表について</li> <li>福生市行政改革大綱推進計画（令和2年度～令和6年度）における実施計画の令和4年度取組状況について</li> <li>令和5年度行政評価対象事業の選定及び一次評価の実施について</li> <li>福生市福祉センターの指定管理者について</li> </ul>
6月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度導入施設の令和4年度モニタリング最終評価（案）について</li> <li>熊川地域体育館及び福生地域体育館の指定管理者について</li> <li>福生市営福生駅西口駐車場の指定管理者について</li> <li>福生市自転車等駐車場の指定管理者について</li> <li>福生市民会館の指定管理者について</li> <li>扶桑会館の指定管理者について</li> <li>福生市福祉センター指定管理者申請要項（案）について</li> </ul>
6月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政改革の主な取組について（令和4年度決算説明書掲載）</li> </ul>
7月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊川地域体育館及び福生地域体育館における指定管理者の募集要項等について</li> <li>福生市営福生駅西口駐車場における指定管理者の申請要項等について</li> <li>福生市自転車等駐車場における指定管理者の募集要項等について</li> <li>福生市民会館における指定管理者の募集要項等について</li> <li>扶桑会館における指定管理者の申請要項等について</li> </ul>
8月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者制度導入施設の令和4年度モニタリング最終評価（案）について</li> </ul>
8月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度行政評価の評価内容及び改善対象事業について</li> </ul>
11月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度重点事務事業執行状況の報告について</li> </ul>
令和6年 1月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政改革の主な取組について（令和6年度予算説明書掲載）</li> </ul>
3月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度行政評価結果等について</li> <li>令和5年度第2回福生市行政改革推進委員会の開催結果について</li> </ul>

# 基地・渉外担当

## 1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 4回
- ・実行運動 5回
- ・組織団体 232 都市町村

## 2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 242 市町村

## 3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携を図り、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 15回

## 4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地が所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに、相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 15回

## 5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に関わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、要請行動を行った。

※横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会…都と周辺市町

横田基地周辺市町基地対策連絡会…周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横田基地所属C-12の部品遺失について（文書要請）</li> <li>・横田基地日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策について（文書要請）</li> <li>・横田基地日米友好祭に関する要請について（文書要請）</li> </ul>	都と周辺市町 都と周辺市町 市
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について（文書要請）</li> <li>・米空軍グローバル・ホークの横田飛行場への一時展開について（文書要請）</li> <li>・令和5年度第1回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請）</li> <li>・横田基地日米友好祭における展示（自由降下及び空挺降下）について（文書要請）</li> <li>・防衛施設周辺放送受信事業の助成対象区域指定基準の見直しについて（口頭要請）</li> </ul>	周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 周辺市町 周辺市町
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）</li> <li>・横田基地における人員降下訓練に係る情報提供の徹底について（口頭要請）</li> <li>・令和5年度第2回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請）</li> <li>・モビリティ・ガーディアン23における多国間共同訓練の実施について（口頭要請）</li> </ul>	周辺市町 周辺市町 周辺市町 周辺市町

年月	要 請 行 動	要請主体
7月	・横田飛行場内における泡消火薬剤の漏出への対応について（文書要請） ・令和5年度第3回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請）	都と周辺市町 周辺市町
8月	・横田基地における人員降下訓練に係る情報提供の徹底について（口頭要請） ・東京都調布飛行場における横田基地所属ヘリコプターの予防着陸について（口頭要請）	都と周辺市町 都と周辺市町
9月	・令和5年度第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請） ・令和5年度インドネシアにおける米軍等との実動訓練（スーパー・ガルーダ・シールド23について（口頭要請） ・横田基地関係者による飲酒を伴う交通事故について（文書要請）	周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
10月	・横田基地における演習の実施等について（口頭要請）	都と周辺市町
11月	・横田飛行場内における泡消火薬剤漏出への対応について（文書要請） ・横田基地における人員降下訓練に係る情報提供の徹底について（口頭要請） ・横田基地における正月三が日の飛行停止について（文書要請） ・令和6年降下訓練始め行事における日米空挺降下の展示について（口頭要請） ・鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落について（文書要請）	都と周辺市町 都と周辺市町 都と周辺市町 周辺市町 都と周辺市町
12月	・令和5年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・米軍） ・令和5年度横田基地対策に関する要望書（総合要請・国）	都と周辺市町 都と周辺市町
6年 1月	・横田基地における人員降下訓練の実施について（口頭要請）	周辺市町
2月	・令和5年度第5回国内における米空軍機からの降下訓練について（口頭要請）	周辺市町
3月	・オスプレイの飛行再開について（文書要請） ・日本国内のオスプレイの段階的な運用再開について（文書要請）	都と周辺市町 周辺市町

## 6 防衛省補助事業等

(1) 3条（障害防止工事の助成）・8条（民生安定施設の助成）関係

	事業名	事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第一小学校（新校舎）防音機能復旧（復機）事業	33,880	22,020	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 308 m <sup>2</sup>
	福生第一小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	184,544	21,809	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 2,092 m <sup>2</sup>
	福生第二小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業	6,236	4,676	7.5/10	設計委託 復温除3 空調面積 2,526 m <sup>2</sup>
	福生第二小学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	2,077	1,557	7.5/10	設計委託 復温除3 空調面積 723 m <sup>2</sup>
	福生第七小学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	255,646	30,726	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 2,376 m <sup>2</sup>
	福生第一中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業	11,039	7,175	6.5/10	設計委託 復温除4 空調面積 3,365 m <sup>2</sup>
	福生第一中学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	2,997	1,947	6.5/10	設計委託 復温除4 空調面積 813 m <sup>2</sup>
	福生第二中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業 ※1	180,443	21,324	6.5/10	第1期工事 復温除4 空調面積 1,678 m <sup>2</sup>

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
3 条 関 係	福生第二中学校（講堂）防音機能復旧（復機）事業	83,193	54,074	6.5/10	工事 復温除4 空調面積 1,021 m <sup>2</sup>
	福生第三中学校（校舎）防音機能復旧（復機）事業	71,801	53,848	7.5/10	第2期工事 復温除2 空調面積 1,015 m <sup>2</sup>
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※2	254,636	176,342	9/10	工事 556.02m
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）※1	332,678	54,438	9/10	工事 698.40m
	雨水管渠更生事業（中央幹線排水路）	8,591	7,731	9/10	設計委託
	計	令和5年度	1,427,761	457,667	
	前年度	930,259	479,645		
8 条 関 係	せせらぎ遊歩道公園整備事業※2	139,539	72,431	2/3	工事
	中央図書館改良事業（図書館）※2	177,784	57,777	定額	工事
	中央図書館改良事業（コミュニティ供用施設）※2	585,268	250,234		
	福生第四小学校空調設備等改良事業※1	16,521	0	5/10	設計委託
	福生第四小学校空調設備等改良事業※1	17,420	0	5/10	工事
	計	令和5年度	936,532	380,442	
	前年度	1,401,990	266,228		
合計		2,364,293	838,109		
前年度合計		2,332,249	745,873		

※1 令和5年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和5年度歳出化分）

※2 令和4年度国庫債務負担行為に係る事業（事業費は全体事業費、補助額は令和5年度歳出化分）

(2) 9条（特定防衛施設周辺整備調整交付金）関係

事業名	事業費 (千円)	交付額 (千円)	事業概要
東福生駅自由通路整備事業	120,878	120,878	基金造成
市民会館指定管理委託事業	300,000	300,000	基金造成
市立学校ICT推進事業	10,677	10,677	基金造成
地域体育館指定管理委託事業	50,000	50,000	基金造成
防災食育センター維持管理等委託事業	180,000	180,000	基金造成
自転車等駐車場指定管理委託事業	30,000	30,000	基金造成
合計	691,555	691,555	
前年度合計	642,173	642,173	

# 推 進 グ ル ー プ

## 1 公共施設マネジメントの推進

福生市公共施設等総合管理計画で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、効率的なマネジメントに向けて各取組を行った。

### (1) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会

#### ア 構 成

委員長	副市長
副委員長	教育長
委員	議会議務局長 企画財政部長 企画財政部参事 総務部長 市民部長 生活環境部長 福祉保健部長 福祉保健部参事 子ども家庭部長 都市建設部長 教育部長 教育部参事 企画調整課長 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹(公共施設担当) 財政課長

#### イ 開催回数 3回

#### ウ 開催内容

開 催 日	内 容
令和5年5月11日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について</li> <li>・令和4年度の実績について</li> <li>・令和5年度の実績予定について</li> <li>・定期点検の実施と予算要求について</li> </ul>
令和5年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設再編の方向性について</li> <li>・公共施設再編に関する施設所管課調査及び全庁向けアンケートの実施について</li> </ul>
令和5年8月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設再編の方向性について</li> <li>・公有財産活用の検討について</li> </ul>

### (2) 福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会 実務担当部会

#### ア 構 成

部会長	企画財政部参事
部員	企画調整課長 企画財政部主幹(基地渉外担当) 公共施設マネジメント課長 企画財政部主幹(公共施設担当) 財政課長 防災危機管理課長 契約管財課長 総合窓口課長 シティセールス推進課長 環境政策課長 ごみ減量対策課長 協働推進課長 障害福祉課長 介護福祉課長 健康課長 子ども政策課長 子ども育成課長 子ども家庭支援課長 まちづくり計画課長 道路下水道課長 教育総務課長 教育指導課長 教育支援課長 生涯学習推進課長 スポーツ推進課長 公民館長 図書館長 公共施設グループリーダー

#### イ 開催回数 3回

ウ 開催内容

開催日	内 容
令和5年5月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福生市公共施設マネジメント庁内検討委員会設置要領の一部改正について</li> <li>・令和4年度の取組実績について</li> <li>・令和5年度の取組予定について</li> <li>・定期点検の実施と予算要求について</li> </ul>
令和5年6月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設再編の方向性について</li> <li>・公共施設再編に関する施設所管課調査の実施について</li> </ul>
令和5年8月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設再編の方向性について</li> <li>・公有財産活用の検討について</li> </ul>

(3) 地域懇談会

ア 実施内容

「ふっさっ子が考える未来の学校～こんな学校があればいいな～」をテーマに、市内小学校全7校の児童が考えた「未来の学校像」の各アイデアについて、代表児童による発表及びワークショップ形式で小学生、中学生、高校生により構成されたグループが価値付け作業を実施し、さらにグループごとに「未来の学校モデル」を作成した。

イ ファシリテーター 小澤 はる奈 氏

ウ 開催実績

開催日	場 所	参 加 人 数
令和6年3月27日	もくせい会館	小学生：13名 中学生：9名 高校生：14名 一般（観覧者）：34人

2 福生駅西口地区市街地再開発事業の推進

福生駅西口地区市街地再開発準備組合が進める再開発事業に対し、運営及び事業に対する支援を行った。また、関係省庁等との協議を行ったほか、顧問弁護士より助言を受けた。

(1) 運営費補助金 (単位：円)

補助金名	令和5年度	前年度
市街地再開発準備組合運営費補助金	324,478	417,274

(2) 事業補助金 (単位：円)

補助金名	令和5年度	前年度
市街地再開発事業補助金（公共施設管理者負担金分）	0	14,256,000
市街地再開発事業補助金（再開発分）	0	25,276,000
合 計	0	39,532,000

(3) 顧問弁護士相談回数

メール相談	訪問相談	合 計
7回	7回	14回

# 公 共 施 設 グ ル ー プ

## 1 市長部局主管改修工事、委託及び修繕

件 名	請負金額 (円)	内 容
[総務費]		
市有地コンクリート塀改良工事	4,620,000	志茂172番地5 万年塀34.6m 撤去 コンクリートブロック及び目隠しフェンス29.0m 新設
その他委託3件、修繕1件	904,950	
小 計	5,524,950	
[民生費]		
児童発達支援センター設置工事 (建築)	24,090,000	内装改修 (教養娯楽室 休養室 遊戯室 日常動作訓練室) 一式 床暖房設備工事 一式
児童発達支援センター設置工事 (電気設備)	3,792,800	児童発達支援センター設置工事に伴う電気設備工事 一式
福祉センター福祉バス発着場改良工事	2,090,000	舗装70.5㎡ 撤去新設 区画線工 一式
福生第五小学校学童クラブ設置工事	4,180,000	床仕上げ撤去新設 105.3㎡ 内装塗装 55.0㎡ 間仕切り新設 一式 照明器具撤去新設 17台
熊川児童館空調設備改良工事	12,650,000	室外機4台 撤去新設 室内機19台 撤去新設 遊戯室屋上の防水改良工事 (X-2新設) 一式
武蔵野台児童館高圧受電用区分開閉器更新工事	2,310,000	PAS及び引込ケーブル 撤去新設 一式
その他工事5件、修繕1件	1,401,400	
小 計	50,514,200	
[衛生費]		
こども家庭センター設置工事 (建築)	5,113,900	面接室2部屋 新設 内装改修、サイン工事 一式
こども家庭センター設置工事 (電気設備)	3,103,100	こども家庭センター設置工事に伴う電気設備工事 一式
その他修繕7件	1,979,500	
小 計	10,196,500	

[土木費] 請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
自転車駐車場改良工事設計委託	2,970,000	実施設計業務 一式
多摩川中央公園土壌処理対策工事	15,950,000	土工 掘削工 147.1m <sup>3</sup> 、盛土工 129.2m <sup>3</sup> 、 法面整形工 128.5m <sup>2</sup> 外 撤去工 低木撤去 137.8m、落葉樹伐採伐根 1本 外 復旧工 ツツジ植栽 64.4m、笹植栽 743鉢 舗装工 透水性インターロッキング舗装 411.1m <sup>2</sup> 、 境石 161.8m 外
せせらぎ遊歩道公園法面対策工事	83,728,300 (139,538,300)	地山補強土工 一式 排水工 一式 緑地整備工 一式 階段工 一式
市営住宅210解体除却工事	1,430,000	木造市営住宅1棟解体除却工事 一式
市営住宅内装改良工事	6,183,100	内装改良工事 一式 第二市営住宅1号棟 2室 第二市営住宅2号棟 1室 第四市営住宅B号棟 1室 シルバーピア福生 3室
市営住宅内装改良工事（その2）	2,288,000	内装改良工事 一式 第三市営住宅1号棟 1室 第三市営住宅5号棟 1室 シルバーピア北田園 1室
第四市営住宅外壁等改良工事	63,800,000	第四市営住宅A棟、B棟の外壁塗装及び屋上防水改修 一式
第四市営住宅外壁等改良工事監理委託	3,036,000	工事監理業務 一式
その他工事3件	2,280,300	
小 計	181,665,700	
[消防費]		
その他工事1件、修繕1件	588,500	
小 計	588,500	
合 計	248,489,850	



## 2 教育委員会主管改修工事、委託及び修繕

件名	請負金額(円)	内容
[教育費 教育総務費]		
防災食育センター蒸気配管改修工事(コンテナ室等)	1,071,400	蒸気配管撤去新設 一式 (コンテナ室1、ボイラー室、和え物室) 排水管撤去新設 一式(器具洗浄室2)
小計	1,071,400	
[教育費 小学校費] 請負金額欄の下段( )内は、全体契約額である。		
福生第二小学校防音機能復旧(復機)工事設計委託	8,908,900	実施設計業務 一式(校舎・講堂)
福生第一小学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事(空調設備)	25,300,000	GHP 室外機2台 室内機12台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第一小学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事(建築)	11,770,000	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一小学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事(電気設備)	5,500,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一小学校(新校舎)防音機能復旧(復機)工事監理委託	2,299,000	工事監理業務 一式
福生第一小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)	39,510,000 (98,780,000)	GHP 室外機5台 室内機48台 EHP 室外機1台 室内機11台 パッケージエアコン 室外機1台 室内機1台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧(復機)工事(建築)	17,810,000 (44,540,097)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧(復機)工事(電気設備)	0 (17,820,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第一小学校防音機能復旧(復機)工事監理委託	0 (6,930,000)	工事監理業務 一式
福生第七小学校防音機能復旧(復機)工事(空調設備)	70,000,000 (181,500,000)	GHP 室外機8台 室内機64台 EHP 室外機2台 室内機10台 ルームエアコン 1台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧(復機)工事(建築)	24,370,000 (60,940,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧(復機)工事(電気設備)	0 (32,835,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第七小学校防音機能復旧(復機)工事監理委託	0 (10,670,000)	工事監理業務 一式
福生第二小学校外4箇所校庭照明改良工事設計委託(二小、三小、五小、六小、七小)	3,168,000	実施設計業務 一式
福生第一小学校校庭照明改良工事	31,506,200	校庭照明改良 一式 校庭照明撤去新設 48台 校庭照明架台撤去新設 2か所 自立形自動点灯盤撤去 1か所
福生第四小学校空調設備等改良工事設計委託	0 (18,150,000)	実施設計業務 一式
福生第四小学校備蓄倉庫外壁及び屋上防水改良工事	0 (14,080,000)	外壁改良工事 641㎡ 屋上防水改良工事 567㎡
福生第四小学校備蓄倉庫外壁及び屋上防水改良工事監理委託	0 (1,809,500)	工事監理業務 一式
福生第一小学校(校舎)耐力度調査業務委託	2,135,936	耐力度調査業務 一式(調査棟数3棟)
福生第一小学校講堂外壁改良工事	21,083,187	外壁改良工事 講堂 1,613㎡
福生第一小学校講堂外壁改良工事監理委託	1,936,000	工事監理業務 一式
福生第三小学校外壁及び屋上防水改良工事	62,998,100	外壁改良工事 本校舎 3,405㎡ 屋上防水改良工事 本校舎 1,636㎡

福生第三小学校外壁及び屋上防水改良工事監理委託	2,926,000	工事監理業務 一式
福生第四小学校外1箇所外壁及び屋上防水改良工事設計委託(四小・五小)	4,598,000	実施設計業務 一式
福生第四小学校講堂冷温水発生機真空漏えい調査委託	1,140,700	講堂冷温水発生機真空漏えい調査委託 一式
福生第四小学校講堂空調設備改修工事	7,843,000	熱回収器改修 一式、膨張タンク設置 一式
各小中学校消防設備改良工事(全校)	2,120,000 (2,783,000)	感知器、誘導灯、防火扉、屋内消火栓設備等改修 一式
その他工事13件、委託5件、修繕31件	15,101,093	
小計	362,024,116	
[教育費 中学校費] 請負金額欄の下段( )内は、全体契約額である。		
福生第一中学校防音機能復旧(復機)工事設計委託	15,785,000	実施設計業務 一式 (校舎・講堂)
福生第二中学校(講堂)防音機能復旧(復機)工事(空調設備)	71,280,000	ガス焚吸収冷温水機 1基、冷却塔 1基、循環ポンプ 2基、空気調和機 1基、還風機 1基、煙道等 撤去新設 一式
福生第二中学校(講堂)防音機能復旧(復機)工事(電気設備)	8,338,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二中学校(講堂)防音機能復旧(復機)工事監理委託	4,081,000	工事監理業務 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事(空調設備)	40,350,000 (100,892,000)	GHP 室外機4台 室内機38台 EHP 室外機2台 室内機14台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事(建築)	0 (31,460,000)	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事(電気設備)	0 (15,400,000)	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第二中学校防音機能復旧(復機)第1期工事監理委託	0 (6,347,000)	工事監理業務 一式
福生第三中学校防音機能復旧(復機)第二期工事(空調設備)	52,668,000	GHP 室外機3台 室内機27台 換気設備工事 一式 配管工事 一式 ガス設備工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧(復機)第二期工事(電気設備)	4,477,000	空調設備更新に伴う電気設備工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧(復機)第二期工事(建築)	16,280,000	空調設備更新に伴う建築工事 一式
福生第三中学校防音機能復旧(復機)第二期工事監理委託	3,344,000	工事監理業務 一式
福生第四小学校外3箇所校庭照明改良工事設計委託(四小、一中、二中、三中)	2,534,400 (3,168,000)	実施設計業務 一式
福生第一中学校外壁改良工事	43,560,000	外壁改良工事 校舎棟 3,179㎡ ランチルーム棟 555㎡ 渡り廊下棟 95㎡
福生第一中学校外壁改良工事監理委託	2,574,000	工事監理業務 一式
福生第一中学校南門階段改修工事	4,826,800	階段、門扉 撤去新設 一式 手摺、側溝 新設 一式
その他工事10件、委託1件、修繕13件	5,582,617	
小計	275,680,817	

[教育費 社会教育費]		
請負金額欄の下段（ ）内は、全体契約額である。		
市民会館冷温水発生機修繕	2,937,000	真空部品交換 (R-1) 一式
白梅会館外1箇所電気自動車充電設備設置工事 (白梅会館・中央図書館)	2,352,900	白梅会館 電気自動車用充電スタンド新設 1基 中央図書館 電気自動車用充電スタンド新設 2基
茶室福庵空調設備改良工事 (空調設備)	6,654,780	室外機2台 室内機6台 撤去 室外機6台 室内機6台 新設 給水引込箇所変更 一式
茶室福庵空調設備改良工事 (建築)	1,058,200	空調設備更新に伴う建築工事 一式
中央図書館電気自動車充電設備設置工事 (配線工事)	1,135,200	電気自動車充電設備設置に伴う配線、電柱設置工事 一式
中央図書館改良工事 (建築)	340,553,000 (410,553,000)	内装改良工事 延床面積2,998㎡ 外構工事 一式 人荷用エレベーター1基 撤去新設 小荷物昇降機1基 撤去新設
中央図書館改良工事 (電気設備)	65,101,500 (105,341,500)	中央図書館改良工事に伴う電気設備工事 一式
中央図書館改良工事 (空調設備)	171,846,000 (241,846,000)	中央図書館改良工事に伴う空調設備工事 一式
中央図書館改良工事 (給排水衛生設備)	36,794,700 (60,034,700)	中央図書館改良工事に伴う給排水衛生設備工事 一式
中央図書館改良工事 (石綿除去)	55,000,000 (55,000,000)	中央図書館改良工事に伴う石綿除去工事 一式
中央図書館改良工事監理委託	16,210,700 (29,150,000)	工事監理業務 一式
中央図書館開架書架用備品購入	148,390,000 (148,390,000)	開架書架・家具購入 一式
中央図書館開架書架用備品購入 (その2)	2,860,000	開架書架・家具購入 一式
中央図書館改良工事 (ガス設備)	2,970,000	外構工事に伴うガス配管移設工事 一式
中央図書館改良工事 (外構)	1,296,900	高木伐採8本 剪定1本 植込み剪定除草 一式
中央図書館改良工事 (防水改良)	2,970,000	屋根防水改良工事 一式 屋根点検用タラップ設置 12個
中央図書館改良工事 (通信設備)	1,714,130	Wi-fiアクセスポイント8台 ルーター1台 設置工事 一式
わかぎり会館エレベーター改修工事	2,294,600	巻上ロープ、ガバナロープ等部品取替 一式
その他工事5件、委託1件、修繕19件、備品購入2件	5,300,542	
小 計	867,440,152	

[教育費 保健体育費]		
熊川地域体育館受変電設備改修工事	1,815,000	変圧器交換 1基 引込ケーブル撤去新設 32m
福生地域体育館バスケットゴール改修工事	6,050,000	折畳式バスケットゴール 上下調節付6基 撤去新設
市営プール受変電設備改修工事	2,585,000	変圧器交換 1基 高圧負荷開閉器 (LBS)等交換 一式 キュービクル塗装 一式
福東テニスコート人工芝改修工事設計委託	6,380,000	詳細設計業務 一式
市営競技場屋外照明安定器修繕	1,921,700	安定器交換 18か所 ランプ交換 7か所
市営競技場高圧受変電設備等改修工事	5,159,000	PAS及び引込ケーブル 撤去新設 変圧器交換 2基 高圧負荷開閉器 (LBS)等交換 一式
その他工事5件、修繕19件	6,821,780	
小 計	30,732,480	
合 計	1,536,948,965	
市長部局、教育委員会 合計	1,785,438,815	

### 3 簡易耐震診断の件数

年 度	件 数
令和3年度	1
令和4年度	0
令和5年度	0

### 4 公共施設の計画的な維持管理の推進

「公共施設等総合管理計画」で定めた公共施設等の管理に関する基本的な方針に基づき、施設所管課と連携して施設の定期点検を行ったほか、民間事業者のノウハウを引き出しつつ、魅力的な施設運営と効果・効率的な維持管理を図るため、庁舎設備更新に係る公募型プロポーザル審査を実施した。

また、「個別施設計画」で定める目標使用年数に基づき、予防保全による長寿命化を図るとともに、周期的に行う施設の維持管理、修繕及び更新の経費を推計し、財政負担の平準化と計画的な改修等を進めるため、「令和6年度 施設保全・改修計画に基づく工事等一覧」を作成した。

# 財 政 係

## 1 会計別予算額 (1) 一般会計

款	当初予算額	1号補正 (3月)	2号補正 (5月)	3号補正 (6月)	4号補正 (8月)	5号補正 (9月)	6号補正 (12月)	7号補正 (12月)	8号補正 (1月)	9号補正 (3月)	10号補正 (3月)	11号補正 (3月)	予算総額	予算 総額 増減額	予算 総額 増減率	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	千円	
1 市 税	8,092,244												8,092,244	25.1	2.8	7,873,897	
2 地 方 譲 与 税	95,315												95,315	0.3	4.2	99,510	
3 利 子 割 交 付 金	12,700												12,700	0.0	42.7	8,900	
4 配 当 割 交 付 金	65,800												65,800	0.2	7.7	61,100	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	63,700												63,700	0.2	8.5	69,600	
6 法 人 事 業 税 交 付 金	208,900												208,900	0.7	64.6	126,900	
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,371,000												1,371,000	4.3	17.1	1,171,000	
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1												1	0.0	0.0	1	
9 環 境 性 能 割 交 付 金	27,000												27,000	0.1	12.5	24,000	
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金 等	1,752,778						8,891						1,743,887	5.4	0.5	1,752,778	
11 地 方 特 例 交 付 金	48,174										270		48,444	0.2	21.6	39,825	
12 地 方 交 付 税	2,969,275					89,783		142,094					3,201,152	9.9	4.1	3,075,964	
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,410												7,410	0.0	15.3	8,750	
14 分 担 金 及 び 負 担 金	109,824					11,325							98,499	0.3	11.7	111,558	
15 使 用 料 及 び 手 数 料	394,786												394,786	1.2	0.6	397,368	
16 国 庫 支 出 金	5,817,642	701,711	97,129	356,833		3,212	332,388	606,456	149,000				8,064,371	25.0	0.2	8,082,426	
17 都 支 出 金	4,035,044	10,000		29,931		80,375	68,049						4,223,399	13.1	6.6	3,963,261	
18 財 産 収 入	15,365												15,365	0.0	6.3	16,392	
19 寄 附 金	6					320					1,552		1,878	0.0	33.1	1,411	
20 繰 入 金	1,126,880	20,000		380,000	8,823	207,746	130,000			25,210			1,898,659	5.9	76.3	1,076,655	
21 繰 越 金	100,000					1,537,462							1,637,462	5.1	12.3	1,457,752	
22 諸 収 入	360,156			6,500									366,656	1.1	2.3	358,323	
23 市 債	606,000												606,000	1.9	86.5	325,000	
蔵 入 合 計	27,280,000	731,711	97,129	773,264	8,823	1,907,573	521,546	748,550	149,000	0	27,032	0	32,244,628	100.0	7.1	30,102,371	

款	当初予算額	1号補正(3月)												予算総額	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円					千円
1 議 会 費	285,487													286,206	0.9	10,583	3.8	275,623
2 総 務 費	2,326,198	14,296	6,538	2,965	7,080	12,949	18,109							2,373,975	7.4	113,872	4.6	2,487,847
3 民 生 費	13,287,197	10,000	90,591	592,550	159,162	280,571	524,305	151,651				14,921		15,081,106	46.8	1,048,754	7.5	14,032,352
4 衛 生 費	2,578,734	706,981		6,688	14,014	27,178	5,201							3,338,796	10.4	397,039	10.6	3,735,835
5 農 林 水 産 業 費	52,755						272							53,027	0.2	3,751	6.6	56,778
6 商 工 費	217,090			114,457	1,426	1,742	111,503							439,882	1.4	2,339	0.5	442,221
7 土 木 費	1,867,710			17,567	8,823	12,980	3,973							1,910,678	5.9	224,038	13.3	1,686,640
8 消 防 費	947,037					4,632	711							952,380	2.9	24,268	2.5	976,648
9 教 育 費	4,432,498	3,267		41,420	670	4,737	7,863				6,132			4,496,587	13.9	764,268	20.5	3,732,319
10 公 債 費	701,856				2,126									699,730	2.2	25,475	3.5	725,205
11 諸 支 出 金	514,448				1,723,978	191,555	70,000				31,552			2,531,533	7.8	657,803	35.1	1,873,730
12 予 備 費	68,990	2,833		2,383	7,401	2,041	5,894	2,651			4,269			80,728	0.2	3,555	4.6	77,173
歳 出 合 計	27,280,000	731,711	97,129	773,264	1,907,573	521,546	748,550	149,000	0	27,032	0	32,244,628	100.0	2,142,257	7.1	30,102,371		

## (2) 国民健康保険特別会計

款		当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予算 総額 構成比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予算 総額
		千円	千円	千円	%	千円	%	千円
歳 入	1 国民健康保険税	1,108,202		1,108,202	15.7	11,201	1.0	1,119,403
	2 国庫支出金	451		451	0.0	450	45,000.0	1
	3 都支出金	4,472,188		4,472,188	63.5	4,137	0.1	4,468,051
	4 繰入金	1,129,214		1,129,214	16.0	95,241	9.2	1,033,973
	5 繰越金	1	330,035	330,036	4.7	55,824	14.5	385,860
	6 諸収入	5,027		5,027	0.1	14	0.3	5,041
歳入合計		6,715,083	330,035	7,045,118	100.0	32,789	0.5	7,012,329
歳 出	1 総務費	168,727		168,727	2.4	18,020	12.0	150,707
	2 保険給付費	4,448,273		4,448,273	63.1	7,927	0.2	4,440,346
	3 国民健康保険事業費納付金	2,001,445		2,001,445	28.4	58,380	3.0	1,943,065
	4 共同事業拠出金	1		1	0.0	0	0.0	1
	5 保健事業費	86,640		86,640	1.2	4,650	5.7	81,990
	6 公債費	243		243	0.0	0	0.0	243
	7 諸支出金	8,103	230,035	238,138	3.4	55,824	19.0	293,962
	8 予備費	1,651	100,000	101,651	1.5	364	0.4	102,015
歳出合計		6,715,083	330,035	7,045,118	100.0	32,789	0.5	7,012,329

## (3) 介護保険特別会計

款	当初予算額	1号補正 (9月)	予算総額	予 算 総 額 構 成 比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予 算 総 額	
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	
歳 入	1 介護保険料	1,090,494		1,090,494	19.8	47,501	4.6	1,042,993
	2 国庫支出金	1,099,868	4,982	1,104,850	20.1	86,304	8.5	1,018,546
	3 支払基金交付金	1,359,300	3,133	1,362,433	24.8	108,013	8.6	1,254,420
	4 都支出金	773,386	2,306	775,692	14.1	54,641	7.6	721,051
	5 財産収入	19		19	0.0	24	55.8	43
	6 繰入金	973,904	1,172	975,076	17.7	104,697	12.0	870,379
	7 繰越金	1	189,627	189,628	3.5	40,481	17.6	230,109
	8 諸収入	16		16	0.0	0	0.0	16
歳入合計	5,296,988	201,220	5,498,208	100.0	360,651	7.0	5,137,557	
歳 出	1 総務費	150,947		150,947	2.7	8,218	5.8	142,729
	2 介護給付費	4,879,928		4,879,928	88.8	383,994	8.5	4,495,934
	3 地域支援事業費	262,489		262,489	4.8	806	0.3	261,683
	4 基金積立金	19	98,620	98,639	1.8	34,053	25.7	132,692
	5 公債費	1		1	0.0	0	0.0	1
	6 諸支出金	1,604	102,600	104,204	1.9	1,686	1.6	102,518
	7 予備費	2,000		2,000	0.0	0	0.0	2,000
歳出合計	5,296,988	201,220	5,498,208	100.0	360,651	7.0	5,137,557	

## (4) 後期高齢者医療特別会計

款	当初予算額	1号補正 (3月)	予算総額	予 算 総 額 構 成 比	予算総額 対前年度 増減額	予算総額 対前年度 増減率	前年度 予 算 総 額	
	千円	千円	千円	%	千円	%	千円	
歳 入	1 後期高齢者医療保険料	654,666	9,098	663,764	44.3	3,786	0.6	667,550
	2 繰入金	766,208	14,921	781,129	50.1	26,657	3.7	754,472
	3 繰越金	1	25,210	25,211	1.7	2,917	10.4	28,128
	4 諸収入	51,250	7,085	58,335	3.9	2,502	4.1	60,837
歳入合計	1,472,125	26,472	1,498,597	100.0	17,452	1.2	1,481,145	
歳 出	1 総務費	41,420		41,420	2.7	4,923	10.6	46,343
	2 広域連合納付金	1,348,557	1,262	1,349,819	90.1	24,550	1.9	1,325,269
	3 保健事業費	52,146		52,146	3.5	742	1.4	51,404
	4 保険給付費	23,500		23,500	1.6	0	0.0	23,500
	5 諸支出金	1,501	25,210	26,711	1.8	2,917	9.8	29,628
	6 予備費	5,001		5,001	0.3	0	0.0	5,001
歳出合計	1,472,125	26,472	1,498,597	100.0	17,452	1.2	1,481,145	



## 2 一般会計歳出性質別予算額

区 分	予 算 総 額	構 成 比	対前年度 増 減 額	対前年度 増 減 率	前 年 度 予 算 総 額
	千円	%	千円	%	千円
1 人 件 費	4,109,471	12.7	76,370	1.9	4,033,101
うち職員給	3,298,213	10.2	18,391	0.6	3,279,822
2 物 件 費	5,744,808	17.8	292,170	4.8	6,036,978
3 維持補修費	156,753	0.5	18,326	13.2	138,427
4 扶 助 費	9,422,414	29.2	630,435	7.2	8,791,979
5 補 助 費 等	3,425,318	10.6	12,186	0.4	3,437,504
6 公 債 費	699,730	2.2	25,475	3.5	725,205
7 積 立 金	2,531,533	7.9	657,803	35.1	1,873,730
8 投資及び出資貸付金	1	0.0	0	0.0	1
9 繰 出 金	2,755,577	8.5	176,595	6.8	2,578,982
10 投資的経費	3,318,295	10.3	909,004	37.7	2,409,291
内訳					
普通建設事業費	3,318,295	10.3	909,004	37.7	2,409,291
(1) 補 助	2,657,349	8.2	1,021,113	62.4	1,636,236
(2) 単 独	660,946	2.1	112,109	14.5	773,055
11 予 備 費	80,728	0.3	3,555	4.6	77,173
歳 出 合 計	32,244,628	100.0	2,142,257	7.1	30,102,371

### 3 地方交付税

#### (1) 普通交付税

ア 基準財政需要額		(単位:千円)																	
個別算定経費(公債費除き)																			
消	防	費	806,873																
道路橋りょう費	道	路の面積	57,620																
	道	路の延長	54,432																
都	市	計画費	62,318																
公	園	人	口	32,322															
		都	市公園の面積	14,622															
下	水	道	費	74,243															
そ	の	他	の	土	木	費	99,261												
小	学	児	童	数	101,768														
		学	級	数	84,768														
		学	校	数	83,503														
		小	計	270,039															
中	学	生	徒	数	46,615														
		学	級	数	47,343														
		学	校	数	31,326														
		小	計	125,284															
そ	の	他	の	教	育	費	人	口	399,112										
生	活	保	護	費	580,140														
社	会	福	祉	費	1,456,035														
保	健	衛	生	費	735,439														
高	齢	者	保	健	福	祉	費	65	歳	以	上	人	口	1,062,594					
		75	歳	以	上	人	口	643,968											
清	掃	費	353,702																
農	業	行	政	費	9,322														
林	野	水	産	行	政	費	7,536												
商	工	行	政	費	91,544														
徴	税	費	136,006																
戸	籍	住	民	基	本	台	帳	費	戸	籍	数	28,245							
		世	帯	数	69,276														
地	域	振	興	費	人	口	497,673												
		面	積	8,380															
小	計	( a )	7,675,986																
地	域	の	元	気	創	造	事	業	費	( b )	153,718								
人	口	減	少	等	特	別	対	策	事	業	費	( c )	249,543						
地	域	社	会	再	生	事	業	費	( d )	62,595									
地	域	デ	ジ	タル	社	会	推	進	費	( e )	58,095								
臨	時	経	済	対	策	費	( f )	70,368											
臨	時	財	政	対	策	債	償	還	基	金	費	( g )	67,075						
個別算定経費(公債費)																			
災	害	復	旧	費	4,698														
補	正	予	算	債	償	還	費	平成10年度以前 許可債に係るもの	518										
地	方	税	減	収	補	填	債	償	還	費	94								
財	源	対	策	債	償	還	費	3,167											
減	税	補	填	債	償	還	費	26,163											
臨	時	財	政	対	策	債	償	還	費	869,091									
東	日	本	大	震	災	全	国	緊	急	防	災	施	策	等	債	償	還	費	4,745
国	土	強	韌	化	施	策	債	償	還	費	1,809								
公	害	防	止	事	業	債	償	還	費	135,152									
小	計	( h )	1,045,437																
包括算定経費																			
人	口		1,162,630																
面	積		16,456																
小	計	( i )	1,179,086																
振	替	前	需	要	額	( a+b+c+d+e+f+g+h+i )	10,561,903												
臨	時	財	政	対	策	債	償	振	替	相	当	額	( j )	121,930					
合	計	( a+b+c+d+e+f+g+h+i-j )	10,439,973																

イ 基準財政収入額		(単位:千円)												
項	目	基準財政収入額												
市	均	等	割	個	人	77,534								
市	均	等	割	法	人	115,022								
村	所	得	割		2,701,819									
民	法	人	税	割	125,774									
固	定	土	地	1,156,871										
		家	屋	999,497										
		償	却	資	産	217,301								
軽	環	境	性	能	割	7,046								
自	種	別	割	81,885										
市	町	村	た	ば	こ	税	321,248							
利	子	割	交	付	金	9,719								
配	当	割	交	付	金	63,698								
株	式	等	譲	渡	所	得	割	交	付	金	42,908			
法	人	事	業	税	交	付	金	151,744						
地	方	消	費	税	交	付	金	1,244,428						
市	町	村	交	付	金	39,863								
環	境	性	能	割	交	付	金	17,258						
地	方	揮	発	油	譲	与	税	22,423						
自	動	車	重	量	譲	与	税	66,909						
森	林	環	境	譲	与	税	6,184							
交	通	安	全	対	策	特	別	交	付	金	7,951			
東	日	本	大	震	災	に	係	る	特	例	加	算	額	44
地	方	特	例	交	付	金	32,533							
合	計	( k )	7,509,659											

ウ 交付額		(単位:千円)														
基	準	個	別	算	定	経	費	( 公	債	費	除	き ) ( a )	7,675,986			
		地	域	の	元	気	創	造	事	業	費	( b )	153,718			
		人	口	減	少	等	特	別	対	策	事	業	費	( c )	249,543	
		地	域	社	会	再	生	事	業	費	( d )	62,595				
		地	域	デ	ジ	タル	社	会	推	進	費	( e )	58,095			
		臨	時	経	済	対	策	費	( f )	70,368						
		臨	時	財	政	対	策	債	償	還	基	金	費	( g )	67,075	
		個	別	算	定	経	費	( 公	債	費 ) ( h )	1,045,437					
		包	括	算	定	経	費	( i )	1,179,086							
		臨	時	財	政	対	策	債	償	振	替	相	当	額	( j )	121,930
		計	( a+b+c+d+e+f+g+h+i-j ) ( ア )	10,439,973												
		錯	誤	( イ )	12,631											
( ア ) + ( イ ) ( A )	10,452,604															
基	準	財	政	収	入	額	( k ) ( ウ )	7,509,659								
錯	誤	( 工 )	695													
( ウ ) + ( 工 ) ( B )	7,510,354															
交	付	基	準	額	( A ) - ( B ) ( C )	2,942,250										
調	整	額	( D )	0												
交	付	額	( C ) - ( D )	2,942,250												

(対前年度増減率 3.7%)

(2) 特別交付税 365,125千円 震災復興特別交付税59千円を含む。  
(対前年度増減率 8.4%)

4 起債額の状況(一般会計)

(単位:千円)

区分	事業名	起債額	資金区分			
			財政融資資金	地方公共団体金融機構	東京都区市町村振興協会	東京都市町村職員共済組合
廃	リサイクルセンター一	35,000	35,000	0	0	0
公	都市計画道路3・4・7号	47,000	47,000	0	0	0
道	都市計画道路3・4・7号	43,000	0	25,000	0	18,000
学	小学校外壁改良事業	7,000	7,000	0	0	0
学	小学校外壁及び屋上防水改良事業	30,000	14,000	16,000	0	0
学	小学校防音機事業	88,000	0	0	88,000	0
学	中学校外壁改良事業	16,000	16,000	0	0	0
学	中学校防音機事業	59,000	0	0	59,000	0
補	中央図書館改良事業	201,000	201,000	0	0	0
新 発 債 計		526,000	320,000	41,000	147,000	18,000

廃＝一般廃棄物処理事業債、公＝公共事業等債、道＝地方道路等整備事業債、学＝学校教育施設等整備事業債、補＝一般補助施設整備等事業債

5 起債残高の状況(一般会計)

(単位:千円)

区 分		令和4年度末 現在高	令和5年度 借入額	令和5年度 元金償還額	令和5年度末 現在高
目 的 別	総 務 債	81,330	0	18,060	63,270
	衛 生 事 業 債	97,312	35,000	5,997	126,315
	土 木 事 業 債	751,420	90,000	123,523	717,897
	公 営 住 宅 債	317,501	0	30,701	286,800
	消 防 事 業 債	502,842	0	37,328	465,514
	義 務 教 育 事 業 債	341,552	200,000	35,250	506,302
	社 会 教 育 事 業 債	104,298	201,000	1,016	304,282
	災 害 復 旧 事 業 債	67,066	0	8,372	58,694
	住 民 税 等 減 税 補 填 債	62,688	0	26,085	36,603
	臨 時 財 政 対 策 債	3,711,997	0	393,990	3,318,007
減 収 補 填 債	36,312	0	0	36,312	
合 計		6,074,318	526,000	680,322	5,919,996
借 入 先 別	財 務 省	3,282,306	320,000	336,385	3,265,921
	郵便貯金簡易生命保険管理・ 郵便局ネットワーク支援機構	248,656	0	106,891	141,765
	東 京 都	860,796	0	102,383	758,413
	地方公共団体金融機構	1,342,495	41,000	97,399	1,286,096
	東京都区市町村振興協会	216,395	147,000	12,373	351,022
	東京都市町村職員共済組合	81,330	18,000	18,060	81,270
	西多摩農業協同組合	35,252	0	5,818	29,434
	全国市有物件会 災害共済	7,088	0	1,013	6,075
合 計		6,074,318	526,000	680,322	5,919,996

## 6 個人住民税均等割税率引上げ等を財源とした緊急防災・減災事業の実施状況

東日本大震災に伴う復旧・復興事業のうち、地方公共団体で行われる緊急防災・減災事業について、個人住民税の均等割税率引上げと退職所得に係る住民税の控除廃止による増額分が、平成26年度から令和5年度までの10年間、地方税の臨時特例法において財源として確保されました。

福生市においては10年間の財源相当額を財政調整基金より繰入れ、増額分を年度ごとに決算剰余金の一部として財政調整基金へ積立てることとします。

### (1) 個人住民税の均等割税率引上げ

	改正前	改正後 (平成26年度から令和5年度まで)
市民税均等割 (年額)	3,000円	3,500円
都民税均等割 (年額)	1,000円	1,500円

### (2) 退職所得に係る個人住民税の10%税額控除の廃止

改正前	改正後 (平成25年1月1日以後に支払われる退職手当等にかかる住民税から)
$(\text{退職手当等の金額} - \text{退職所得控除額}) \times \frac{1}{2} \times 10\% \times 0.9 = \text{所得割額}$	$(\text{退職手当等の金額} - \text{退職所得控除額}) \times \frac{1}{2} \times 10\% = \text{所得割額}$

### (3) 財政調整基金への積立額 (個人住民税均等割税率引上げ等による歳入増額分) (単位：千円)

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
積立額	2,838	14,798	17,893	17,357	17,623	16,561	17,096	16,635	18,532	13,505	152,838

### (4) 平成27年度以降の防災・減災事業実施状況 (単位：千円)

年度	事業名	事業費	特定財源				一般財源	財政調整基金からの繰入額
			国庫支出金	都支出金	地方債			
平成27年度	体育館非構造部材落下防止対策事業 (小学校)	156,262	139,251	49,610	24,641	65,000	17,011	2,011
	体育館非構造部材落下防止対策事業 (中学校)	64,285	51,542	18,419	9,123	24,000	12,743	827
平成28年度	体育館非構造部材落下防止対策事業 (小学校)	127,177	49,397	33,041	16,356	0	77,780	56,205
	体育館非構造部材落下防止対策事業 (中学校)	212,198	66,736	44,639	22,097	0	145,462	93,795
合計		559,922	306,926	145,709	72,217	89,000	252,996	152,838

# 秘 書 係

## 1 市長会等

団体名	概 要	開催状況
全国市長会	全国各市間の連絡協調と市政の円滑な運営及び進展を図り、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究及び国への要望等を行った。	総会 1回 理事・評議員合同会議 4回 財政委員会 4回 関東支部総会 1回
東京都市長会	各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と向上を期し、地方自治の発展に寄与するため、行財政に関する調査研究、都への要望及び全国市長会その他各種団体との連絡調整を行った。	市長会議 8回 市長会役員会 8回 部会議 (福生市所属部会) 政策調査特別部会 3回 建設部会 4回 厚生部会 3回
東京都市区長会	区長会とともに全国市長会を通じた国等への要望、意見具申、その他必要な事項についての調査研究及び連絡調整を行った。	総会 1回 役員会 3回
東京都副市長会	各市間の連絡協調を図るとともに、行政上の諸問題の解決に向けて調査、研究及び検討を行い、市長会へ具申した。	全体会議 4回

書面開催を含む。

## 2 市長交際費

交際費支出の範囲等は、市行政の円滑な運営のため、市と関係機関等との協議、懇談及び儀礼に対する交際で、市行政運営上真に必要性を有し、かつ、社会通念上妥当と認められる場合に支出する。

区 分	件 数 (件)	支 出 金 額 (円)
慶 弔 費 等	105	880,300
祝 金	12	106,200
会 費	71	542,500
弔 慰 金	21	221,600
見 舞 金	1	10,000
接 待 費	2	19,898
賛 助 金 等	2	8,000
賛 助 金	2	8,000
協 賛 金	0	0
そ の 他	0	0
合 計	109	908,198
前 年 度 合 計	46	447,538

# 広 報 広 聴 係

## 1 発行物等による活動

	発行日	発行数	規格	内 容
広報 ふっ さ	毎月1日・15日 (月2回発行)	30,000部 (1回平均)	タブロイド判 4色刷 8～12ページ	市政、市及び各関係機関の事業、行事及び活動並びに地域社会の情報を提供し、市民間により良いコミュニティが育ち、市民生活の向上が図られるための媒体としての役割を担う。
声 の 広 報	毎月1日・15日 (月2回発行)	12枚 (1回平均)	CD版	原則、視覚障害者(1・2級)を対象に「広報ふっさ」の内容を収録し、デジタイズ方式のCD版を希望者に郵送で提供した。

## 2 福生市ホームページの運用

「福生市ホームページ」の内容を定期的に更新し、インターネットを通じ、広報紙の内容を中心とした市政情報の提供をした。

年度	アクセス件数(件)	1日平均(件)
5	3,062,886	8,368
4	3,417,390	9,363

## 3 ホームページ広告掲載事業

バナー広告期間別掲載状況

期 間	件数(件)
12か月掲載	6
2か月掲載	1
計	7

## 4 携帯電話による市政情報提供サービス

携帯電話による市政情報提供サービス(ふっさ情報メール)を行い、メール登録者に市政の情報を配信した。

年度	メール登録者数	メール配信数
5	6,262	306
4	6,068	322

## 5 ふっさ情報アプリ「ふくナビ」

スマートフォンアプリにより、市政情報を配信した。

年度	累計ダウンロード数
5	10,923
4	8,088

## 6 一般相談

### 市民相談

相談日 平日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

相談員 市職員

令和 5 年度相談件数（問合せ件数を除く。） 247 件

## 7 特別相談

### (1) 市民総合相談

日 時 令和 5 年 10 月 18 日（水）

午後 1 時 30 分から 4 時 30 分まで

場 所 市役所第一棟 2 階会議室ほか

#### 内容別相談件数

内 容	件数（前年度）	相 談 員
市 政 相 談	0（0）	市職員
人権身の上相談	3（1）	人権擁護委員
行 政 相 談	0（0）	行政相談委員
法 律 相 談	6（6）	弁護士
合 計	9（7）	

### (2) 各種相談

場 所 市役所 1 階第一相談室

内 容	件数（前年度）	日 時	相 談 員
人権身の上相談	9（4）	毎月第 1 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	人権擁護委員
行政相談	3（5）	毎月第 1 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	行政相談委員
法律相談	219（227） 内訳 相続 65 離婚 36 金銭 30 不動産 19 その他 69	偶数月第 1 土曜日、奇数月 第 1 金曜日、毎月第 2・ 3・4 水曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	弁護士（東京三弁護士会 多摩支部、九段法律事務 所、マイスタット法律事 務所、八王子ひまわり法 律事務所）
税務相談	61（54）	毎月第 4 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	税理士（東京税理士会青 梅支部所属の福生地区 会員）
交通事故相談	10（12）	毎月第 3 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時	弁護士（日弁連交通事故 相談センター）
少年相談	4（5）	毎月第 3 金曜日 午前 9 時～午後 4 時 30 分	警視庁八王子少年セン ター指導員
登記相談	40（25）	毎月第 1 木曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	司法書士（東京司法書士 会西多摩支部会員） 土地家屋調査士（東京土 地家屋調査士会西多摩 支部会員）
相続・遺言等暮ら しの手続き相談	44（50）	毎月第 2 火曜日 午後 1 時 30 分～4 時 30 分	行政書士（東京都行政書 士会多摩西部支部会員）

## 8 市長への手紙

市民の様々な声を集約し、提案等を今後の施策の参考資料とするため、専用用紙を市内公共施設（22 か所）に設置するとともに、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により意見や提案を聴取した。

			5 年 度	4 年 度				5 年 度	4 年 度
都 市 基 盤	都市計画・まちづくり	5	12 件	7 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	2	11 件	17 件
	交通	1				生活環境	4		
	道路	6				防災・防犯	2		
	上下水道	0				公園・緑化	3		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	6	24 件	23 件	教 育 文 化	学校教育	3	21 件	35 件
	障害福祉	4				生涯学習・文化	18		
	健康・一般福祉	9							
	子ども・子育て	5							
行 財 政	行財政運営	20	37 件	32 件	合 計			105 件	114 件
	税務・保険・年金等	5							
	地域振興	9							
	職員関係	3							
	その他	0							

投書 1 通に複数の案件を含む手紙もあるため、件数と投書数は異なる。

## 9 お問合せ・ご意見

市の事業などに関する問合せや意見を、福生市ホームページ内の市へのご意見箱（専用メールフォーム）により受け付けた。

			5 年 度	4 年 度				5 年 度	4 年 度
都 市 基 盤	都市計画・まちづくり	3	33 件	32 件	生 活 環 境	ごみ・リサイクル	18	58 件	54 件
	交通	14				生活環境	14		
	道路	12				防災・防犯	13		
	上下水道	4				公園・緑化	13		
保 健 福 祉	高齢・介護福祉	2	45 件	34 件	教 育 文 化	学校教育	12	28 件	26 件
	障害福祉	2				生涯学習・文化	16		
	健康・一般福祉	29							
	子ども・子育て	12							
行 財 政	行財政運営	36	57 件	54 件	合 計			221 件	200 件
	税務、保険、年金等	11							
	地域振興	8							
	職員関係	1							
	その他	1							

投書 1 通に複数の案件を含むメールもあるため、件数と投書数は異なる。



## 10 陳情・請願・要望書等

### (1) 件数

陳情	請願	要望書等	合計
1件	14件	27件	42件

### (2) 内容

区分	内容
福祉保健行政について	高齢期の保険・年金・保健・医療・福祉・介護・就労等の充実関係、物価高騰対策に関する要望等
財政措置について	令和6年度予算に対する要望
行政運営について	働く者が安心して暮らせるまちづくり、市政に関する要望等
その他	令和6年度税制改正に関する提言、公共サービス・公共調達に関わるすべての勤労者への政策充実関係等

## 11 人権擁護委員

氏名	任期
石川 好男	令和3.4.1 ~ 令和6.3.31
中西 弘	令和3.7.1 ~ 令和6.6.30
島田 しのぶ	令和4.7.1 ~ 令和7.6.30
平野 裕子	令和5.4.1 ~ 令和8.3.31

## 12 行政相談委員

氏名	任期
森田 明	令和5.4.1 ~ 令和7.3.31
野島 憲一	令和5.4.1 ~ 令和7.3.31

# 情報政策係

## 1 情報システム一覧

### (1) 住民情報総合システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報総合システム	情報政策課	住民登録外・宛名管理
		口座管理
		共通照会
		団体内統合宛名
		汎用台帳システム
	総合窓口課	住民記録
		印鑑登録
		総合窓口・証明発行 市民契約保養施設事業
	課税課	市都民税
		法人市民税
		申告受付
		軽自動車税
	収納課	固定資産税
		市税収納管理 滞納整理
	保険年金課	国保税
		国保資格管理
		国保給付事業
		国民年金事務 後期高齢者医療
	障害福祉課	障害福祉
	介護福祉課	介護保険被保険者管理
		介護保険料賦課
		要介護・要支援認定管理
		認定審査会管理
	健康課	予防接種管理
		保健事業管理 特定健診
	子ども政策課	学童クラブ育成料徴収
	子ども育成課	私立幼稚園
		保育料収納管理
		子ども・子育て支援
		医療助成
		児童手当
		児童扶養手当
		児童育成手当 特別児童扶養手当
	教育支援課	学齢簿 就学援助費事業
	選挙管理委員会事務局	選挙管理 国民投票 裁判員候補者管理

### (2) 住民情報関連システム

システム名	所管課	処理業務名
住民情報関連システム	防災危機管理課	避難行動要支援者管理 被災者生活再建支援
	総合窓口課	法務省情報連携
	保険年金課	国保総合 後期高齢者医療広域連合電算処理
	社会福祉課	生活保護・中国残留邦人支援給付
	介護福祉課	包括支援 国保団体連合会伝送支援・介護サービス情報検索
	障害福祉課	国保団体連合会伝送支援
	子ども家庭支援課	家庭児童相談 母子・父子・女性福祉資金貸付
	選挙管理委員会事務局	期日前・不在者投票管理 当日投票管理

### (3) 内部情報系システム

システム名	所管課	処理業務名
内部情報系システム	議会事務局	会議録検索
	財政課	資産管理（財務会計）
		公会計（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		決算統計（財務会計）
	情報政策課	グループウェア（庁内メール等） 環境設定（財務会計）
	総務課	文書管理
		例規集・法律集検索
		検査管理（財務会計）
	職員課	庶務事務
		人事給与 給与明細照会
	契約管財課	業者管理（財務会計）
		契約管理（財務会計）
		公有財産管理（財務会計）
	道路下水道課	資産管理（財務会計）
		予算編成（財務会計）
		起債管理（財務会計）
		予算執行（財務会計）
		決算管理（財務会計）
	会計課	予算執行（財務会計）
		備品管理（財務会計）

## (4) その他のシステム

所管課	処理業務名
議会事務局	インターネット議会中継
	音声反訳議事録作成システム
	会議システム(議会運営用)
	グループウェア(議会運営用)
公共施設マネジメント課	公共施設マネジメントシステム
	営繕積算
	土木積算
秘書広報課	携帯電話等による行政情報提供
	福生市ホームページ
	ふっさ情報アプリ(ふくナビ)
	やさしい日本語翻訳
情報政策課	広報多言語翻訳
	ネットワーク管理(ログイン、ウイルス対策、更新、ファイルサーバ等)
	ファイル無害化
	インターネット検索
	総合行政ネットワーク(LGWAN)
	東京電子自治体共同運営
	施設空き情報提供
	多言語AI等チャットボット
	WEB研修等管理
	RPAツール
職員課	WEB研修
総合窓口課	戸籍総合・証明連携
	住民基本台帳ネットワーク
	戸籍事務内連携
	コンビニ交付
課税課	eLTA X(電子申告等、年金特徴、国税連携)
	家屋評価
	固定資産税管理(GIS)
収納課	口座振替データ伝送
	SMS送信
	eLTA X(地方税共通納税)
保険年金課	国民健康保険実績報告・調整交付金報告
シティセールス推進課	ねんきんネット
	消費者相談
	中小企業振興資金管理
環境政策課	公園工事積算
社会福祉課	公園管理(GIS)
介護福祉課	電子レセプト
	会議システム(介護認定審査会運営用)
	介護保険事業状況報告
健康課	指定事業者等管理
子ども政策課	畜犬登録
子ども育成課	子育て支援カード専用ウェブサイト
	保育所等入所選考システム
	子ども・子育て支援勘定業務関連システム
	低所得の子育て世帯給付金
まちづくり計画課	市営住宅管理
	都市計画管理(GIS)
	道路管理(GIS)
道路下水道課	土木積算
	下水道情報管理
	下水道工事積算
	金融機関振込データ伝送
会計課	学校施設管理
教育総務課	校務支援システム
教育指導課	学校ホームページシステム
教育支援課	給食費管理
生涯学習推進課	献立管理
スポーツ推進課	収蔵資料管理
図書館	施設予約
	図書館管理、資料検索
	図書館ホームページ
	インターネット検索
	電子書籍管理

## (5) 情報政策課管理機器

種類	台数
サーバ 1	64
パソコン 2	1,016
プリンタ 3	70
自動印刷機	1
複写機 4	17
カラー複写機 4	1

- 1 電算室設置分(仮想サーバを含む。)
- 2 仮想端末を含み、担当課所管及び小・中学校の児童・生徒・教員用のパソコンは除く。
- 3 担当課所管プリンタは除く。
- 4 複写機は、プリンタ機能付き、ネットワークプリンタとして利用

## 2 セキュリティ対策

### (1) 情報セキュリティ委員会

市の情報セキュリティの維持管理を統一的視点で行うため、情報セキュリティ委員会を開催した。

開催日 第1回 令和5年6月30日

### (2) 情報セキュリティ監査

市の情報資産における情報セキュリティ対策を確認するため、セキュリティポリシーの認知、実行、遵守等の監査を実施した。

#### ア 情報セキュリティ内部監査

実施日	被監査部署	監査人
令和5年10月20日	保険年金課	情報政策課職員2名
	公共施設マネジメント課	

#### イ 情報セキュリティ相互外部監査(昭島市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市)

実施日	被監査部署	監査人
令和5年8月15日	子ども育成課	あきる野市情報政策課職員2名 羽村市情報政策課職員1名
	防災危機管理課	

### (3) 情報セキュリティ研修

#### ア 対面

月日	時間	回数	内容	対象者	人数	会場
令和5年 7月27日	60分	1回	情報セキュリティ研修	新規採用職員	13人	もくせい会館 2階会議室

#### イ 動画視聴

月日	時間	内容	対象者	人数	会場
令和5年 8月1日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	管理職	52人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和5年 8月8日～ 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	一般職員	308人	研修管理システムを使用し自席端末での受講
令和5年 8月30日 8月31日	60分	情報セキュリティ研修	会計年度任用 職員等	164人	もくせい会館3階会議室

### (4) 情報セキュリティセルフチェック

研修管理システムを使用し、研修動画を視聴後にセルフチェックを同時に実施した。

- ア 対象者 会計年度任用職員等を含む職員 537名
- イ チェック項目 管理職 30項目、一般職員 30項目、会計年度任用職員等 20項目
- ウ 回答率 100%

(5) 入退室管理システム(電算室等)

入退室管理システムに関わる機器及び監視機器を利用し、電算室等のセキュリティの強化を図っている。

決算額 636,240 円

(6) 都区市町村情報セキュリティクラウド利用

インターネット通信の監視及びログ分析・解析をはじめ、高度なセキュリティ対策を東京都と区市町村が共同して利用している。

決算額 1,410,387 円

### 3 デジタル・トランスフォーメーション(DX)

デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進本部会議

市における情報化の推進を図るため、デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進本部会議を開催した。

開催日 第1回 令和5年4月20日  
第2回 令和5年10月12日  
第3回 令和6年3月19日

### 4 用紙の発注

(単位:枚)

用紙の種類	枚数
再生紙(A4)	2,555,000
再生紙(A3)	82,500

# 總 務 部

總 務 課  
總 務 係  
法 制 係  
檢 查 係

防災危機管理課  
防災危機管理係

職 員 課  
職 員 係

契 約 管 財 課  
管 財 係  
契 約 係



# 総 務 係

## 1 固定資産評価審査委員会

### (1) 委員

区 分	氏 名	任 期
委 員 長	佐 藤 正 明	令和3.10.1～令和6.9.30
委員長職務代理	加 藤 眞 司	令和2.10.1～令和5.9.30 令和5.10.1～令和8.9.30
委 員	野 島 憲 一	令和2.10.1～令和5.9.30 令和5.10.1～令和8.9.30

(2) 会議開催回数 1回

(3) 審査回数 0回

(4) 審査案件 0件

## 2 式典及び表彰

### (1) 式典

福生市表彰式

日 時 令和5年7月1日(土)午前10時

場 所 福生市民会館小ホール(つつじホール)

内 容 市民及び市の関係者等を招待し、表彰及び福生第三中学校吹奏楽部の演奏を行った。

### (2) 表彰条例に基づく表彰

#### ア 自治功労表彰

氏 名	対 象 理 由
串 田 金 八	市議会議員として多年にわたり市の発展に貢献した功績
池 田 公 三	市議会議員として多年にわたり市の発展に貢献した功績

#### イ 一般表彰

氏 名	対 象 理 由
坂 本 和 良	教育委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
関 根 孝 明	町会長・自治会長として多年にわたり市行政に貢献した功績
野 村 亮	社会教育委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 出 宏	学校給食センター運営審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
高 橋 エツ子	国民健康保険運営協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
澤 口 賢 一	国民健康保険運営協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
竹 島 芳 子	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
板 寺 正 行	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
横 田 昭 子	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
那 須 和 美	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 野 ちヨ子	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
田 村 誠一郎	社会福祉協力委員として多年にわたり市行政に貢献した功績



氏 名	対 象 理 由
島 田 雅 由	地域福祉推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
津 村 豊 明	学校医として多年にわたり市行政に貢献した功績
細 谷 禎 治	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
小 池 武 美	交通安全推進委員会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
福 岡 謙 二	情報公開審査会委員及び個人情報保護審議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
和 泉 進 二	明るい選挙推進委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
大 浦 邦 夫	学校歯科医、市立保育園嘱託歯科医及び国民健康保険運営協議会委員として多年にわたり市行政に貢献した功績
野 地 惇 志	消防団員として多年にわたり市行政に貢献した功績
若 林 明 美	市行政の重要性を深く認識し、土地を寄附した行為

敬称略

### 3 平和祈念事業

平和のつどいの実施

日 時 令和5年8月13日(日)午後1時30分  
 場 所 福生市民会館小ホール(つつじホール)  
 企画委員 多田 仁一氏 高山 雅代氏 西山 多恵子氏 田村 光男氏 南方 孝之氏  
 参加者 116人  
 内 容 「市民が語り継ぐ昭和」  
 講 演 「戦時下の子供が体験した生活」  
 講演者 植村 譲治氏  
 演 奏 「みんなで歌おう昭和の歌」  
 出 演 ダイナ・ミキ氏 もんでんけんじ氏

### 4 統計

#### (1) 建設工事統計調査

##### ア 建設工事受注動態統計調査

公共機関及び民間から発注された建設工事の量、構造及び地域分布の動向を把握するため、前々年度における完成工事高が1億円以上である建設業者のうち、国土交通大臣が完成工事高、規模別及び種類別に抽出し指定した事業者について、毎月の調査を行う。

調査対象事業所数 0社

##### イ 建設工事施工統計調査

建設業の実態及び建設活動の内容を明らかにすることを目的として、国土交通大臣が抽出した事業者において1年間に行われた建設工事の完成工事高、受注高、兼業売上高等の調査を行った。

調査対象事業所数 24社

(2) 住宅・土地統計調査

住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地等の実態を把握し、その現状と推移を明らかにすることを目的として、世帯、住宅、敷地等に関する事項の調査を行った。

調査対象住戸数 2,400戸

5 自衛官募集事務

(単位：人)

区 分	適齢人口	応募者数	入隊者数
男	5,354	25	6
女	4,635	9	1
合 計	9,989	34	7

適齢人口：令和6年3月31日現在の18歳から32歳までの人口

# 法 制 係

## 1 文書取扱状況

### (1) 起案・收受件数

(単位：件)

区 分		市 長	教育委員会	選挙管理委員会事務局	監査委員事務局	議会事務局
起案	押印決裁	3,587	697	108	94	275
	電子決裁	12,842	3,292	14	32	15
	小計	16,429	3,989	122	126	290
收受	押印決裁	5,366	1,083	161	104	498
	電子決裁	13,253	4,658	70	30	26
	小計	18,619	5,741	231	134	524
合 計		35,048	9,730	353	260	814
前年度合計		33,362	8,707	423	266	765

### (2) 特殊文書收受件数

(単位：件)

区 分	令和5年度	前 年 度
現金書留等	36	37
親展・書留等	2,488	2,571
合 計	2,524	2,608

### (3) 郵便物発送状況

件 数 ( 件 )		郵便料金 ( 円 )	
令和5年度	前 年 度	令和5年度	前 年 度
626,975	668,522	60,294,870	64,643,873

## 2 条例等の処理状況

(単位：件)

区 分		令和5年度	前 年 度
条 例		33	34
規 則		53	56
訓 令		6	6
要 綱		82	33
公 示	告 示	218	223
	公 告	9	6
専決処分		7	7

## 3 市例規集

### 収録例規

(単位：件)

区 分	令和5年度 (令和6.4.1現在)	前年度 (令和5.4.1現在)
条 例	183	186
規 則	272	271
訓 令	78	79
告 示	16	16
そ の 他	372	362
合 計	921	914

#### 4 情報公開制度及び個人情報保護制度

##### (1) 情報公開制度の運用状況

公開請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	公開請求件数		決定状況						不服申立て	
	令和5年度	前年度	全部公開		一部公開		非公開		令和5年度	前年度
市長	46(1)	43(3)	32(1)	31(1)	14	11(1)		1(1)		
教育委員会	3	8	3	3		5				
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議会										
合計	49(1)	51(3)	35(1)	34(1)	14	16(1)	0	1(1)	0	0

( )は、任意的公開申出で外数

##### (2) 個人情報保護制度の運用状況

ア 開示請求の件数及び決定状況

(単位：件)

区分 実施機関	開示請求件数		決定状況						不服申立て	
	令和5年度	前年度	全部開示		一部開示		非開示		令和5年度	前年度
市長	11	10	9	7	2	3				
教育委員会										
選挙管理委員会										
監査委員										
農業委員会										
固定資産評価 審査委員会										
議会										
合計	11	10	9	7	2	3	0	0	0	0

令和5年度にあっては個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)、令和4年度にあっては福生市個人情報保護条例(令和5年4月1日廃止)に基づく開示請求に係る件数

イ 訂正請求の件数 0件

ウ 利用停止請求の件数 0件

エ 個人情報ファイル簿、個人情報目的外利用登録簿及び個人情報外部提供登録簿の件数

(単位：件)

区分 実施機関	個人情報ファイル簿	個人情報目的外利用登録簿	個人情報外部提供登録簿
	令和5年度	令和5年度	令和5年度
市長	378	367	69
教育委員会	117	6	14
選挙管理委員会	7	0	0

監査委員	0	0	0
農業委員会	3	1	1
固定資産評価審査委員会	1	0	0
合 計	506	374	84

個人情報ファイル簿には福生市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年条例第27号）第3条に規定する条例個人情報ファイル簿を含む。

（3） 福生市情報公開審査会及び福生市個人情報保護審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	高 橋 保 雄	令和5.3.16～令和7.3.15
副 会 長	高 山 雅 代	令和5.3.16～令和7.3.15
委 員	永 淵 慎	令和5.3.16～令和7.3.15
	平 野 裕 子	令和5.3.16～令和7.3.15
	谷 川 栄 一	令和5.3.16～令和7.3.15

福生市個人情報保護審議会については、令和5年4月1日付けで福生市個人情報保護審査会に名称が変更となり、同審議会委員が継続して同審査会委員に就任した。

イ 会議開催回数 情報公開審査会 1回  
個人情報保護審査会 1回

5 行政不服審査制度

（1） 審査請求の件数 0件

（2） 福生市行政不服審査会

ア 委員

区 分	氏 名	任 期
会 長	高 橋 保 雄	令和4.4.1～令和6.3.31
副 会 長	高 山 雅 代	令和4.4.1～令和6.3.31
委 員	永 淵 慎	令和4.4.1～令和6.3.31
	平 野 裕 子	令和4.4.1～令和6.3.31
	谷 川 栄 一	令和5.4.1～令和6.3.31

イ 会議開催回数 1回

# 検 査 係

## 検査実施件数

- ( 1 ) 工事 ( 130万円以上 ) 76件
- ( 2 ) 修繕 ( 130万円以上 ) 6件
- ( 3 ) 委託 ( 50万円以上 ) 496件
- ( 4 ) 物品 ( 10万円以上 ) 465件
- ( 5 ) 印刷 ( 10万円以上 ) 110件

## 所管別内訳

( 単位 : 件 )

所管 \ 区分	工 事	修 繕	委 託	物 品	印 刷	合 計
議会事務局			5	2	5	12
企画財政部	45	2	56	12	27	142
総 務 部		1	28	25	7	61
市 民 部			33	3	23	59
生活環境部	13	2	75	18	9	117
福祉保健部			132	15	20	167
子ども家庭部			30	6		36
都市建設部	18	1	58	1		78
会 計 課				1	1	2
選挙管理委員会事務局			5	2	5	12
監査委員事務局						
教 育 部			74	380	13	467
合 計	76	6	496	465	110	1,153
前年度合計	76	6	491	429	98	1,100

# 防災危機管理係

## 1 災害対策

### (1) 訓練

#### 福生市総合防災訓練

- ・日 時 令和5年10月15日(日) 午前9時から正午頃まで
- ・目 的 福生市を含む東京地方での大規模地震の発生に伴い、市内で大規模な火災や建物被害が生じた事態を想定し、市役所に災害対策本部を設置するとともに、その初動活動体制の確認及び災害対応職員マニュアル等の実効性の検証を行い、防災意識の高揚と防災知識の向上を図ることを目的とする。
- ・場 所 市役所(災害対策本部)、保健センター(医療救護所)、市立小・中学校及び防災食育センター(指定避難所)、福生武蔵野台給水所(応急給水施設)、防災備蓄倉庫、福祉避難所に関する協定締結事業者施設(福祉避難所)
- ・参加機関 福生市、市立小中学校(教職員)、自主防災組織、民生委員・児童委員、福生市消防団、福生消防署、福生市社会福祉協議会、学校給食調理等業務委託業者、東京水道株式会社、福祉避難所に関する協定締結事業者
- ・参加者数 931人

### (2) 災害対策事業

#### ア 防災啓発活動

##### (ア) ふっさ防災展

- ・開催日 令和6年1月19日(金)・20日(土)
- ・場 所 福生市プチギャラリー
- ・内 容 防災用品展示、家具転倒防止器具、住宅用火災警報器等の展示など
- ・見学者数 延べ160人

##### (イ) 自主防災組織による災害体験学習

- ・実施地区 15地区
- ・参加者数 361人
- ・内 容 防災教育センター等における施設見学や体験訓練など

##### (ウ) 自主防災訓練の実施

- ・実施地区 29地区
- ・参加者数 延べ1,421人
- ・主な内容 初期消火訓練、応急救護訓練、炊き出し訓練、防災資機材・軽可搬ポンプ操作訓練(点検を含む。)など

#### イ 各自主防災倉庫の主な配備品

品名	数量	品名	数量
毛布	15枚	投光機	1台
ポリタンク	1個	三脚(投光機用)	1台
応急救護セット	1セット	発電機	1台
骨折セット	1セット	ガソリン携行缶	1缶
救急箱	1セット	ロープ(15m)	1巻
担架	4台	三角バケツ	10個
テント	1張	のこぎり	1本
ヘルメット	45個	オイルパン	2個

品名	数量	品名	数量
ハンドマイク	2台	メガホン(トランジスタ型1個)	5個
移動式炊飯器	1台	のぼり旗	2本
防水シート	10枚	リヤカー(折り畳み式2台)	3台
スコップ	5本	バール	1本
コードリール	1巻	ラジオ付ライト	3個
強力ライト	3個	チェンソー	1台
ハンマー	3本	災害救助工具セット	2セット
つるはし	1本	消火栓スタンドパイプセット	1台
一輪車	1台	軽可搬式消防ポンプ	1台

内出地区、武蔵野地区、福東地区、熊川牛浜地区、牛浜第一地区、原ヶ谷戸地区、志茂第二地区、本町第七地区、本町第八第一地区、本町第八第二地区、永田地区、長沢地区、加美地区 計13地区

ウ 市内備蓄倉庫の主な応急対策資器材・物資備蓄品

品名	数量	品名	数量
サバイバルフーズ	31,920食	応急医療セット	5セット
アルファ米	34,350食	包帯	350巻
ライスクッキー	9,600食	脱脂綿	200包
保存用乾燥おかゆ	5,950食	真空パックタオル	800枚
災害備蓄用パン	19,632食	不織布マスク(大人用)	173,000枚
羊かん	5,000食	不織布マスク(子供用)	5,300枚
飲料水(500ml)	7,128本	医療用マスク	600枚
粉ミルク	54,600g	フェイスシールド	2,450個
使い捨て哺乳ボトル	1,000本	洗口液	12,000個
スプーン	1,000本	防護服	70着
おぼん	500個	救助工具セット	2セット
おわん	3,000個	鉄火鉢	11台
コップ	3,000個	固形燃料	20個
炊き出し釜	2台	ハンドル充電式ラジオ	34個
応急給水資材	10セット	土のう袋	2,000枚
ハンドマイク	6台	土のう用止め杭	1,200本
簡易トイレ	125台	木杭	19本
ワンタッチトイレ	20台	鋼板	35枚
マンホール式トイレ	21台	防水シート	313枚
自動ラッピングトイレ	4台	ロープ	400m
トイレトペーパー	1,920巻	スコップ	136本
紙おむつ(大人用)	2,900枚	つるはし	100本
紙おむつ(子供用)	4,140枚	掛矢	36本
生理用品	14,700枚	のこぎり	2本
紙パンツ(大人用)	790枚	おの	10本
おう吐物緊急凝固剤	3セット	ジョレン	144本
使い捨て手袋	111,000枚	チェンソー	10台



品名	数量	品名	数量
ござ	600枚	パイル	300本
テント	12張	ハロゲン投光器及び三脚	9台
簡易更衣室用テント	1張	バルーン投光器	6台
簡易パーテーション	76張	強力ライト	70個
簡易間仕切り	839張	ランタン	10個
エアテント(送風機、LED照明を含む。)	2台	はしご	27台
担架	48台	安全キャンドル	22個
毛布	4,800枚	補給用ろうペレット	22個
災害用簡易ベッド	40台	ガソリン式発電機	11台
段ボールベッド	1,639台	カセットガスボンベ式発電機	2台
折り畳み式寝台	37台	ガソリン携行缶	5缶
エアマット	700枚	コードリール	18巻
カラーユニットマット	320枚	業務用扇風機	4台
ヘルメット	203個	応急給食搬送用番重	210台
ストライカー	2台	アルコール消毒液	8缶
一輪車	3台	遺体収納搬送袋	30袋
とび口	15本	三角バケツ	384個
立て看板	50枚	オイルパン	12個
鋼板用支柱	33本	組み立て式リヤカー	1台
カセットボンベ	165個	携帯用燃料	40缶
ハンマー	9本		

## エ 各避難所倉庫の主な配備品内訳

品名	数量	品名	数量
クラッカー・薄焼きビスケット	590食	防水シート(7m×9.2m)	12枚
飲料水(500ml)	120本	防水シート(10m×10m)	4枚
簡易トイレ	2台	エアマット	200枚
テント	1張	炊き出し釜	1台
簡易更衣室用テント	1張	ポリタンク	2個
簡易ベッド	5台	メガホン	5個
簡易パーテーション	5張	ハンドル充電式ラジオ	1個
担架	2台	鉄火鉢	2台
セルフケアセット	2セット	固形燃料	8個
非接触型体温計	3個	ハロゲン投光機及び三脚	1台
防護服	50着	バルーン投光機	1台
フェイスシールド	50個	安全キャンドル	3個
不織布マスク(大人用)	3,000枚	補給用ろうペレット	3個
不織布マスク(子供用)	300枚	ガソリン式発電機	1台
医療用マスク	480枚	ガソリン携行缶	1缶
使い捨て手袋	400枚	カセットガスボンベ式発電機	1台
アルコール消毒液(17L缶)	3缶	応急給水用資機材	1セット

品名	数量	品名	数量
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム消毒剤(顆粒タイプ)	1,920 g	業務用扇風機	4 台
真空パックタオル	200枚	コードリール(30m)	4 巻
非常用ふん尿処理セット	600セット	おう吐物緊急凝固剤	3 セット

オ 初期消火体制整備

街頭設置消火器及び格納箱の新旧取替えを実施した。

## 2 消防活動

### (1) 常備消防(福生消防署)

福生市、羽村市、瑞穂町の2市1町を管轄区域として、本署と3出張所に総員208人の署員と消防ポンプ車5台、非常用ポンプ車2台、特殊災害対策車1台、化学車1台、はしご車1台、救急車4台、非常用救急車1台、指揮隊車1台、査察広報車4台及び人員輸送車1台からなる陣容で消防活動、予防行政の執行等に従事している。

#### 出場状況(管轄区域)

(単位:件)

火災	非火災	水災	救急	救助	危険排除	緊急確認	合計	前年度合計
36	22	0	7,806	354	123	76	8,417	11,697

### (2) 非常備消防(福生市消防団)

市内にある5個分団からなる消防団組織(団員156人。消防ポンプ車5台、指揮車1台及び防災活動車1台を保有)により、消防活動を実施している。

#### ア 消防団組織

団長 (1人)    副団長 (4人)  本部付団員(11人) (うち女性団員5人)	—	第一分団長 (1人)	副分団長 (2人)	部長 (3人)	班長 (3人)	団員 (11人)
	—	第二分団長 (1人)	副分団長 (2人)	部長 (3人)	班長 (9人)	団員 (9人)
	—	第三分団長 (1人)	副分団長 (2人)	部長 (3人)	班長 (9人)	団員 (17人)
	—	第四分団長 (1人)	副分団長 (2人)	部長 (3人)	班長 (9人)	団員 (17人)
	—	第五分団長 (1人)	副分団長 (2人)	部長 (3人)	班長 (9人)	団員 (17人)

#### イ 配置車両

所属	車両ナンバー	車両の種類	車両登録年月日
本部	八王子800さ6574	普通自動車「ワゴンタイプ」(日産)	平成15年9月
"	八王子800さ2307	普通自動車「ワゴンタイプ」(三菱)	令和2年12月
第一分団	八王子830さ2301	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成26年1月
第二分団	八王子830さ2302	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成25年1月
第三分団	八王子830さ2303	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月
第四分団	八王子830さ2304	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成24年2月
第五分団	八王子830さ2305	普通消防ポンプ自動車(いすゞ)	平成27年2月

ウ 年齢別団員数 (単位：人)

年齢 団員数	18～20歳	21～25歳	26～30歳	31～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51歳以上
156	11	27	33	31	35	10	6	3

エ 在職年数別団員数 (単位：人)

在職年数 団員数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
156	58	36	38	13	8	2	1

オ 退団・入団員数 (単位：人)

所属	令和5年4月1日現在	退団者	入団者	所属異動	令和6年4月1日現在
本部	5	2	0	2	5
本部付(男性)	6	1	1	0	6
本部付(女性)	6	1	0	0	5
第一分団	26	6	1	1	20
第二分団	26	3	2	1	24
第三分団	35	9	6	0	32
第四分団	32	5	5	0	32
第五分団	33	3	2	0	32
合計	169	30	17		156

所属異動は、分団長から副団長への昇任に伴う分団から本部への異動

カ 消防団員火災出動状況

火災発生件数(件)	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)	平均出動団員数(人)
12	9	512	56.9

キ 消防団出動状況(風水害等)

延べ出動団員(人)	出動回数(回)
0	0

ク 消防団警戒等特別出動状況

警戒名	出動回数(回)	延べ出動団員数(人)
祭礼警戒	5	132
七夕警戒	4	234
歳末警戒	5	193
その他の警戒	13	192
合計	27	751
前年度合計	7	303

ケ 消防団各種訓練（消防）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
火災防御訓練	2	234
ポンプ操法訓練	73	3,705
機関訓練	47	889
規律・礼式訓練	2	31
教育訓練	11	80
住民指導	6	91
その他（行事等）	74	1,461
合計	215	6,491
前年度合計	256	4,944

コ 消防団各種訓練（災害）

訓練名	出動回数（回）	延べ出動団員数（人）
教育訓練	3	155
住民指導	0	0
合計	3	155
前年度合計	1	87

サ ポンプ操法審査会（第70回）

審査会は、消防ポンプ操法の基本を身に付け、指揮者と団員との連携を訓練し、もって団員の士気向上を図り、火災防御活動の迅速かつ確実な実施及び火災による生命・財産の損害の防止を目的に実施している。なお、令和5年度は、手びろめによるホース延長操法を実施した。

令和5年度	手びろめによるホース延長操法		
	優勝	第2位	第3位
総合成績	第三分団	第四分団	第五分団
チーム成績	第五分団B	第三分団B	第三分団A

(3) 火災の状況（福生消防署調べ）

ア 区分別火災発生件数

区分	建物			車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	焼失面積 <sup>2</sup> (㎡)	非火災 (件)	消防団 出動回数 (回)
	全焼 (件)	半焼 <sup>1</sup> (件)	ぼや (件)						
令和5年度	1	1	6	0	4	12	104	9	9
前年度	0	2	13	0	7	22	18	17	19

1 半焼は、部分焼を含む。

2 焼失面積は焼失床面積

イ 原因別火災件数 (単位：件)

原因	放火 (疑い含む。)	たばこ	ストーブ	ガスコンロ等	火遊び	その他	合計
令和5年度	3	2	1	0	0	6	12
前年度	7	3	0	1	1	10	22

(4) 消防水利施設

ア 水利 (単位：基、か所)

消火栓		合計	防火水槽			貯水槽		合計	プール
150mm未満	150mm以上		20m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	100m <sup>3</sup> 以上		
466	158	624	28 (0)	5 (0)	92 (87)	18 (18)	21 (21)	164 (126)	16

( )内は、耐震性防火水槽・貯水槽で内数

イ 消火栓新設、移設及び補修箇所数

新設箇所 0 か所 移設箇所 0 か所 補修箇所 16 か所

### 3 防犯活動

活動区分	活動内容
各種防犯活動	・防犯広報資料等の作成配布
	・防犯PR広報紙への掲載
	・各種防犯ポスタ - 掲示
	・防災無線、ふっさ情報メールによる防犯広報
	・青色回転灯パトロール車（公用車）による「防犯パトロール」実施
	・不審者情報による「防犯パトロール」実施
	・福生警察署による「福生駅西口及び東口周辺における防犯合同パトロール」に協力（12月22日）
	・防犯講習会（11月7日 福生市民会館小ホール）
防犯対策会議	・福生市安全安心まちづくり協議会（10月4日）
青少年健全育成活動	・第75回福生警察署管内防犯協会少年野球大会（8月23日 羽村市武蔵野公園）
女性防犯指導員活動	・「福生ほたる祭」における防犯活動 令和5年度は中止
	・「ふっさ七夕まつり」における防犯活動（7月8日及び9日 福生駅西口駅前）
	・防犯広報活動 特殊詐欺防止キャンペーン（6月20日、10月20日、2月20日 西友福生店前）
防犯連絡所活動	・役員会（5月31日）
	・「ふっさ七夕まつり」における防犯活動（7月8日及び9日 福生駅西口駅前）
	・年金支給日キャンペーン（4月14日、6月15日、10月13日、12月15日、2月15日）
	・ふっさ健康まつり（10月22日 福生市福祉センター） 福生警察署のみで対応
全国地域安全運動 （令和5.10.11～20）	・防犯の集い（9月29日 瑞穂町スカイホール）
	・自動車防犯パレード（10月14日 福生市防災食育センター）
	・女性の犯罪被害防止キャンペーン（10月12日 福生駅周辺）
	・防犯広報車によるパトロール（10月11日）
	・自転車駐車場防犯対策（10月17日 福生駅東口地下自転車駐車場）
	・特殊詐欺犯罪被害防止キャンペーン（10月20日 福生駅周辺）
その他	・福生警察署管内防犯協会 役員会 1回、常任理事会 3回
	・令和5年度福生警察署管内防犯協会定期総会（6月16日 あきる野市ルピアホール）

# 職 員 係

## 1 職員数

(単位：人)

部(課)名 区分	議 会 事 務 局	企 画 財 政 部	総 務 部	市 民 部	生 活 環 境 部	福 祉 保 健 部	子 ど も 家 庭 部	都 市 建 設 部	会 計 課	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	監 査 委 員 事 務 局	教 育 委 員 会	合 計
事務系	6 [1]	44	44	57 [3]	34 [1]	59 [2]	22 [1]	29	4 [2]	3	3	61 [1]	366 [11]
技術系						13	3						16
技能労務系			2 [3]		1			3				3 [4]	9 [7]
合計	6 [1]	44	46 [3]	57 [3]	35 [1]	72 [2]	25 [1]	32	4 [2]	3	3	64 [5]	391 [18]

職員数には派遣職員を除く。

[ ]：再任用職員

## 2 発令

### (1) 人事異動

(単位：人)

年月日	部長職	課長職	課長補佐職	係長職	指導主事	主任職	主事等	合計
令和5.4.1	7	19	16	34	1	29	40	146
令和5.10.1			5	2		4	22	33
令和6.2.1							1	1

人事異動の人数には、昇任者、採用者及び派遣者を含む。

### (2) 昇任

(単位：人)

区分	部長に 昇任	課長に 昇任	課長補佐 に昇任	係長(主 査)に昇任	主任に 昇任	技能長に 昇任
人数	3	8	10	10	12	0

### (3) 採用

年月日	採用人数	職 種
令和5.4.1	12人	一般事務
	1人	保健師
令和5.10.1	9人	一般事務
	1人	保健師
令和6.2.1	1人	保健師

(4) 派遣(再任用職員を除く。)

派遣先	派遣職員数
福生病院企業団	1人(部長職)
西多摩衛生組合	1人(課長職)
東京たま広域資源循環組合	1人(主任職)
東京市町村総合事務組合	1人(課長職)
東京都後期高齢者医療広域連合	1人(主事職)
福生市社会福祉協議会	1人(課長職)
福生市シルバー人材センター	1人(部長職)
東京都	1人(主任職)
北海道登別市	1人(主任職)
合計	9人

(5) 退職

(単位:人)

区分	定年退職	勸奨退職	普通退職
人数	0	1	9

3 採用試験

(単位:人)

試験日	職種	応募者	受験者	合格者
令和5.6.11~ 令和5.6.17	一般事務	143	118	11
	保健師	2	2	1
令和5.8.13~ 令和5.8.19	一般事務	289	203	14
令和5.9.17	一般事務	7	7	0
	保健師	2	1	1
令和5.11.2	保健師	3	3	3
令和6.1.5~ 令和6.1.9	一般事務	1	1	1
	保健師	1	1	0
令和6.1.19~ 令和6.1.22	一般事務	1	1	1
令和6.3.1~ 令和6.3.4	一般事務	74	62	10

令和6.3.1~令和6.3.4実施の採用試験合格者については、令和6年5月29日時点の人数である。

4 職員の住所地状況

(単位:人)

区分	福生市内	福生市外(近隣)	福生市外(その他)	合計
人数	153	179	59	391

福生市外(近隣)は、あきる野市、羽村市、昭島市、立川市、瑞穂町、青梅市、武蔵村山市、八王子市及び日の出町に居住する職員の数



## 5 年齢別職員数

(単位：人)

年齢(歳)	男		女		合計	
	人数	比率(%)	人数	比率(%)	人数	比率(%)
18～20	0	0.0	0	0.0	0	0.0
21～25	13	5.5	13	8.4	26	6.6
26～30	32	13.5	34	22.1	66	16.9
31～35	44	18.6	30	19.5	74	18.9
36～40	42	17.7	22	14.3	64	16.4
41～45	28	11.8	21	13.6	49	12.5
46～50	16	6.8	16	10.4	32	8.2
51～55	43	18.1	16	10.4	59	15.1
56～60	19	8.0	2	1.3	21	5.4
合計	237	100.0	154	100.0	391	100.0

## 6 職員研修

## (1) 組織内研修

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
職層	新任職員研修	令和5年4月・10月・令和6年2月新規採用職員	24
	新任課長補佐研修	令和5年度昇任職員	10
	新任課長研修	令和5年度昇任職員等	8
実務	文書・情報公開・個人情報保護事務研修	令和5年4月新規採用職員	13
	高齢者疑似体験研修	令和5年4月・10月・令和6年2月新規採用職員	-
	契約事務研修	令和5年4月・10月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	24
		係長	13
	会計事務研修	令和5年4月・10月新規採用職員・入庁5年以内程度の職員	24
		係長	12
	例規整備事務研修	希望者(主任～係長)	18
接遇研修	令和5年4月新規採用職員	13	
情報セキュリティ研修 (情報政策課主催)	部課長	51	
	課長補佐以下の職員、会計年度任用職員	486	
能力開発	OJT研修	令和5年度昇任主任、チューター	25
	人事考課評価者研修	部課長	39
	人事考課被評価者研修	令和5年4月新規採用職員・主任	74
特別	議会傍聴研修(講義・傍聴)	新任主査、主任(希望者)	16
	定例記者会見聴講研修	令和2年度新規採用職員未受講者、令和3年度・4年度・5年度新規採用職員	35
	ハラスメント防止研修	課長	39
	不当要求行為等防止対策実務研修	全職員、会計年度任用職員	40
	労働安全衛生教育研修 (メンタルヘルス研修)	部課長等 市職員衛生委員会委員	49
	認知症サポーター研修	令和5年4月新規採用職員	13
	ゲートキーパー研修	令和5年度新規採用職員等	37

区分	研修名	対象	受講者数
	応急救護研修	有効期限が令和5年の職員	114
		有効期限経過者、未受講者	21
	交通安全講習会	全職員、会計年度任用職員	475
	交通安全運動	全職員	56
	障害者差別解消法研修	令和5年4月新規採用職員	13
	人権問題研修 (秘書広報課主催)	令和5年4月・10月新規採用職員・前年度未受講者	23
合 計			1,765

受講者数を「-」としている研修は、計画はしたものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施することができなかったものである。

(2) 専門・派遣研修

ア 専門研修

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
専門	社会福祉主事任用資格認定通信研修	担当職員	1
	全国建設研修センター研修	担当職員	1
	東京都市長会事務局研修	課長、担当職員	12
	その他団体主催	担当職員	12
合 計			26

イ 派遣研修(講師派遣含む。)

(単位：人)

区分	研修名	対象	受講者数
派遣	東京都市町村職員研修所	全職員	227
	自治大学校(2部、3部)	課長(3部) 係長(2部)	2
	東京都派遣研修	派遣要請者	1
	四五都市連絡協議会職員交流研修	派遣要請者	1
	講師派遣(東京都市町村職員研修所)	登壇講師資格者	3
合 計			234

7 福利厚生

(1) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数及び被扶養者数

(単位：人)

組 合 員 数			被 扶 養 者 数
男	女	合 計	
298	297	595	350

イ 掛金・負担金等

(単位：円)

短 期		長 期			事 務 費	
掛 金	負担金	掛 金	負担金	追加費用 (既裁定含む。)		
161,427,284	161,962,459	253,867,220	347,793,407	23,152,852	87,750	4,387,341

## (2) 東京都市町村職員退職手当組合

## 退職手当の支給

種 別	件 数 (件)	退職手当額 (円)	特別負担金 (円)
定 年 退 職	0	0	0
普 通 退 職	9	35,990,050	1,034,100
勸 奨 退 職	1	20,939,904	6,459,984
死 亡 退 職	0	0	0
退 任	1	5,452,500	8,724
合 計	11	62,382,454	7,502,808

## (3) 公務災害等の発生状況

## ア 法令別発生状況

区 分	地方公務員災害補償法	非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例	労働者災害補償保険法
件 数	0 件	0 件	0 件

## イ 職務態様別発生状況

(単位：件)

区 分	職 務 遂 行 中		休 憩 時 間 中	通 勤 中	合 計
	施 設 内	施 設 外			
事 務 職	0	0	0	0	0
技 能 労 務 職	0	0	0	0	0
非 常 勤	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0

ウ 地方公務員災害補償に要する負担金 2,958,347 円

## (4) 健康管理

## 検診、予防接種等

種 目	実 施 期 間	受診者数等 (人)
胸 部 レ ン ト ゲ ン 検 診	一次 11月1日・2日	127
	二次	0
定 期 健 康 診 断	6月28日～7月25日、11月1日・2日	127
大 腸 が ん 検 診 (40歳以上の受診者)	6月28日～7月25日、11月1日・2日	74
喀 痰 検 査 (希 望 者)	11月1日・2日	18
前 立 腺 が ん 検 診 (希 望 者)	11月1日・2日	9
眼 底 検 査 (40歳以上の受診者)	11月1日・2日	77
胃 A B C 検 査 (希 望 者)	11月1日・2日	47
肝 炎 及 び 破 傷 風 予 防 接 種 (関係職場の希望者)	破 傷 風 予 防 接 種 随 時	2
	B 型 肝 炎 抗 原 ・ 抗 体 検 査 11月1日・2日	3
	C 型 肝 炎 抗 体 検 査 11月1日・2日	1
	B 型 肝 炎 予 防 接 種 随 時	0
ス ト レ ス チ ェ ッ ク (受 検 者)	8月1日～8月15日	519

## (5) 被服貸与状況(新規及び更新)

区 分	男 子 事 務 服	女 子 事 務 服
	ブ レ ザ ー	ブ レ ザ ー
貸与数	14着	7着

## (6) 福生市職員共済組合

## ア 事業実施状況

月 日	事 業 内 容	参加者数(人)
令和5年5月～11月	第64回東京都市町村職員共済組合野球大会参加	53
5月13日	第49回東京都自治体職員サッカー選手権大会参加	16
5月25日	第1回理事会	
5月25日	定期評議員会	
9月9日	第27回東京都自治体職員サッカー選手権秋季大会参加	13
11月4日	第34回全日本都市職員パドミントン大会	7
11月14日	第2回理事会(書面開催)	
令和6年1月16日	第3回理事会(書面開催)	
1月16日	職員及び家族健康祈願	
年 間	福利厚生利用契約 利用者(延べ) 931人 家族慰安利用助成金 助成金交付 328人 人間ドック助成事業 日帰り 295人・1泊7人 公務員賠償責任保険事業 申込者 202人	

## イ 給付金支給状況

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
入学祝金	25	375,000
結婚祝金	10	300,000
結婚記念祝金	9	270,000
出産祝金	14	210,000
永年在職祝金	13	390,000
死産見舞金	1	15,000
傷病見舞金	5	150,000
弔慰見舞金	13	390,000
退会記念品	11	968,400
リフレッシュ助成金	18	900,000
人間ドック等助成金	302	1,531,000

# 管 財 係

## 1 財産管理

### (1) 財産の増減

#### ア 行政財産

(ア) 建物 32.04 m<sup>2</sup>減

(単位：m<sup>2</sup>)

区 分	面 積				備 考
	木 造		非 木 造		
	増	減	増	減	
市営住宅		34.71			除却による
中央図書館			2.67		改修工事による
合 計	0.00	34.71	2.67	0.00	

(イ) 土地 増減なし

#### イ 普通財産

(ア) 建物 560.94 m<sup>2</sup>減

(単位：m<sup>2</sup>)

区 分	面 積				備 考
	木 造		非 木 造		
	増	減	増	減	
旧扶桑会館				560.94	調査判明による
合 計	0.00	0.00	0.00	560.94	

(イ) 土地 58.31 m<sup>2</sup>増

(単位：m<sup>2</sup>)

区 分	地 積		備 考
	増	減	
廃道敷	21.00		道路用地の廃止による
廃道敷		21.00	売却による
廃道敷	58.31		道路用地の廃止による
合 計	79.31	21.00	

( 2 ) 年度別財産の状況

区分 年度	土 地		建 物			工作物  ( 箇所 )	地上権  ( m <sup>2</sup> )
	行 政 ( m <sup>2</sup> )	普 通 ( m <sup>2</sup> )	行政		普通		
			木 造 ( m <sup>2</sup> )	非木造 ( m <sup>2</sup> )	非木造 ( m <sup>2</sup> )		
令和元	495,137.60	30,098.48	1,146.65	142,127.71	1,635.76	消火栓 623 貯水槽 167 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和2	495,480.63	30,126.63	1,045.84	142,125.01	1,635.76	消火栓 623 貯水槽 166 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和3	495,480.63	30,127.03	1,045.84	141,661.19	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和4	495,315.35	30,064.80	905.37	141,605.68	1,635.76	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50
令和5	495,315.35	30,123.11	870.66	141,608.35	1,074.82	消火栓 624 貯水槽 164 プール 16 横断歩道橋 1	31.50

令和元年度より、下水道事業は公営企業会計に移行したため、下水道事業分は除く。

( 3 ) 建物総合損害共済加入状況

委託件数	共済責任額 ( 円 )	共済分担金 ( 円 )	共済対象金額 ( 円 )
209	47,480,770,000	3,002,833	341,220

( 4 ) 自動車総合損害共済加入状況

保険加入台数 72台

区 分	共済責任額 ( 円 )	共済分担金 ( 円 )	共済対象金額 ( 円 )
車 両 共 済	67,130,000	587,770	486,656
対物損害賠償共済	無制限	370,050	278,212
対人損害賠償共済	無制限	249,595	0
合 計		1,207,415	764,868

(5) 市民総合賠償補償保険加入状況 (全国市長会)

ア 保険金額

1,201,981円

内訳 基本保険料分担金 令和5年3月1日現在人口×分担金額=保険金額

56,052名 × 17.46円 = 978,667円

サイバー特約保険料分担金 210,000円 + (令和5年3月1日現在人口 - 50,000人) × 分担金 = 保険金額

210,000円 + (56,052名 - 50,000名) × 2.2円 = 223,314円

イ 賠償補償対象額

473,000円

(6) 自動販売機設置状況

ア 自動販売機設置状況

土地貸付箇所数 26か所

土地等使用料 192,048円

イ 自動販売機付加使用料

区分	調定額 (円)	収入額 (円)
現年度分	9,117,598	9,117,598

2 寄 附

(1) 土地

寄 附 者	土 地 の 所 在	面 積 (㎡)	備 考
若林 明美	福生市大字熊川武蔵野1375番4	25.50	道路用地
村越 良雄	大字熊川武蔵野1494番21、同番22、同番23	2.66	道路用地
株式会社 柳和	福生市大字熊川1340番42	7.84	道路用地
株式会社アイディアル・ホーム 代表取締役 木佐 秀樹	福生市大字福生二宮字武蔵野富士塚 2446番10、同番5	14.62	道路用地
株式会社山一建設 代表取締役 山野井 優	福生市大字福生字加美1257番地1	28.00	道路用地

ほか匿名4件 174.00㎡ 道路用地

※敬称略

(2) 物品

寄 附 者	物 品 名	備 考
東京純心大学 学長 青木 治人	カワイグランドピアノ 2台 ヤマハアップライトピアノ 1台 ピアノ椅子 4台	教育行政
吉田 一洋	絵画1点 『トラII』	一般行政
多摩信用金庫 理事長 金井雅彦	「たましんRISURU文庫」 (金融図書)	教育行政
石川 好男	東京オリンピック (1964年) 聖火リレーユニフォーム 東京2020パラリンピック聖火リレートーチ 東京2020パラリンピック聖火リレーユニフォーム	教育行政

ほか匿名2件 絵画、安全笛

※敬称略

(3) 現金

寄附者		備考
青梅信用金庫福生支店	現金	一般行政
立山産業株式会社		一般行政
明治安田生命保険相互会社 福生営業所		一般行政
東京福生ライオンズクラブ 会長 黒木 中		一般行政
都立福生高等学校 生徒会		一般行政
池田 公三		一般行政 教育行政

ほか匿名13件(11名)

敬称略



### 3 庁舎管理

#### (1) 庁舎管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
清掃等委託	9,679,252	令和5年度～令和7年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	2,876,500	
電気保安業務委託	1,074,810	
消防設備保守委託	440,000	
自家発電機保守委託	1,731,400	
機械警備委託	566,280	
給水ポンプ等保守委託	275,000	
電話交換業務委託	6,138,000	令和4年度～令和6年度長期継続契約
汚水槽清掃委託	198,000	
エレベーター保守委託	2,164,800	
駐車場管制装置保守委託	580,800	
建築設備定期検査報告書作成委託	811,800	
警備委託	2,511,004	
丘の広場管理等委託	1,518,000	
地下貯蔵タンク定期検査委託	93,500	
駐車場管制装置改良委託料	693,000	
特定建築物定期調査報告書作成委託料	511,500	

#### (2) 公共施設職員等駐車料収納状況 (使用許可期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区分	調定額(円)	収入額(円)	未収額(円)	収納率(%)
現年度分	4,245,000	4,245,000	0	100

使用料 月額 1,000円～4,000円

駐車許可者 124人

#### (3) 庁舎駐車場使用料 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

区分	有料(台)	無料(台)	合計(台)	駐車料(円)
現年度分	1,842	83,194	85,036	715,050

### 4 もくせい会館管理

#### (1) もくせい会館会議室使用状況 (単位:回)

会議室名	市民 ギャラリー	201 会議室	202 会議室	203 会議室	204 会議室	301 会議室	302 会議室	控室	配膳室	地下 会議室	合計
現年度分	148	521	525	405	412	453	470	289	80	342	3,645

#### (2) もくせい会館管理委託

委託件名	委託料(円)	備考
機械警備委託	171,600	
清掃等委託	1,316,700	令和5年度～令和7年度長期継続契約
冷暖房空調設備保守委託	1,081,300	
消防設備保守委託	165,000	
エレベーター保守委託	785,400	
建築設備定期検査報告書作成委託	178,200	
特定建築物定期調査報告書作成委託	170,500	

# 契 約 係

## 1 物品契約

区 分	構成率 (%)	件 数	構成率 (%)	金額 (円)
消 耗 品 (1件10万円以上)	31.3	73	28.6	50,713,340
印 刷 (1件10万円以上)	32.6	76	17.5	31,023,564
備 品 (1件10万円以上)	32.6	76	47.9	84,871,678
修 繕 (1件30万円以上)				
そ の 他 (1件10万円以上)	3.5	8	6.0	10,727,861
合 計	100.0	233	100.0	177,336,443
前 年 度 合 計		195		309,840,237

## 2 工事契約

(1件30万円以上)

業種	契約方法	入 札		見 積		合 計	
		件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)
道路舗装		1	5,830,000	1	17,000,000	2	22,830,000
橋りょう		1	24,530,000			1	24,530,000
下水道施設		6	370,942,000	4	15,243,000	10	386,185,000
一般土木		13	73,988,958	10	24,288,000	23	98,276,958
建築		6	169,816,897	2	1,577,400	8	171,394,297
電気		18	146,847,800	11	7,547,100	29	154,394,900
給排水衛生				4	4,858,040	4	4,858,040
空調		8	549,724,780	1	7,843,000	9	557,567,780
運動場施設				1	973,500	1	973,500
電話・通信				1	1,714,130	1	1,714,130
その他		17	268,797,225	45	96,656,007	62	365,453,232
合 計		70	1,610,477,660	80	177,700,177	150	1,788,177,837
前年度合計		67	1,798,916,783	56	191,824,043	123	1,990,740,826

## 3 委託契約

(1件30万円以上)

業 種	構成率 (%)	件 数	構成率 (%)	金額 (円)
建築設計 (設備設計等を含む。)	7.1	27	4.3	109,883,400
土木設計 (測量等を含む。)	4.2	16	3.4	87,483,000
建物清掃等	3.2	12	4.7	121,075,664
設備保守	9.5	36	2.9	74,914,290
警備・受付等	2.1	8	0.5	12,474,110
道路・公園管理 (除草・草刈等を含む。)	11.1	42	4.5	114,607,876
廃棄物処理等	4.8	18	20.2	517,069,147
検査業務 (集団検診等を含む。)	3.7	14	13.5	344,660,843
計画・資料の作成等	3.7	14	2.7	70,436,135
運営業務 (イベント等を含む。)	4.8	18	6.7	170,836,565
その他	45.8	173	36.6	936,759,871
合 計	100.0	378	100.0	2,560,200,901
前年度合計		378		3,020,684,403

## 4 競争入札参加資格者数

区 分	市内 (件)	市外 (件)	合計 (件)
工 事	48	4,980	5,028
物 品	87	8,238	8,325
合 計	135	13,218	13,353



# 市 民 部

總 合 窓 口 課

總 合 窓 口 係

課 稅 課

市 民 稅 係

資 產 稅 係

收 納 課

收 納 係

保 險 年 金 課

保 險 年 金 係

後 期 高 齡 醫 療 係



# 総合窓口係

## 1 住民基本台帳事務

### (1) 住民基本台帳登録人口

(各月末現在)

月	人口(人)		
	総数	男	女
4	56,306	28,184	28,122
5	56,320	28,178	28,142
6	56,320	28,173	28,147
7	56,382	28,230	28,152
8	56,424	28,244	28,180
9	56,475	28,282	28,193
10	56,490	28,324	28,166
11	56,484	28,331	28,153
12	56,512	28,369	28,143
令和6年1	56,448	28,356	28,092
2	56,395	28,336	28,059
3	56,375	28,341	28,034
内訳 日本人	52,284	26,234	26,050
内訳 外国人	4,091	2,107	1,984
前年度3月	56,055	28,090	27,965
内訳 日本人	52,538	26,372	26,166
内訳 外国人	3,517	1,718	1,799

### (2) 世帯

(単位：世帯)

区分	総世帯	日本人世帯	外国人世帯	混合世帯
令和5年度	31,014	27,874	2,625	515
前年度	30,350	27,717	2,118	515

### (3) 住民基本台帳異動人口調査

(単位：人)

区分 年度	自然動態			社会動態									人口増 自然増 + 社会増
				転入				転出				社会増	
	出生	死亡	自然増	他道府県から	都内から	その他	合計	他道府県へ	都内へ	その他	合計		
令和5年度	314	699	△385	1,494	1,941	1,048	4,483	1,298	2,057	423	3,778	705	320
前年度	313	721	△408	1,323	1,892	758	3,973	1,201	1,948	554	3,703	270	△138

## (4) 年齢別人口

(単位：人)

年齢	総数	男	女	年齢	総数	男	女
0～4歳	1,622	836	786	50～54歳	4,509	2,351	2,158
0	303	159	144	50	890	475	415
1	315	153	162	51	951	491	460
2	325	166	159	52	928	469	459
3	334	173	161	53	836	443	393
4	345	185	160	54	904	473	431
5～9歳	1,820	902	918	55～59歳	4,258	2,166	2,092
5	355	182	173	55	930	469	461
6	318	164	154	56	884	460	424
7	364	184	180	57	758	373	385
8	406	198	208	58	835	428	407
9	377	174	203	59	851	436	415
10～14歳	2,002	1,015	987	60～64歳	3,671	1,829	1,842
10	394	206	188	60	744	387	357
11	366	185	181	61	714	356	358
12	402	208	194	62	751	363	388
13	428	206	222	63	747	362	385
14	412	210	202	64	715	361	354
15～19歳	2,239	1,150	1,089	65～69歳	3,439	1,779	1,660
15	443	238	205	65	697	355	342
16	398	201	197	66	680	365	315
17	402	190	212	67	670	350	320
18	451	234	217	68	740	376	364
19	545	287	258	69	652	333	319
20～24歳	3,405	1,831	1,574	70～74歳	3,708	1,831	1,877
20	616	321	295	70	665	339	326
21	632	347	285	71	727	379	348
22	707	366	341	72	747	387	360
23	748	406	342	73	788	358	430
24	702	391	311	74	781	368	413
25～29歳	3,516	1,891	1,625	75～79歳	3,211	1,481	1,730
25	661	357	304	75	804	383	421
26	733	411	322	76	818	391	427
27	686	374	312	77	592	255	337
28	705	380	325	78	465	219	246
29	731	369	362	79	532	233	299
30～34歳	3,428	1,840	1,588	80～84歳	2,588	1,065	1,523
30	735	398	337	80	599	257	342
31	679	367	312	81	576	240	336
32	658	346	312	82	520	220	300
33	673	354	319	83	494	203	291
34	683	375	308	84	399	145	254
35～39歳	3,123	1,706	1,417	85～89歳	1,598	568	1,030
35	618	317	301	85	345	118	227
36	633	351	282	86	366	143	223
37	630	346	284	87	316	126	190
38	587	331	256	88	309	93	216
39	655	361	294	89	262	88	174
40～44歳	3,335	1,796	1,539	90～94歳	814	219	595
40	633	340	293	90	233	58	175
41	693	390	303	91	184	58	126
42	649	342	307	92	157	39	118
43	693	372	321	93	139	38	101
44	667	352	315	94	101	26	75
45～49歳	3,841	2,039	1,802	95～99歳	209	45	164
45	733	392	341	95	65	12	53
46	721	386	335	96	59	16	43
47	753	381	372	97	45	8	37
48	799	438	361	98	25	7	18
49	835	442	393	99	15	2	13
				100歳以上	39	1	38
				総数	56,375	28,341	28,034

## (5) 町丁別人口及び世帯数

町丁名	総数				日本人					外国人			
	合計 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯	うち混 合世帯	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	世帯
大字熊川	17,845	8,909	8,936	9,556	16,663	8,259	8,404	8,810	101	1,182	650	532	746
大字熊川二宮	8	3	5	3	8	3	5	3	0	0	0	0	0
大字福生	13,121	6,685	6,436	7,273	12,263	6,275	5,988	6,731	140	858	410	448	542
大字福生二宮	193	91	102	117	190	89	101	116	2	3	2	1	1
牛浜	1,873	927	946	1,032	1,782	882	900	974	15	91	45	46	58
志茂	2,772	1,349	1,423	1,548	2,642	1,290	1,352	1,464	26	130	59	71	84
本町	1,470	771	699	996	1,178	601	577	732	12	292	170	122	264
北田園一丁目	1,128	522	606	633	1,086	503	583	620	15	42	19	23	13
北田園二丁目	1,056	534	522	541	1,000	507	493	502	7	56	27	29	39
南田園一丁目	1,201	623	578	571	1,110	566	544	502	6	91	57	34	69
南田園二丁目	1,990	1,020	970	1,156	1,894	965	929	1,106	14	96	55	41	50
南田園三丁目	1,272	670	602	675	1,222	638	584	644	7	50	32	18	31
武蔵野台一丁目	3,438	1,726	1,712	1,808	3,122	1,585	1,537	1,616	47	316	141	175	192
武蔵野台二丁目	2,461	1,207	1,254	1,389	2,246	1,113	1,133	1,262	40	215	94	121	127
加美平一丁目	1,560	789	771	858	1,376	697	679	736	23	184	92	92	122
加美平二丁目	1,179	606	573	635	1,082	551	531	582	11	97	55	42	53
加美平三丁目	1,934	971	963	952	1,846	928	918	904	20	88	43	45	48
加美平四丁目	1,486	762	724	1,045	1,208	610	598	872	22	278	152	126	173
東町	324	160	164	188	306	156	150	179	7	18	4	14	9
横田基地内	64	16	48	38	60	16	44	34	0	4	0	4	4
合計	56,375	28,341	28,034	31,014	52,284	26,234	26,050	28,389	515	4,091	2,107	1,984	2,625
前年度	56,055	28,090	27,965	30,350	52,538	26,372	26,166	28,232	515	3,517	1,718	1,799	2,118



## (6) 国籍・地域別外国人住民人口

(単位：人)

番号	国籍・地域	男	女	合計	番号	国籍・地域	男	女	合計
1	アルジェリア	0	1	1	36	ニュージーランド	2	0	2
2	アルゼンチン	4	0	4	37	ネパール	358	270	628
3	イタリア	1	3	4	38	パキスタン	37	4	41
4	イラン	13	1	14	39	パラグアイ	2	5	7
5	インド	69	32	101	40	バルバドス	1	0	1
6	インドネシア	46	6	52	41	ハンガリー	1	0	1
7	ウガンダ	2	1	3	42	バングラデシュ	43	16	59
8	ウクライナ	3	4	7	43	フィリピン	120	310	430
9	ウズベキスタン	19	0	19	44	フィンランド	1	0	1
10	エジプト	2	0	2	45	ブラジル	25	23	48
11	オーストラリア	2	2	4	46	フランス	4	1	5
12	ガーナ	32	2	34	47	ブルキナファソ	4	1	5
13	カナダ	6	3	9	48	ベトナム	604	499	1,103
14	カメルーン	1	1	2	49	ベネズエラ	0	1	1
15	カンボジア	1	0	1	50	ペルー	129	86	215
16	ギニア	43	18	61	51	ベルギー	0	1	1
17	ケニア	1	0	1	52	ポーランド	0	2	2
18	コスタリカ	0	2	2	53	ボリビア	0	2	2
19	コロンビア	1	0	1	54	ポルトガル	1	1	2
20	シエラレオネ	2	0	2	55	マダガスカル	0	1	1
21	ジャマイカ	0	1	1	56	マリ	2	0	2
22	シンガポール	0	1	1	57	マレーシア	12	2	14
23	スイス	1	0	1	58	ミャンマー	57	58	115
24	スウェーデン	2	0	2	59	メキシコ	4	2	6
25	スペイン	1	0	1	60	モンゴル	15	19	34
26	スリランカ	25	6	31	61	ラオス	0	1	1
27	タイ	29	90	119	62	リトアニア	0	1	1
28	タンザニア	4	0	4	63	ロシア	6	2	8
29	チェコ	1	0	1	64	英国	5	1	6
30	デンマーク	1	0	1	65	韓国	68	97	165
31	ドイツ	2	2	4	66	台湾	11	85	96
32	トーゴ	1	0	1	67	中国	191	264	455
33	トルコ	4	1	5	68	朝鮮	12	8	20
34	トンガ	1	0	1	69	米国	66	43	109
35	ナイジェリア	6	0	6	70	無国籍	0	1	1
合計							2,107	1,984	4,091
前年度							1,718	1,799	3,517

## 2 受付事務等の状況

(1) 異動等の受付状況

(単位：件)

区分		窓口	郵送	合計
戸籍	出生	331	-	331
	死亡	680	-	680
	婚姻	290	-	290
	離婚	97	-	97
	転籍	175	-	175
	その他	253	-	253
	計	1,826	-	1,826
住民基本台帳	転入	3,825	-	3,825
	転出	2,944	71	3,015
	転居世帯変更	1,869	-	1,869
	その他	4,220	-	4,220
	計	12,858	71	12,929
印鑑登録	新規・再登録	2,109	-	2,109
	廃止外	2,137	-	2,137
	改印	99	-	99
	計	4,345	-	4,345
ナンバー	カード交付	6,653	-	6,653
	個人番号変更	1	-	1
	電子証明書更新	1,261	-	1,261
仮ナンバー申請	1,552	-	1,552	
住民基本台帳の閲覧	14	-	14	

(2) 引越し手続のオンラインサービスの利用状況 (単位：件)

届出種別	受理件数
転出届	299
転出届取消	7
転入予定連絡	297
転入予定連絡取消	3
転居予定連絡	11
転居予定連絡取消	1
合計	618
前年度 (令和5年2月から)	119

(3) 証明書等の発行状況

(単位：件)

区分				区分				
	窓口	郵送	合計		窓口	郵送	合計	
各種証明	戸籍謄・抄本	6,450	2,306	8,756	住民票記載事項証明	718	2	720
	改製原・除籍	2,752	2,773	5,525	印鑑登録証明	9,694	-	9,694
	受理証明	856	12	868	課税 (非課税) 証明	7,978	215	8,193
	戸籍記載事項証明	98	8	106	納税証明	2,697	57	2,754
	戸籍附票の写し	833	2,237	3,070	上記以外の税証明	19	0	19
	身分証明	400	69	469	その他証明	70	92	162
	独身証明	65	14	79	新型コロナウイルスワクチン接種証明	159	2	161
	広域戸籍※(4)表	194	-	194	合計	55,524	14,166	69,690
	住民票の写し	22,541	6,379	28,920	前年度	61,472	13,695	75,167

(4) 戸籍広域交付利用件数

(単位：件)

	福生市窓口	青梅市窓口	羽村市窓口	瑞穂町窓口	合計	前年度
福生市戸籍		110	81	49	240	270
青梅市戸籍	98		158	92	348	399
羽村市戸籍	67	103		70	240	314
瑞穂町戸籍	29	41	40		110	119
合計	194	254	279	211	938	1,102
前年度	186	333	376	207	1,102	

※ 令和5年12月28日をもって終了

## (5) 証明書等コンビニ交付の利用状況

区分	件数	証明書発行総数(件)	コンビニ交付利用率(%)
戸籍謄・抄本	1,614	10,370	15.6%
戸籍附票の写し	136	3,206	4.2%
住民票の写し	9,668	38,588	25.1%
印鑑登録証明	5,496	15,190	36.2%
課税(非課税)証明	1,502	9,695	15.5%
合計	18,416	77,049	23.9%
前年度	12,254	74,753	16.4%

## (6) 電話予約による時間外の証明書等発行件数 (単位:件)

区分	令和5年度	前年度
住民票の写し	35	38
印鑑登録証明	30	21
課税(非課税)証明	10	11
納税証明	2	0
合計	77	70

## (7) 結婚記念品贈呈事業 (単位:件)

	令和5年度	前年度
贈呈数	105	154

## (8) 市民契約保養施設の利用状況

区分	助成金(円)	令和5年度		前年度		
		利用者(人)	助成金(円)	利用者(人)	助成金(円)	
旅館・ホテル	大人	3,000	167	501,000	226	678,000
	小人	2,000	12	24,000	23	46,000
	合計	—	179	525,000	249	724,000

※助成は利用券の交付をもって行った。

※小人は4歳から小学6年生まで

## (9) テレビ電話多言語通訳サービスの利用状況

利用可能言語 英語 ベトナム語 ネパール語 スペイン語 中国語 タガログ語  
 (13か国語+手話) ヒンディー語 フランス語 タイ語 ポルトガル語 韓国語 ロシア語  
 インドネシア語 手話

区分	令和5年度	前年度
利用回数(回)	65	141
利用時間(分)	833	1,658

## (10) 住民基本台帳事務における支援措置の状況 (単位:件)

	令和5年度	前年度
支援件数	167	160

### 3 戸籍事務

#### (1) 戸籍事件表

##### ア 本籍・人口

	令和5年度	前年度
本籍数	21,481	21,510
本籍人口数	49,574	49,806

##### イ 届出事件表

(単位:件)

番号	事件の種類	届出数			他市町村 から送付 (D)	合計 (E) (C) + (D)
		本籍人 (A)	非本籍 人 (B)	小計 (C) (A) + (B)		
1	出生	163	168	331	141	472
2	国籍留保	1	0	1	6	7
3	認知	8	2	10	2	12
4	養子縁組	18	2	20	25	45
5	養子離縁	7	3	10	3	13
6	法第69条の2・第73条の2	4	1	5	0	5
7	婚姻	151	139	290	311	601
8	離婚	74	23	97	64	161
9	法第75条の2・第77条の2	38	4	42	27	69
10	親権・後見・後見監督	2	0	2	0	2
11	死亡	370	310	680	178	858
12	失踪	0	0	0	0	0
13	復氏	0	0	0	1	1
14	姻族関係終了	0	0	0	0	0
15	相続人廃除	0	0	0	0	0
16	入籍	50	8	58	29	87
17	分籍	16	0	16	8	24
18	国籍取得	1	1	2	0	2
19	帰化	4	1	5	0	5
20	国籍喪失	2	1	3	0	3
21	国籍選択	2	4	6	0	6
22	外国国籍喪失	0	0	0	0	0
23	氏の変更 (法第107条第1・ 2・3・4項)	8	18	26	2	28
24	名の変更	2	0	2	0	2
25	転籍	173	2	175	100	275
26	就籍	0	0	0	0	0
27	訂正・更正 (市長職権等)	24	0	24	4	28
28	追完	2	0	2	0	2
29	その他	0	0	0	1	1
30	不受理申出	9	10	19	2	21
合計		1,129	697	1,826	904	2,730
前年度		1,163	728	1,891	966	2,857

※法第69条の2…養子縁組取消しの際の氏を称する届出  
 法第73条の2…養子離縁の際の氏を称する届出  
 法第75条の2…婚姻取消しの際の氏を称する届出  
 法第77条の2…離婚の際婚姻中の氏を称する届出

ウ 処理事件表 (単位：件)

区分	件数
新戸籍編製	375
戸籍全部消除	404
違反通知	0
戸籍の再製・補完	0
その他	0
合計	779
前年度	819

(2) 人口動態調査件数 (単位：件)

区分	出生			死亡			婚姻	離婚	死産	合計
	男	女	小計	男	女	小計				
令和5年度	173	164	337	368	309	677	246	97	16	1,373
前年度	154	173	327	370	355	725	274	109	8	1,443

4 瑞穂斎場組合利用状況

区分	火葬炉		式場							
			大式場		中式場		小式場		計	
	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)	件数 (件)	使用料 (千円)
瑞穂町	464		57	4,500	48	3,080	38	1,800	143	9,380
福生市	647		71	5,550	52	3,720	56	2,730	179	12,000
羽村市	580		51	3,900	27	1,760	34	1,680	112	7,340
入間市	1,616		38	3,550	86	6,360	95	5,400	219	15,310
武蔵村山市	838		80	7,150	88	5,760	70	3,000	238	15,910
その他	233	17,440	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4,378	17,440	297	24,650	301	20,680	293	14,610	891	59,940
前年度	4,354	15,350	281	24,350	302	21,200	305	15,030	888	60,580

5 市民標準葬儀利用状況 (単位：件)

区分	令和5年度	前年度
報告件数	32	41

6 マイナンバーカード交付状況

区分	令和5年度末	前年度
累計交付数(枚)	43,760	37,107
交付率(%)	77.9%	65.9%

7 ワンストップ窓口の運営

安定した窓口業務運営及び更なる市民サービス向上を目指すためワンストップ窓口を実施している。

連携部署 課税課、収納課、保険年金課、介護福祉課、子ども育成課、教育支援課、選挙管理委員会事務局

8 窓口業務委託の導入

- (1) 事業者名 青梅商工会議所
- (2) 窓口開設日 令和5年11月1日
- (3) 委託内容 各種証明書等の受付及び交付、異動入力、フロア案内等

# 市 民 税 係

## 1 市民税の課税状況

### (1) 納税義務者

区 分	令和5年度	個人比率	前年度	個人比率
ア 個人分	35,304 人		34,628 人	
普通徴収	9,658 人	27.4%	9,413 人	27.2%
給与特徴	21,279 人	60.3%	21,102 人	60.9%
年金特徴	4,367 人	12.3%	4,113 人	11.9%
イ 法人分	1,684 社		1,651 社	
資本金等 50 億円超 かつ従業者数 50 人超	3 社	均等割納税 義務者数	2 社	均等割納税 義務者数
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人超	0 社		0 社	
資本金等 10 億円超 50 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	73 社		74 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人超	10 社		7 社	
資本金等 1 億円超 10 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	51 社		51 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人超	18 社		20 社	
資本金等 1 千万円超 1 億円以下 かつ従業者数 50 人以下	184 社		188 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人超	10 社		10 社	
資本金等 1 千万円以下 かつ従業者数 50 人以下 他	1,335 社		1,299 社	

(注) ア 個人分のうち、普通徴収・給与特徴・年金特徴のそれぞれの重複分を除いた令和5年度納税義務者数は31,018人である。

### (2) 調定額(現年度)

区 分	令和5年度	調定額比率	前年度	調定額比率
ア 個人分	3,485,109 千円	91.5%	3,514,428 千円	91.7%
普通徴収	790,409 千円	20.8%	840,835 千円	21.9%
納税義務者1人当たり	83,465 円		89,327 円	
給与特徴	2,559,121 千円	67.2%	2,535,868 千円	66.2%
(内退職分)	21,960 千円		24,309 千円	
納税義務者1人当たり	121,510 円		120,172 円	
年金特徴	135,579 千円	3.5%	137,725 千円	3.6%
納税義務者1人当たり	32,947 円		33,485 円	
イ 法人分	323,071 千円	8.5%	318,177 千円	8.3%
ア+イ	3,808,180 千円	100.0%	3,832,605 千円	100.0%

## ( 3 ) 所得の状況

令和5.7.1現在

区 分	給与所得者	営業等所得者	農業所得者	その他の所得者	譲渡所得者 配当所得者等
総所得金額 (千円)	76,250,382	4,011,014	5,414	9,268,632	5,490,698
所得割額 (千円)	2,700,279	145,999	227	301,752	181,795
納税義務者数 (人)	23,121	1,196	1	3,991	274
1人当たりの 所得額(千円)	3,298	3,354	5,414	2,322	20,039
1人当たりの 所得割額(円)	116,789	122,073	227,000	75,608	663,485

(市町村税の課税状況等の調による)

## ( 4 ) 控除額の状況

令和5.7.1現在

区 分	人 数 (人)	控 除 額 (千円)
雑 損	4	1,329
医 療 費	2,837	618,846
社 会 保 険 料	27,203	15,650,707
小規模企業共済等掛金	1,791	437,174
生 命 保 険 料	18,759	887,996
地 震 保 険 料	4,839	56,386
障 害 者	806	228,380
寡 婦	239	62,140
ひ と り 親	428	128,400
勤 労 学 生	5	1,300
配 偶 者	4,667	1,592,510
配 偶 者 特 別	1,141	336,860
扶 養	2,990	1,500,010
同 居 特 障	130	29,900
基 礎	28,462	12,240,990
税額控除	配 当	307
	住宅借入金等	967
	寄 附 金	3,475
	外 国 税 額	13

(市町村税の課税状況等の調による)

(5) 扶養控除人員別納税義務者数 (単位：人)

扶養控除人員		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
納税義務者数	令和5年度 (令和5.7.1現在)	20,216	4,933	2,146	979	251	58
	前年度 (令和4.7.1現在)	20,242	4,960	2,177	1,031	263	51

(市町村税の課税状況等の調による)

(6) 非課税者の状況 (単位：人)

区分	生活保護	障害者	未成年者	寡婦・ひとり親	均等割	計
普通徴収	503	539	210	472	12,119	13,843
給与特徴	43	157	116	242	2,200	2,758
令和5年度合計	546	696	326	714	14,319	16,601
前年度合計	521	645	731	676	13,013	15,586
備考 (適用条件)	生活保護...1月1日現在、生活保護受給者であること。 障害者、未成年者、寡婦・ひとり親...合計所得金額が、135万円以下であること。 均等割...合計所得金額が、35万円に家族数( )を乗じた金額(控除対象配偶者又は扶養親族を有する場合は、21万円を加算)に10万円を加えた額以下であること。 家族数...控除対象配偶者及び扶養親族の数に1を加えた数					

(注) 年金特徴は、課税者を対象とするため、非課税者には含めない。

2 軽自動車税

(1) 種別割調定額 109,294,900円

(2) 課税台数及び前年度比較増減 (単位：台)

車種	区分	一般分			合衆国軍隊構成員等分			
		令和5年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	令和5年度 課税台数	前年度分 課税台数	差引 増減	
原機 付 自転車	第一種 (50cc以下)	1,501	1,584	83	24	22	2	
	第二種・乙(90cc以下)	238	245	7	2	1	1	
	第二種・甲(125cc以下)	777	742	35	22	18	4	
	ミニカー	64	65	1				
軽自動車	軽二輪	781	787	6	42	49	7	
	トレーラー	21	23	2				
	軽三輪	旧税率適用分	0	0	0	0	0	0
		新税率適用分	0	0				
		重課適用分	2	2				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
計	2	2						



軽四輪	乗用(自家用)	旧税率適用分	2,003	2,330	125	701	709	8
		新税率適用分	3,803	3,481				
		重課適用分	2,112	2,007				
		75%軽課適用分	26	1				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	7,944	7,819				
	乗用(営業用)	旧税率適用分	0	0	2	0	0	0
		新税率適用分	0	0				
		重課適用分	2	0				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	2	0				
軽自動車	貨物(自家用)	旧税率適用分	335	435	48	100	91	9
		新税率適用分	785	713				
		重課適用分	653	673				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	1,773	1,821				
	貨物(営業用)	旧税率適用分	54	48	7	0	0	0
		新税率適用分	80	76				
		重課適用分	43	46				
		75%軽課適用分	0	0				
		50%軽課適用分	0	0				
		25%軽課適用分	0	0				
		計	177	170				
小型特殊自動車	農耕用	12	15	3				
	その他	38	38	0				
二輪の小型自動車		878	847	31	161	178	17	
合計		14,208	14,158	50	1,052	1,068	16	

(3) 軽自動車税非課税及び減免台数

(単位：台)

車種	区分	
	非課税	減免
原付第一種	22	0
原付第二種・乙	0	0
原付第二種・甲	18	0
軽二輪車	1	2
軽四輪乗用(自家用)	9	156
軽四輪貨物(自家用)	29	14
軽四輪貨物(営業用)	0	1
小型特殊自動車	1	0
二輪の小型自動車	16	0
合計	96	173
前年度合計	96	177

(4) 環境性能割調定額 10,548,300 円

令和5年度		前年度	
台数(台)	調定額(円)	台数(台)	調定額(円)
421	10,548,300	458	9,960,100

(注)軽自動車税の環境性能割に係る徴収金として東京都から払い込まれた額

### 3 市たばこ税

調定額 442,784,295 円

区 分	令和5年度	前年度合計	差引増減
課税標準本数	67,911,743本	68,096,494本	184,751本
返還控除本数	331,720本	498,453本	166,733本
差引本数	67,580,023本	67,598,041本	18,018本
課税標準本数に係る税額	444,957,714円	446,168,191円	1,210,477円
返還控除額	2,173,419円	3,265,852円	1,092,433円
差引納税額	442,784,295円	442,902,339円	118,044円
税率(1,000本につき)	6,552円	6,552円	

# 資 産 税 係

## 1 固定資産税納税義務者及び課税標準額 固定資産概要調書から抜粋 令和5.5.1現在

区 分	免税点未満のもの		免税点以上のもの		合 計	
	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)	納税義務者数 (人)	課税標準額 (千円)
土 地	101	11,813	11,081	111,771,188	11,182	111,783,001
家 屋	164	15,736	14,530	99,605,557	14,694	99,621,293
償却資産	836	380,110	557	20,412,591	1,393	20,792,701
合 計	1,101	407,659	26,168	231,789,336	27,269	232,196,995
前年度合計 (令和4.5.1現在)	1,089	399,728	26,084	227,950,886	27,173	228,350,614

## 2 証明等発行件数

区 分	証 明 書 等 (件)	住宅用家屋 (件)	名 寄 帳 (件)	合 計 (件)
令和5年度	2,987	266	309	3,562
前 年 度	2,821	266	331	3,418

## 3 土地の状況 固定資産概要調書から抜粋

### (1) 地目別内訳 (免税点以上のもの) 令和5.5.1現在

地 目	地 積 (m <sup>2</sup> )	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)	筆 数 (筆)
田	0	0	0	0
畑	99,793	3,229,929	1,180,186	220
宅 地	3,648,086	342,699,811	106,531,194	22,834
山 林	10,779	113,569	79,547	41
雑 種 地	142,177	5,995,150	3,980,261	872
合 計	3,900,835	352,038,459	111,771,188	23,967
前年度合計 (令和4.5.1現在)	3,900,286	351,424,404	111,832,692	23,882

### (2) 生産緑地 (免税点以上のもの) 令和5.5.1現在

年 度	地 積 (m <sup>2</sup> )	納税義務者数 (人)	筆 数 (筆)	固定資産税 課税標準額 (千円)	都市計画税 課税標準額 (千円)
令和5年度	58,511	36	83	5,851	5,851
前 年 度 (令和4.5.1現在)	61,551	39	87	6,155	6,155

## 4 家屋の状況 固定資産概要調書から抜粋

### (1) 構造別内訳 (免税点以上のもの) 令和5.5.1現在

構 造	棟 数 (棟)	床 面 積 (m <sup>2</sup> )	評 価 額 (千円)	課税標準額 (千円)
木 造	11,740	1,192,134	38,453,971	38,452,833
非木造	3,153	1,322,390	61,178,608	61,152,724
合 計	14,893	2,514,524	99,632,579	99,605,557
前年度合計 (令和4.5.1現在)	14,841	2,502,616	97,400,822	97,373,800

## (2) 新增分家屋棟数

令和5.5.1現在

区 分	木 造 (棟)	非 木 造 (棟)	合 計 (棟)	前年度合計 (令和4.5.1現在)
新築家屋	177	34	211	181
増築家屋	1	0	1	5
合 計	178	34	212	186
評価額 (千円)	1,831,461	682,160	2,513,621	2,300,401

## 5 償却資産種類別内訳 (免税点以上のもの) 固定資産概要調書から抜粋

令和5.5.1現在

種 類	課税標準額 (千円)
構 築 物	3,991,197
機 械 及 び 装 置	4,127,922
船 舶	27,435
航 空 機	7,788
車 両 及 び 運 搬 具	31,667
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	4,285,482
総務大臣配分のもの	7,887,007
都知事配分のもの	54,093
合 計	20,412,591
前年度合計 (令和4.5.1現在)	18,744,394

## 6 都市計画税納税義務者及び課税標準額 (免税点以上のもの) 固定資産概要調書から抜粋

令和5.5.1現在

区 分	納税義務者数 (人)	課 税 標 準 額 (千円)
土 地	11,081	158,098,363
家 屋	14,529	99,606,264
合 計	25,610	257,704,627
前年度合計 (令和4.5.1現在)	25,536	255,208,336

## 7 国有資産等所在市町村交付金

区分	所 有 団 体	算定標準額 (円)	金 額 (円)
交 付 金	防 衛 省	180,000	2,500
	財 務 省	540,793,000	7,571,100
	住宅政策本部	2,496,710,000	34,953,900
	総 務 局	594,176,000	8,318,400
	水 道 局	164,621,000	2,304,600
	合 計	3,796,480,000	53,150,500
前年度合計	3,944,650,000	55,224,900	

## 8 国有提供施設等所在市町村助成交付金等

### (1) 資産価格

区 分	令和5年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
福生市分資産価格	300,878,853	302,267,551	0.5
横田基地総資産価格	649,278,938	651,090,895	0.3

### (2) 交付金額

区 分	令和5年度(千円)	前年度(千円)	増減率(%)
助成交付金	1,521,947	1,529,545	0.5
調整交付金	221,940	223,233	0.6
合 計	1,743,887	1,752,778	0.5

## 9 固定資産課税台帳縦覧等件数

### (1) 閲覧及び縦覧(期間:令和5.4.1~令和5.5.31)

区 分		令和5年度(件)			前年度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
閲 覧	土地・家屋課税台帳兼名寄帳	90	18	108	83	12	95
	償却資産課税台帳	0	1	1	0	0	0
縦 覧	土地縦覧帳簿	2	-	2	0	-	0
	家屋縦覧帳簿	2	-	2	0	-	0
合 計		94	19	113	83	12	95

### (2) 審査申出(期間:納税通知書を受け取った日から3か月以内)

区 分		令和5年度(件)			前年度(件)		
		窓口	郵送	合計	窓口	郵送	合計
審査申出	土 地	0	0	0	0	0	0
	家 屋	0	0	0	0	0	0
	償却資産	0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	0	0	0

## 10 登記済通知書の課税台帳記載件数

区 分	土地関係(件)	家屋関係(件)	合 計(件)
所有権移転	1,418	1,143	2,561
表題登記	8	497	505
分合筆等	671	-	671
合 計	2,097	1,640	3,737
前年度合計	1,934	1,423	3,357

## 11 所有者不明土地等件数

年 度	当初(件)	新規(件)	解消(件)	未解消(件)
令和5年度	7	1	2	6
前 年 度	15	1	9	7

# 収 納 係

## 1 市税等収入実績総括表（令和6年5月31日現在）

### （1）市税

（単位：件・円）

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	302,022	8,231,275,920	7,892	134,438,137	309,914	8,365,714,057	
B 収 入 済 額	298,208	8,162,168,544	3,142	63,570,176	301,350	8,225,738,720	
C 還 付 未 済 額	325	4,414,610	14	212,209	339	4,626,819	
D 不 納 欠 損 額 ( )内は人数	209 (90人)	4,206,319	780 (365人)	12,753,619	989 (455人)	16,959,938	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ( )内は人数	3,930 (1,508人)	69,315,667	3,984 (1,489人)	58,326,551	7,914 (2,997人)	127,642,218	
収入率	令和5年度	98.7%	99.2%	39.8%	47.3%	97.2%	98.3%
	前年度	98.7%	99.1%	38.9%	42.2%	97.2%	98.2%

### （2）国民健康保険税

（単位：件・円）

区 分	現年課税分		滞納繰越分		合 計		
	件数	税 額	件数	税 額	件数	税 額	
A 調 定 額	172,400	1,088,246,800	37,021	212,294,116	209,421	1,300,540,916	
B 収 入 済 額	158,601	1,009,067,713	12,903	76,252,628	171,504	1,085,320,341	
C 還 付 未 済 額	916	3,227,764	10	32,000	926	3,259,764	
D 不 納 欠 損 額 ( )内は人数	68 (18人)	376,470	5,239 (545人)	29,376,943	5,307 (563人)	29,753,413	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ( )内は人数	14,647 (1,398人)	82,030,381	18,889 (1,732人)	106,696,545	33,536 (3,130人)	188,726,926	
収入率	令和5年度	92.0%	92.7%	34.9%	35.9%	81.9%	83.5%
	前年度	90.4%	91.4%	33.7%	36.2%	80.1%	83.3%

### （3）介護保険料

（単位：件・円）

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	95,985	1,073,460,300	2,646	20,753,701	98,631	1,094,214,001	
B 収 入 済 額	94,952	1,064,935,700	681	5,844,000	95,633	1,070,779,700	
C 還 付 未 済 額	280	2,081,100	2	15,200	282	2,096,300	
D 不 納 欠 損 額 ( )内は人数	0 (0人)	0	906 (187人)	6,894,776	906 (187人)	6,894,776	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ( )内は人数	1,313 (262人)	10,605,700	1,061 (177人)	8,030,125	2,374 (439人)	18,635,825	
収入率	令和5年度	98.9%	99.2%	25.7%	28.2%	97.0%	97.9%
	前年度	98.8%	99.2%	22.6%	25.7%	96.5%	97.6%

### （4）後期高齢者医療保険料

（単位：件・円）

区 分	現年度分		滞納繰越分		合 計		
	件数	料 額	件数	料 額	件数	料 額	
A 調 定 額	50,703	664,361,300	843	12,974,160	51,546	677,335,460	
B 収 入 済 額	50,445	658,777,600	247	4,144,400	50,692	662,922,000	
C 還 付 未 済 額	222	1,473,500	0	0	222	1,473,500	
D 不 納 欠 損 額 ( )内は人数	21 (6人)	210,300	262 (56人)	2,750,579	283 (62人)	2,960,879	
E 未 収 入 額 (A-B+C-D) ( )内は人数	459 (119人)	6,846,900	334 (60人)	6,079,181	793 (179人)	12,926,081	
収入率	令和5年度	99.5%	99.2%	29.3%	31.9%	98.3%	97.9%
	前年度	99.3%	98.8%	29.0%	27.6%	98.0%	97.5%

2 市税等徴収実績調査 (令和6年5月31日現在)

(1) 市税

税目	区分	予算額 (千円)		調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		測定に対する収入歩合	
		税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	税額	件数	令和5年度	前年度
現年課税	市民税	普通徴収	771,781	27,765	746,550,429	25,618	1,031,795	49	4,190,214	206	40,700,424	1,990	94.5%	93.8%	
		給与特徴	2,487,607	99,027	2,553,670,844	98,578	1,152,419	184	14,105	2	6,588,645	631	99.8%	99.8%	
		年金特徴	134,286	22,896	136,053,974	22,907	475,396	11	0	0	0	0	100.4%	100.4%	
	小計	3,393,674	149,688	3,436,275,247	147,103	2,659,610	244	4,204,319	208	47,289,069	2,621	98.6%	98.4%		
	法人	295,083	2,299	320,737,873	2,257	605,400	32	0	0	0	2,939,027	74	99.3%	99.3%	
	計	3,688,757	151,987	3,757,013,120	149,360	3,265,010	276	4,204,319	208	50,228,096	2,695	98.7%	98.5%		
	固定資産税	3,130,961	68,306	3,178,344,291	67,786	887,118	22	0	0	0	14,890,027	542	99.6%	99.6%	
	交付金	53,109	5	53,150,500	5	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	計	3,184,070	68,311	3,231,494,791	67,791	887,118	22	0	0	0	14,890,027	542	99.6%	99.6%	
	環境性能割	10,227	421	10,548,300	421	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
軽自動車税	種別	110,093	15,260	108,295,990	15,100	51,800	6	2,000	1	1,048,710	165	99.1%	98.7%		
計	120,320	15,681	118,844,290	15,521	51,800	6	2,000	1	1,048,710	165	99.2%	98.8%			
市たばこ税	443,724	58	442,784,295	58	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
都市計画税	608,127	65,985	612,032,048	65,478	210,682	21	0	0	0	3,148,834	528	99.5%	99.5%		
合計	8,044,998	302,022	8,162,168,544	298,208	4,414,610	325	4,206,319	209	69,315,667	3,930	99.2%	99.1%			
滞納繰越	市民税	普通徴収	29,031	4,081	34,729,898	1,544	84,809	4	11,411,255	604	37,790,511	1,937	41.4%	42.2%	
		特別徴収	4,301	1,051	4,182,766	402	0	0	592,674	80	4,659,954	569	44.3%	43.1%	
		小計	33,332	5,132	38,912,664	1,946	84,809	4	12,003,929	684	42,450,465	2,506	41.7%	42.3%	
	法人	1,478	100	2,035,287	60	0	0	212,790	5	2,989,318	35	38.9%	31.2%		
	計	34,810	5,232	40,947,951	2,006	84,809	4	12,216,719	689	45,439,783	2,541	41.6%	41.7%		
	固定資産税	9,694	1,036	17,886,587	474	101,072	5	194,771	14	9,170,639	553	65.9%	45.2%		
	軽自動車税	828	608	1,013,101	194	0	0	313,100	67	1,871,552	347	31.7%	27.4%		
	都市計画税	1,914	1,016	3,722,537	468	26,328	5	29,029	10	1,844,577	543	66.8%	46.0%		
	合計	47,246	7,892	63,570,176	3,142	212,209	14	12,753,619	780	58,326,551	3,984	47.3%	42.2%		
	総計	8,092,244	309,914	8,225,738,720	301,350	4,626,819	339	16,959,938	989	127,642,218	7,914	98.3%	98.2%		
延滞金	6,000	2,807	7,898,106	2,807	延滞金収納率100.0%										
未納者数	現年課税分	1,508人	滞納繰越分	1,489人	計	2,997人									

(2) 国民健康保険税

税目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合		
			料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	令和5年度
現年課税分	普通徴収	一般被保険者	919,210	964,801,100	153,054	885,505,713	139,216	877	3,111,464	376,470	68	82,030,381	14,647	91.8%	90.3%
		退職被保険者	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	919,213	964,801,100	153,054	885,505,713	139,216	877	3,111,464	376,470	68	82,030,381	14,647	91.8%	90.3%
繰越納分	特別徴収	一般被保険者	140,107	123,445,700	19,346	123,562,000	19,385	39	116,300	0	0	0	0	100.1%	100.3%
		退職被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0%
		計	140,107	123,445,700	19,346	123,562,000	19,385	39	116,300	0	0	0	0	100.1%	100.3%
繰越納分	普通徴収	一般被保険者	1,059,320	1,088,246,800	172,400	1,009,067,713	158,601	916	3,227,764	376,470	68	82,030,381	14,647	92.7%	91.4%
		退職被保険者	48,856	212,180,830	36,993	76,252,628	12,903	10	32,000	29,267,041	5,214	106,693,161	18,886	35.9%	36.3%
		計	48,882	212,294,116	37,021	76,252,628	12,903	10	32,000	29,267,041	5,214	106,693,161	18,886	35.9%	36.3%
繰越納分	特別徴収	一般被保険者	1,108,202	1,300,540,916	209,421	1,085,320,341	171,504	926	3,259,764	29,753,413	5,307	188,726,926	33,536	83.5%	83.3%
		退職被保険者	2,097	9,561,866	6,769	9,561,866	6,769	0	0	109,902	25	3,384	3	0.0%	0.0%
		計	2,097	9,561,866	6,769	9,561,866	6,769	0	0	109,902	25	3,384	3	0.0%	0.0%
繰越納分	合計	1,059,320	1,088,246,800	172,400	1,009,067,713	158,601	916	3,227,764	376,470	68	82,030,381	14,647	92.7%	91.4%	
繰越納分	合計	48,856	212,180,830	36,993	76,252,628	12,903	10	32,000	29,267,041	5,214	106,693,161	18,886	35.9%	36.3%	
繰越納分	合計	48,882	212,294,116	37,021	76,252,628	12,903	10	32,000	29,267,041	5,214	106,693,161	18,886	35.9%	36.3%	
繰越納分	合計	1,108,202	1,300,540,916	209,421	1,085,320,341	171,504	926	3,259,764	29,753,413	5,307	188,726,926	33,536	83.5%	83.3%	
繰越納分	延滞金	2,097	9,561,866	6,769	9,561,866	6,769	0	0	109,902	25	3,384	3	0.0%	0.0%	
繰越納分	未納者数	現年課税分	1,398人	滞納繰越分	1,732人	計	3,130人								

(3) 介護保険料

料目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合		
			料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	令和5年度	前年度	
現年度分	普通徴収	普通徴収	113,543	130,941,000	15,529	120,410,000	14,251	35	74,700	0	0	10,605,700	1,313	92.0%	91.3%
		特別徴収	972,530	942,519,300	80,456	944,525,700	80,701	245	2,006,400	0	0	0	0	100.2%	100.2%
		計	1,086,073	1,073,460,300	95,985	1,064,935,700	94,952	280	2,081,100	0	0	10,605,700	1,313	99.2%	99.2%
繰越分	普通徴収	普通徴収	4,421	20,753,701	2,646	5,844,000	681	2	15,200	6,894,776	906	8,030,125	1,061	28.2%	25.7%
		特別徴収	1,090,494	1,094,214,001	98,631	1,070,779,700	95,633	282	2,096,300	6,894,776	906	18,635,825	2,374	97.9%	97.6%
		計	1,094,915	1,094,214,001	101,277	1,076,623,700	98,314	284	2,111,500	13,789,552	1,812	24,665,550	3,438	97.9%	97.6%
繰越分	普通徴収	普通徴収	10	306,900	183	306,900	183	439人	延滞金収納率100.0%						
		特別徴収	262人	滞納繰越分	177人	計	439人								
		計	272人	滞納繰越分	177人	計	439人								
繰越分	合計	1,094,915	1,094,214,001	101,277	1,076,623,700	98,314	284	2,111,500	13,789,552	1,812	24,665,550	3,438	97.9%	97.6%	
繰越分	延滞金	10	306,900	183	306,900	183	439人	延滞金収納率100.0%							
繰越分	未納者数	現年度分	262人	滞納繰越分	177人	計	439人								

(4) 後期高齢者医療保険料

料目	区分	予算額 (千円)	調定額		収入済額		還付未済額		不納欠損額		未収入額		調定に対する収入歩合		
			料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	料額	件数	令和5年度	前年度	
現年度分	普通徴収	普通徴収	310,712	317,042,200	15,663	310,331,300	15,222	39	346,300	210,300	21	6,846,900	459	97.9%	97.3%
		特別徴収	348,949	347,319,100	35,040	348,446,300	35,223	183	1,127,200	0	0	0	0	100.3%	100.3%
		計	659,661	664,361,300	50,703	658,777,600	50,445	222	1,473,500	210,300	21	6,846,900	459	99.2%	98.8%
繰越分	普通徴収	普通徴収	4,103	12,974,160	843	4,144,400	247	0	2,750,579	2,960,879	283	12,926,081	793	97.9%	97.5%
		特別徴収	663,764	677,335,460	51,546	662,922,000	50,692	222	1,473,500	2,960,879	283	12,926,081	793	97.9%	97.5%
		計	667,867	690,309,620	52,389	667,066,400	51,939	222	1,473,500	2,960,879	283	12,926,081	793	97.9%	97.5%
繰越分	普通徴収	普通徴収	1	349,400	108	349,400	108	179人	延滞金収納率100.0%						
		特別徴収	119人	滞納繰越分	60人	計	179人								
		計	120人	滞納繰越分	60人	計	179人								
繰越分	合計	667,867	690,309,620	52,389	667,066,400	51,939	222	1,473,500	2,960,879	283	12,926,081	793	97.9%	97.5%	
繰越分	延滞金	1	349,400	108	349,400	108	179人	延滞金収納率100.0%							
繰越分	未納者数	現年度分	119人	滞納繰越分	60人	計	179人								



3 市税等不納欠損処分状況（令和6年5月31日現在）

(1) 市税

(単位：円・人)

該当条文	税目	総計		地方税法第15条の7第4項該当 執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 (令和2年度執行停止)		地方税法第15条の7第5項該当 徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることが できる。 (令和5年度執行停止)		
		税額	人数	税額	人数	税額	人数	
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることができる 財産がないとき	市民 個人 税	普通徴収	15,275,134	337	1,283,905	23	13,991,229	314
		給与特徴	549,515	15	0	0	549,515	15
		小計	15,824,649	352	1,283,905	23	14,540,744	329
	法人	110,590	3	0	0	110,590	3	
	固定資産税・都市計画税	53,700	1	0	0	53,700	1	
	軽自動車税	128,600	20	3,600	1	125,000	19	
計		16,117,539	376	1,287,505	24	14,830,034	352	
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることに よってその生活を著しく 窮迫させるおそれがある とき	市民 個人 税	普通徴収	0	0	0	0		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0		
	法人	0	0	0	0			
	固定資産税・都市計画税	0	0	0	0			
	軽自動車税	0	0	0	0			
計		0	0	0	0			
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分 できる財産がともに不明 であるとき	市民 個人 税	普通徴収	0	0	0	0		
		給与特徴	0	0	0	0		
		小計	0	0	0	0		
	法人	0	0	0	0			
	固定資産税・都市計画税	0	0	0	0			
	軽自動車税	0	0	0	0			
計		0	0	0	0			
地方税法第18条 (時効) 該当 法定納期限から5年を 経過したとき	市民 個人 税	普通徴収	326,335	18				
		給与特徴	57,264	6				
		小計	383,599	24				
	法人	102,200	2					
	固定資産税・都市計画税	170,100	5					
	軽自動車税	186,500	48					
計		842,399	79					
合計		16,959,938	455	1,287,505	24	14,830,034	352	

(2) 国民健康保険税

(単位：円・人)

該当条文	総計		地方税法第15条の7第4項該当 執行停止が3年間継続したときに 納税義務が消滅する。 (令和2年度執行停止)		地方税法第15条の7第5項該当 徴収金を徴収することができない ことが明らかであるときは、納入 義務を直ちに消滅させることが できる。 (令和5年度執行停止)	
	税額	人数	税額	人数	税額	人数
地方税法第15条の7 第1項第1号該当 滞納処分をすることができる 財産がないとき	28,249,713	475	767,400	16	27,482,313	459
地方税法第15条の7 第1項第2号該当 滞納処分をすることに よってその生活を著しく 窮迫させるおそれがある とき	0	0	0	0		
地方税法第15条の7 第1項第3号該当 その所在及び滞納処分 できる財産がともに不明 であるとき	0	0	0	0		
地方税法第18条 (時効) 該当 法定納期限から5年を 経過したとき	1,503,700	88				
合計	29,753,413	563	767,400	16	27,482,313	459

(3) 介護保険料

(単位：円・人)

該当条文	料額	人数
介護保険法第200条(時効) 該当 法定納期限から2年経過したとき	6,894,776	187

(4) 後期高齢者医療保険料

(単位：円・人)

該当条文	料額	人数
高齢者の医療の確保に関する法律第160条(時効・法定納期限から2年経過したとき) 該当 及び 地方税法第15条の7(執行停止) 該当	2,960,879	62

#### 4 市税等督促状発布状況

(単位：通)

税目・科目	月												合計	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	6年1	2	3		
市都民税	普通徴収	0	1	0	1,463	0	1,498	0	1,618	0	0	1,713	0	6,293
	給与特徴	191	156	204	201	311	279	262	259	254	262	285	234	2,898
法人市民税	8	8	18	17	8	15	11	7	13	6	16	10	137	
固定資産税 都市計画税	0	0	1,235	0	1,295	2	0	0	0	1,130	0	1,064	4,726	
軽自動車税	0	0	1,521	2	0	4	6	0	0	0	0	0	1,533	
国民健康保険税	71	78	55	12	2,247	2,043	1,879	1,855	1,915	1,750	1,677	1,589	15,171	
介護保険料	12	15	0	1	335	342	321	291	305	295	305	299	2,521	
後期高齢者 医療保険料	11	16	2	0	292	238	193	157	174	152	156	152	1,543	
合計	293	274	3,035	1,696	4,488	4,421	2,672	4,187	2,661	3,595	4,152	3,348	34,822	

#### 5 市税等催告文書等発布状況

(単位：通)

種別	発送通数
納付催告書	3,742
財産調査予告通知書	931
差押事前通知書	3,102
最終通告書	3,220
合計	10,995

#### 6 電話・SMS催告

電話催告 実施件数、着信率	実施件数 1,702件 着信件数 831件	着信率 48.8%
SMS催告 実施件数、到達率	実施件数 2,837件 到達件数 2,579件	到達率 90.9%
実施内容	週5日(月・火・水・木・金) 介護保険料・後期高齢者医療保険料を含む。	

#### 7 市税等納付誓約状況

(単位：件・千円)

区分	合計
件数	78
金額	35,604

#### 8 市税等差押状況

(単位：人・件・千円)

対象財産	実人数	処分件数	延べ滞納金額	換価件数	充当税額
不動産	4	5	5,708	0	0
債権	624	762	150,729	987	68,925
動産	32	34	8,355	7	364
無体財産	0	0	0	0	0
合計	660	801	164,792	994	69,289

実人数欄の合計は、各対象財産の人数を累計した人数で、各対象財産に同一人が含まれる場合があります。

延べ滞納金額は、処分時点での滞納金額(延滞金を除く。)を累計した額です。

1回の処分に対し複数回の換価を行う場合があるため、換価件数が処分件数を上回ることがあります。

- 1 検索5件・タイヤロック32件
- 2 インターネット公売回数4回・出品数7点
- 3 財産調査 12,161件

9 コンビニエンスストア収納利用状況及びキャッシュレス決済利用状況

税目	区分	納税義務者数(人) (当初人数)		期別件数(件) (人数×各期数)		利用状況	件数(件)	利用率(%)		収納額(円)
		全体	納付書	4期	1期			全体	納付書	
個人市都民税 (普通徴収)	全体	9,381		37,524		コンビニ 収納利用状況	10,122	全体 27.0 納付書 54.2	292,329,130	
	納付書	4,669		18,676		キャッシュレス 決済利用状況	1,711	全体 4.6 納付書 9.2	64,209,100	
固定資産税 ・都市計画税	全体	17,100		68,400		コンビニ 収納利用状況	16,754	全体 24.5 納付書 47.5	391,507,000	
	納付書	8,822		35,288		キャッシュレス 決済利用状況	1,114	全体 1.6 納付書 3.2	31,938,300	
軽自動車税	全体	10,085		10,085		コンビニ 収納利用状況	7,664	全体 76.0 納付書 81.5	58,819,800	
	納付書	9,402		9,402		キャッシュレス 決済利用状況	314	全体 3.1 納付書 3.3	2,233,600	
計	全体	36,566	全体	116,009		コンビニ 収納利用状況	34,540	全体 29.8 納付書 54.5	742,655,930	
	納付書	22,893	納付書	63,366		キャッシュレス 決済利用状況	3,139	全体 2.7 納付書 5.0	98,381,000	
国民健康保険税 (普通徴収)	全体	8,383	8期	67,064		コンビニ 収納利用状況	22,972	全体 34.3 納付書 45.6	302,127,560	
	納付書	6,291		50,328		キャッシュレス 決済利用状況	2,481	全体 3.7 納付書 4.9	45,552,134	
介護保険料 (普通徴収)	全体	1,550	8期	12,400		コンビニ 収納利用状況	5,075	全体 40.9 納付書 50.4	46,414,500	
	納付書	1,259		10,072		キャッシュレス 決済利用状況	280	全体 2.3 納付書 2.8	3,044,600	
後期高齢者 医療保険料 (普通徴収)	全体	2,175	8期	17,400		コンビニ 収納利用状況	4,202	全体 24.1 納付書 39.8	66,034,600	
	納付書	1,319		10,552		キャッシュレス 決済利用状況	164	全体 0.9 納付書 1.6	2,310,500	
合計	全体	48,674	全体	212,873		コンビニ 収納利用状況	66,789	全体 31.4 納付書 49.7	1,157,232,590	
	納付書	31,762	納付書	134,318		キャッシュレス 決済利用状況	6,064	全体 2.8 納付書 4.5	149,288,234	

上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

10 市税等口座振替状況

市税(個人市都民税普通徴収、 固定資産税・都市計画税、軽自 動車税)	納税義務者数(人)	口座振替者数(人)	口座振替率(%)	口座振替に伴う収納額(円)
1	36,566	11,234	30.7	2,250,667,349
2 国民健康保険税(普通徴収)	8,383	1,976	23.6	300,056,200
3 介護保険料(普通徴収)	1,550	296	19.1	27,542,300
4 後期高齢者医療保険料 (普通徴収)	2,175	825	37.9	157,388,100

上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

口座振替は期ごとに増減があるので、納税義務者数及び口座振替者数は、各税(料)第1期の人数を掲載

### 11 共通納税システム利用状況

税 目	収納件数（件）	収納額（円）
個人市都民税 (給与特別徴収)	12,515	519,672,900
固定資産税 都市計画税	11,672	1,319,853,800
軽自動車税	3,460	26,257,500
法人市民税	429	113,978,600
合 計	28,076	1,979,762,800

上記個人市都民税収納額には、都税分を含む。

### 12 市税等の還付金事務

(単位：件)

税目・料目		合 計	税目・料目		合 計	税目・料目		合 計
市 都 民 税	普 通 徴 収	258	保 国 民 健 康 税	普 通 徴 収	1,212	還付件数 小計		4,866
	特 別 徴 収	770		特 別 徴 収	158	他税等へ充当		1,291
法 人 市 民 税		190	介 護 保 険 料	普 通 徴 収	64	合 計		6,157
固 定 資 産 税 ・ 都 市 計 画 税		95		特 別 徴 収	1,179			
軽 自 動 車 税		33	医 療 後 期 高 齢 者 保 険 料	普 通 徴 収	184			
				特 別 徴 収	723			

### 13 市税等収納率向上対策本部

名 称	開 催 日	主 な 議 題
市税等収納率向上対策 本部会議	令和5年6月29日	令和4年度市税等の収納状況について 令和5年度市税等収納率向上対策指針について

### 14 納税意識の高揚と納期内納税の促進

- (1) 市税等の納期毎に広報紙に納期のお知らせを行った。
- (2) 福生市ホームページに市税の納付関係情報を掲載した。
- (3) コミュニティビジョン、情報メール等のITメディアを利用して、市税等の納期案内及び納期内納税をPRした。
- (4) 市内日本語学校において、チラシ入りポケットティッシュの配布による納付忘れの注意喚起をPRした。

# 保 険 年 金 係

## 第 1 国民健康保険

### 1 国民健康保険運営協議会

#### (1) 運営協議会委員

代 表 別	氏 名	備 考
公 益 代 表	池和田 次 久	会長
	北 村 良 之	職務代理者
	森 谷 稔	
被 保 険 者 代 表	小 宮 三紀子	
	木 下 義 彦	
	笹 本 みゆき	
国民健康保険医代表	大 野 芳 裕	
	梅 田 善 久	
	大 戸 規 彰	
被用者保険等保険者代表	大 塚 智 廣	

#### (2) 開催状況

開 催 日	議 題
令和 5. 7. 27	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（諮問） 2 令和 4 年度福生市国民健康保険特別会計決算（案）について 3 令和 4 年度福生市国民健康保険特定健康診査等の実施状況について 4 条例の改正等について 5 第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画の策定について 6 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議）
令和 5. 10. 26	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議） 2 条例の改正等について 3 第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画の策定について
令和 5. 12. 7	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（協議） 2 第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画（案）について
令和 6. 2. 8	1 福生市国民健康保険税の賦課方法の見直しについて（答申）（報告） 2 令和 5 年度福生市国民健康保険の運営状況（決算見込み）について 3 令和 6 年度福生市国民健康保険特別会計当初予算（案）について 4 令和 5 年度特定健康診査及び特定保健指導について 5 第 3 期福生市国民健康保険データヘルス計画（案）のパブリックコメントの結果について（報告） 6 条例等の改正について

## 2 加入状況

### (1) 月別状況

区分 月	加入世帯（世帯）			被 保 険 者（人）					左のうち介護 2号被保険者
	総 数	※ 単独世帯	※ 混合世帯	総 数	一般被保険者		退職被保険者等※		
					若 人	※ 前期高齢者	退職被 保険者	被扶養者	2号被保険者数
4	9,733	0	0	13,725	8,789	4,936	0	0	4,532
5	9,733	0	0	13,723	8,799	4,924	0	0	4,532
6	9,681	0	0	13,623	8,723	4,900	0	0	4,507
7	9,683	0	0	13,550	8,674	4,876	0	0	4,442
8	9,659	0	0	13,497	8,634	4,863	0	0	4,439
9	9,692	0	0	13,483	8,646	4,837	0	0	4,413
10	9,777	0	0	13,539	8,724	4,815	0	0	4,403
11	9,758	0	0	13,513	8,720	4,793	0	0	4,410
12	9,727	0	0	13,476	8,706	4,770	0	0	4,407
1	9,707	0	0	13,416	8,680	4,736	0	0	4,397
2	9,686	0	0	13,363	8,662	4,701	0	0	4,373
3	9,611	0	0	13,298	8,582	4,716	0	0	4,363
平均	9,704	0	0	13,517	8,695	4,822	0	0	4,435

前年度 平均	9,775	0	0	13,912	8,748	5,164	0	0	4,620
-----------	-------	---	---	--------	-------	-------	---	---	-------

※ 単独世帯とは、退職被保険者等のみで構成されている世帯をいう。（再掲）

※ 混合世帯とは、一般被保険者と退職被保険者等で構成されている世帯をいう。（再掲）

※ 前期高齢者とは、令和5年4月1日以降65歳到達者で、後期高齢者医療保険非該当者をいう。（再掲）

※ 退職被保険者等は、平成20年度の退職者医療制度の廃止に伴い、平成26年度で経過措置による新規適用を終了している。平成27年度以降退職被保険者等の全員が要件から外れるまでの間は経過措置として存続していたが、令和6年4月に廃止となった。

## (2) 被保険者異動受付状況

(単位：人)

資格取得届		資格喪失届	
転入	1,460	転出	970
社会保険等離脱	1,864	社会保険等加入	1,734
生活保護廃止	29	生活保護開始	84
出生	47	死亡	90
後期高齢者離脱	0	後期高齢者加入	649
その他	140	その他	231
合計	3,540	合計	3,758
前年度合計	3,424	前年度合計	4,090

## (3) 年度別状況

区分 年度	全 市		被 保 険 者		加入割合 (%)	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	世帯数	人 口
5	31,014	56,375	9,611	13,298	31.0	23.6
4	30,350	56,055	9,550	13,516	31.5	24.1
3	30,104	56,193	9,845	14,182	32.7	25.2
2	30,238	56,786	10,344	14,942	34.2	26.3
元	30,322	57,378	10,661	15,365	35.2	26.8

## (4) 外国人適用状況

区 分	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)
令和5年度	1,632	1,919

### 3 給付状況

#### (1) 診療費内訳

ア 一般被保険者 (13,517人)

区分	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1件当たり 費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)
入院	2,528	39,272	1,611,711,228	0.19	15.53	637,544	119,236
外来	99,715	143,463	1,611,111,100	7.38	1.44	16,157	119,191
歯科	26,066	44,185	360,220,310	1.93	1.70	13,820	26,649
合計	128,309	226,920	3,583,042,638	9.49	1.77	27,925	265,077
前年度 合計	129,862	232,810	3,645,484,608	9.33	1.79	28,072	262,039

※ 1人当たり受診件数は、診療件数を年間平均被保険者数（若人と前期高齢者の合計）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

イ 退職被保険者等 (0人)

区分	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 日数 (日)	1件当たり 費用額 (円)	1人当たり 費用額 (円)
入院	—	—	—	—	—	—	—
外来	—	—	—	—	—	—	—
歯科	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	—	—	—	—	—	—
前年度 合計	—	—	—	—	—	—	—

※ 退職被保険者等は、平成20年度の退職者医療制度の廃止に伴い、平成26年度で経過措置による新規適用を終了している。平成27年度以降退職被保険者等の全員が要件から外れるまでの間は経過措置として存続していたが、令和6年4月に廃止となった。



## (2) 保険者負担分

## ア 療養給付費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和5年度	合計	205,064	3,364,908,393	0	0
	月平均	17,089	280,409,033	0	0
前年度	合計	206,741	3,376,352,523	0	0
	月平均	17,228	281,362,710	0	0

## イ 療養費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和5年度	合計	5,656	37,427,983	0	0
	月平均	471	3,118,999	0	0
前年度	合計	5,824	37,867,428	0	0
	月平均	485	3,155,619	0	0

## ウ 高額療養費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和5年度	合計	8,494	517,137,243	0	0
	月平均	708	43,094,770	0	0
前年度	合計	8,674	500,151,899	0	0
	月平均	723	41,679,325	0	0

## エ 移送費

区分		一般被保険者		退職被保険者等	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
令和5年度	合計	1	23,600	0	0
	月平均	0	1,967	0	0
前年度	合計	0	0	0	0
	月平均	0	0	0	0

## オ 出産育児一時金

区分	令和5年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	46	22,068,580	44	18,428,000
月平均	4	1,839,048	4	1,535,667

## カ 葬祭費

区分	令和5年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	79	3,950,000	86	4,300,000
月平均	7	32,917	7	358,333

## キ 結核・精神医療給付費

区分	令和5年度		前年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
合計	5,785	6,010,765	5,877	6,098,250
月平均	482	500,897	490	508,188

(3) 年度別状況（療養給付費）（一般13,517人 退職0人）

区分 年度	種別	件数(件)	費用額(円)	保険者負担分(円)	保険者負担分 前年度対比 (%)	1人当たり 受診件数 (件)	1件当たり 費用額 (円)
5	一般	205,064	4,602,551,329	3,364,908,393	99.66	15.17	22,444
	退職	0	0	0	—	0	0
4	一般	206,741	4,618,267,719	3,376,352,523	98.58	14.86	22,338
	退職	0	0	0	—	0	0
3	一般	208,987	4,680,121,524	3,424,978,677	102.10	14.37	22,394
	退職	0	0	0	0.00	0	0
2	一般	199,440	4,604,955,944	3,354,384,874	95.82	13.20	23,089
	退職	2	17,960	12,572	1.29	—	8,980
元	一般	224,781	4,806,642,537	3,500,840,506	100.29	14.29	21,384
	退職	191	1,391,130	973,791	5.17	21.22	7,283

※ 一般は一般被保険者分、退職は退職被保険者等分

※ 1人当たり受診件数は、診療件数を年間平均被保険者数（一般については、若人と前期高齢者の合計。退職については、退職被保険者と被扶養者の合計）で除して得た被保険者1人当たりの年間数値

※ 令和2年度は退職被保険者等は0人であるが、令和元年度診療分が請求されたため計上している。

(4) 第三者行為の損害賠償状況

区分	件数(件)	請求金額(円)	徴収金額(円)
一般被保険者	9	3,293,236	3,293,236
退職被保険者等	0	0	0

(5) レセプトの点検状況

区分 年度	点検枚数 (枚)	診療報酬保険 者負担額(円) A	再審査の結果減 額された額(円) B	被保険者一人当たり 過誤調整額(円) C (B/被保険者数)	過誤調整率 (%) (B/A)
5	205,605	3,365,695,573	16,107,000	1,192	0.48
4	208,865	3,378,095,600	19,718,000	1,417	0.58
3	210,307	3,427,937,869	25,922,000	1,782	0.76
2	195,955	3,357,392,947	20,586,000	1,363	0.61
元	225,195	3,503,152,182	24,775,000	1,574	0.71

#### 4 保険税課税状況（医療保険分）

##### （1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	12,007,310,186円	5.0/100	600,365,509	対象被保険者数 16,199人 被保険者1人当たり 調定額 42,163円
均等割	16,199人	27,000円	437,373,000	
算定額合計	—	—	(A) 1,037,738,509	
限度額（65万円）超過額	—	—	(B) 65,933,780	対象世帯数 11,666世帯 世帯1世帯当たり 調定額 58,546円
条例による軽減額	—	—	(C) 139,290,989	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 149,508,755	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	683,004,985	

##### （2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	5.0/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	27,000円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（65万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

##### （3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
5		683,004,985	634,882,105	92.95
4		770,950,022	706,295,627	91.61
3		721,176,164	656,147,043	90.98
2		742,021,479	665,476,552	89.68
元		768,410,756	682,752,010	88.85

##### （4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	6,715	9,126	139,290,989
退職被保険者等	0	0	0

## 5 保険税課税状況（後期高齢者支援金分）

### （1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	12,007,310,186円	2.17/100	260,558,631	対象被保険者数 16,199人 被保険者1人当たり 調定額 18,586円
均等割	16,199人	12,800円	207,347,200	
算定額合計	—	—	(A) 467,905,831	
限度額（22万円）超過額	—	—	(B) 33,183,049	対象世帯数 11,666世帯 世帯1世帯当たり 調定額 25,808円
条例による軽減額	—	—	(C) 66,029,086	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 67,606,162	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	301,087,534	

### （2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	2.17/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	12,800円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（22万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

### （3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
5		301,087,534	278,954,140	92.65
4		333,525,103	304,229,739	91.22
3		310,705,604	281,466,635	90.59
2		318,660,432	284,815,890	89.38
元		330,915,113	292,501,431	88.39

### （4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	6,715	9,126	66,029,086
退職被保険者等	0	0	0

## 6 保険税課税状況（介護保険分）

### （1）一般被保険者

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	5,145,127,232円	1.73/100	89,010,701	対象被保険者数 5,304人 被保険者1人当たり 調定額 19,636円
均等割	5,304人	13,500円	71,604,000	
算定額合計	—	—	(A) 160,614,701	
限度額（17万円）超過額	—	—	(B) 11,213,926	対象世帯数 4,702世帯 世帯1世帯当たり 調定額 22,151円
条例による軽減額	—	—	(C) 20,518,436	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 24,728,058	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	104,154,281	

### （2）退職被保険者等

区分	課税標準額	税率	課税額（円）	備考
所得割	0円	1.73/100	0	対象被保険者数 0人 被保険者1人当たり 調定額 0円
均等割	0人	13,500円	0	
算定額合計	—	—	(A) 0	
限度額（17万円）超過額	—	—	(B) 0	対象世帯数 0世帯 世帯1世帯当たり 調定額 0円
条例による軽減額	—	—	(C) 0	
月割課税に伴う減額	—	—	(D) 0	
調定額（(A) - (B) - (C) - (D)）	—	—	0	

### （3）年度別状況（現年度分のみ）

年度	区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（%）
5		104,154,281	95,231,468	91.43
4		117,462,775	106,212,081	90.42
3		101,477,032	91,967,233	90.63
2		106,546,889	95,226,643	89.38
元		112,563,831	99,544,962	88.43

### （4）減額状況

区分	世帯数（世帯）	被保険者数（人）	減額した金額（円）
一般被保険者	2,406	2,654	20,518,436
退職被保険者等	0	0	0

## 7 医療費適正化事業

### (1) 柔道整復等療養費適正化事業

被保険者に対して、柔道整復等の療養費に関する施術内容の確認を行った。

照会件数 556件

### (2) 医療費通知事業

国民健康保険を使用して医療機関等に受診した方に対して医療費の額を通知した。

通知書送付 15,295世帯

### (3) ジェネリック医薬品差額通知事業

先発医薬品からジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の軽減額を通知した。

通知書送付 1,718人

ジェネリック医薬品使用率（数量ベース） 84.2%

### (4) 医療機関受診勧奨通知事業

特定健診の結果に異常値があるにもかかわらず、医療機関へ受診をしていない方を対象に、受診勧奨を行った。

通知書送付 143人

### (5) 重複・頻回受診者等訪問指導事業

医療機関への多数回の受診のある方、重複して服薬している方に対し、健康相談や適正な医療機関へのかかり方について訪問指導等を行った。

訪問指導数 13人

電話指導数 12人

### (6) 糖尿病性腎症重症化予防指導事業

糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い方に、食事や運動等の指導プログラムを通じて生活習慣の改善を促す訪問指導等を行った。また、糖尿病の治療を中断していると思われる方に、受診勧奨を行った。

訪問指導数 5人

受診勧奨通知書送付 73人

## 8 広報活動

国民健康保険制度の内容を市民に広く周知するために国民健康保険に特化した広報紙「国民健康保険だより」を作成し市内全戸配布を行った。

発行日 令和5年9月1日

発行部数 29,700部

規格 タブロイド判、2色刷り、4ページ

## 第2 国民年金

### 1 基礎年金等

(1) 被保険者数

(単位：人)

種 別		令和5年度	令和4年度	
第1号	強制加入被保険者 (A)	8,151	7,966	
	任意加入被保険者 (B)	130	116	
第3号被保険者 (C)		2,816	2,867	
計 (A+B+C)		11,097	10,949	
保険料免除等 被保険者	法定免除	674	652	
	申請免除	全額免除	1,851	1,630
		3/4免除	98	120
		半額免除	63	77
		1/4免除	52	40
	納付猶予		361	349
	学生納付特例		650	677
	計 (D)		3,749	3,545
免除率 (D/A)		46.0%	44.5%	

(2) 被保険者関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
資格取得	1,797	学生納付特例	162
種別変更	147	付加保険料	52
資格喪失	137	産前産後	58
基礎年金番号 通知書再交付	50	その他	1,134
法定免除	127	計	5,391
免除・納付猶予	1,727		

(3) 請求関係届等受付状況

(単位：件)

種 別	件 数	種 別	件 数
老齢基礎年金	3	死亡届	0
障害基礎年金	30	障害状態確認届	10
遺族基礎年金	0	年金生活者支援給付金	57
寡婦年金	0	その他諸届	3
死亡一時金	9	計	116
未支給年金	4		

## 2 特別障害給付金

受給権者数

(単位：人)

受給権者数	受 給 状 況		
	全額支給	一部支給停止	全額停止
3	2	0	1

## 3 年金相談

窓口等で職員及び国民年金相談員が随時相談に応じた。

相談の状況

(単位：件)

来訪相談	電話相談	文書相談（電子メール含む。）
8,328	835	0

## 4 広報活動

国民年金制度に関する正しい知識の周知を図るため、毎月2回広報紙によるPRを行った。

また、「国民年金だより」を発行し、市内全戸配布を行うことにより制度の周知を図った。

- ・発行日 令和6年2月20日
- ・発行部数 29,700部
- ・規格 タブロイド判、2色刷り、2ページ



# 後 期 高 齢 医 療 係

## 1 資格状況

被保険者数及び年齢別・負担区分別割合の状況

(単位：人)

区分	被保険者数	年齢別内訳		負担区分別割合内訳					
		75歳以上	65歳以上 75歳未満	3割	2割	1割			
						一般	区分1	区分2	
令和6年 3月	8,036	8,029	7	628	1,880	5,528			
						2,088	2,070	1,370	
令和5年 3月	7,774	7,762	12	695	1,795	5,284			
						1,965	1,996	1,323	
令和4年 3月	7,463	7,450	13	567		6,896			
						3,687	1,904	1,305	
令和3年 3月	7,282	7,264	18	576		6,706			
						3,569	1,808	1,329	
令和2年 3月	7,238	7,219	19	546		6,692			
						3,599	1,748	1,345	

(東京都後期高齢者医療広域連合の公表数値による。)

- 1 住民税非課税世帯であり、区分 に該当しない方
- 2 住民税非課税世帯であり、世帯全員の所得が0円の方(公的年金収入は80万円を控除、給与収入は給与所得控除後さらに10万円を控除し計算)及び老齢福祉年金を受給している方

## 2 保険料状況

### (1) 保険料率

該当年度	所得割率	均等割額	保険料限度額
4・5年度	9.49%	46,400円	660,000円
2・3年度	8.72%	44,100円	640,000円
30・元年度	8.80%	43,300円	620,000円

### (2) 賦課対象者

(単位：人)

区分	賦課対象者数	均等割軽減者数	減免	限度額超過
令和5年度	8,548	5,424(*)	0	129
令和4年度	8,252	5,100	4	180
令和3年度	7,876	4,920	4	109
令和2年度	7,722	4,871	13	116
令和元年度	7,694	4,707	0	112

\* 均等割軽減者数の内訳

区 分	軽 減 割 合				計
	7割	5割	2割	被扶養者 (5割)	
対象者数(人)	3,476	863	1055	30	5,424
軽減額(円)	108,520,995	19,261,776	9,457,837	520,059	137,760,667

(保険基盤安定負担金の数値による。)

( 3 ) 保険料額

区分	調定額（現年度分）	賦課対象者数	一人当たり 保険料	調定額 （滞納繰越分）
令和5年度	664,361,300円	8,548人	77,721円	12,974,160円
令和4年度	668,805,400円	8,252人	81,048円	12,979,060円
令和3年度	577,359,500円	7,876人	73,306円	12,328,180円
令和2年度	570,302,300円	7,722人	73,854円	10,696,800円
令和元年度	546,430,000円	7,694人	71,020円	9,262,500円

3 広域連合納付金

（単位：円）

区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率（%）
療養給付費負担金	476,050,174	463,062,556	12,987,618	2.8%
保険料等負担金	659,660,137	665,319,354	5,659,217	0.9%
保険基盤安定負担金	137,760,667	130,891,549	6,869,118	5.2%
事務費負担金	20,349,301	18,086,226	2,263,075	12.5%
保険料軽減措置負担金	44,474,631	38,742,109	5,732,522	14.8%
合計	1,338,294,910	1,316,101,794	22,193,116	1.7%

4 保健事業

健康増進

	利用者数（人）			
	令和5年度	令和4年度	増減	増減率（%）
瀬音の湯	343	268	75	28.0%
数馬の湯	98	120	22	18.3%
もえぎの湯	28	38	10	26.3%
つるつる温泉	336	300	36	12.0%
梅の湯	1,831	1,031	800	77.6%
合計	2,636	1,757	879	50.0%
補助金額（円）	765,900	512,200	-	

5 保険給付事業

葬祭費（1件 50,000円）

区分	件数	給付額
令和5年度	467件	23,350,000円
令和4年度	462件	23,100,000円



# 生活環境部

シティセールス推進課  
まちの魅力創造グループ  
産業活性化グループ

環境政策課  
環境政策係  
緑と公園係

ごみ減量対策課  
ごみ減量対策係  
リサイクルセンター係

協働推進課  
協働推進・  
男女平等推進担当



# まちの魅力創造グループ

## 1 セタまつり

- (1) 名 称 第73回福生セタまつり
- (2) 開催期間 令和5年7月8日(土)から7月9日(日)までの2日間
- (3) 人 出 2日間延べ527,300人
- (4) 飾り付け及び飾り付けコンクール
  - ア 飾り付け箇所数 142か所
  - イ 飾り付けコンクール 実施なし
- (5) アトラクション

月 日	催 物
7月8日(土)	・丘の広場特設ステージ オープニングセレモニー「アップアップガールズ(2)」ライブ、榎屋グループ presents 第18回セタ織姫コンテスト、ハイブリッドジャズライブ、タヒチアンダンス、米国防軍太平洋音楽隊“Final Approach” ・福生駅西口駅前ひろば チアダンス、武州唐獅子太鼓演奏、オープンステージ(11団体出演)
7月9日(日)	・丘の広場特設ステージ 仮面ライダーギーツショー、レギュラー・バンビーノによるお笑いショー、サンバダンス、もんでんけんじライブ、福生吹奏楽団演奏 ・福生駅西口駅前ひろば オープンステージ(14団体出演)、スポGOMI大会 in 第73回福生セタまつり
土日共通	第69回福生セタまつり写真コンクール入賞作品展、市民模擬店、ケータリングカーブス、お囃子(武陽ガス駐車場)、西多摩商工会青年部ふれあいブース(福生駅西口第6駐車場)、福生青年会議所 presents「Mini Street Beat Jungle」(福生駅西口第7駐車場)、福生地酒まつり、人力車体験

- (6) 市民模擬店
  - 7月8日(土)・7月9日(日)午後2時から午後8時45分まで
  - 栄通り片側(市役所側) 出店数 44店
- (7) 記念ミニタオル配布
  - 70回目の記念すべき開催を祝う取組として来場者に記念ミニタオルを10,000枚制作し、栄通りのドコモショップ福生店向かい付近のテントにて、両日ともに5,000枚ずつ配布した。
- (8) スポGOMI大会 in 第73回福生セタまつり
  - スポーツ感覚でゴミ拾いを楽しみながら、競技形式によりチームで集めたゴミの質と量をポイントで競うスポーツで、今回、会場内一帯のゴミ問題を解決するための1つの取組として初めて開催した。
  - 参加団体数 20団体(76人)
- (9) セタまつり事業費総額 44,920,362円 (うち市委託料 28,100,000円)

## 2 桜まつり

- (1) 名 称 第40回ふっさ桜まつり
- (2) 開催期間 令和5年4月1日(土)から4月9日(日)まで
- (3) 人 出 期間中、約38,000人
- (4) 場 所 永田橋から睦橋までの間
  - なお、堤防沿い全長約2.5kmに提灯約580個を設置。(夜間ライトアップなし)

(5) 催 物

月 日	催 物
4月1日(土)	開会式、フラダンス、沖縄三線
4月2日(日)	かっぱれ、大正琴演奏、おはやし
4月8日(土)	フラダンス、和太鼓演奏、ビッグバンドジャズ演奏
4月9日(日)	野だて、箏(こと)演奏、吹奏楽演奏、大正琴演奏、民踊パレード

催 物	日 時	場 所
写真コンクール入賞作品展 (応募 54人 140点)	6月23日(金)から7月5日(水)まで 午前9時から午後10時まで	市民会館 展示スペース

(6) 事業費総額 4,450,575円 (うち市補助金 3,854,000円)

3 ほたる祭

- (1) 名 称 第58回福生ほたる祭  
(2) 開 催 日 中止のため未決定  
(3) 場 所 ほたる公園からほたる通り熊牛公園までの間  
(4) 催 物 中止のため実施なし  
(5) 模 擬 店 中止のため実施なし  
(6) 事業費総額 0円(市補助金0円)

主催団体(熊川牛浜町会ほたる祭実行委員会)の都合により中止

4 まちなかおもてなしステーション事業

(1) 観光ガイドツアー

毎回違うテーマを設けて市内各観光スポットを巡るツアーを実施した。

日 程	内 容	参加人数
4月15日(土)	福生市観光案内所×羽村市観光協会コラボツアー 「福生～羽村へ新緑花紀行」	4
4月25日(火)	新緑の福生!坐禅&ヨガ体験と酒蔵見学	8
5月13日(土)	新緑萌える草花丘陵ハイクと福生プチ観光	6
5月28日(日)	親子でワクワク木育&アウトドア体験	8
6月18日(日)	親子で楽しむ!福生で天然ほたる観賞の夕べ	17
6月24日(土)	親子で楽しむ!福生で天然ほたる観賞の夕べ	20
7月23日(日)	親子で木育体験&水遊び	13
7月26日(水)	坐禅&ヨガ体験と老舗酒蔵見学	18
8月31日(木)	多摩川～草花丘陵夕涼みハイク!「夕焼け空と夜景とブルームーンを楽しむ」	4
9月20日(水)	羽村・福生・昭島 合同まち歩きツアー	17
9月27日(水)	羽村・福生・昭島 合同まち歩きツアー	17
10月9日(月)	癒しの古民家で手打ちうどん作りに挑戦	20
11月10日(金)	全駐留軍労働組合 坐禅&ヨガ体験	9
11月18日(土)	「旧福生村に行く!週末ぶらり歴史さんぽと酒蔵見学付き」ツアー	8
11月26日(日)	親子で木育体験&クリスマスリースづくり	10
12月5日(火)	お寺で坐禅&ヨガ体験	13
令和6年 1月7日(日)	冬の野鳥観察でワクワク感動体験をしよう!	28
1月28日(日)	旧熊川村と熊川分水の名所、史跡巡り	11
2月18日(日)	多摩川緑地福生南公園から多摩川トライアングルへ	22
2月21日(水)	2つの郷土資料室へ・歩いて触れる地域の魅力 福生編	17
2月28日(水)	2つの郷土資料室へ・歩いて触れる地域の魅力 昭島編	17
3月3日(日)	冬から春へ!野鳥観察でワクワク感動体験しよう!	17

3月16日(土)	日本酒好き必見！江戸時代から続く、東京の3つの酒蔵を巡る	19
3月24日(日)	親子でワクワク木育&アウトドア体験	10
3月24日(日)	オリジナル望遠鏡を作ろう！福生で天体観望	18

(2) イベント出展、その他イベント

市内外のイベント等に参加し、福生市及びくるみるふっさのPR活動を実施した。また、その他やさしい市などくるみるふっさ内でイベントを実施した。

日 程	内 容	来客数
4月1日(土)	第40回ふっさ桜まつり	
4月2日(日)	第40回ふっさ桜まつり	
4月8日(土)	第40回ふっさ桜まつり	
4月9日(日)	第40回ふっさ桜まつり	
4月15日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	18
5月20日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	29
6月17日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	18
7月15日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	24
8月19日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	17
9月16日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	31
9月23日(土)	西多摩フェア	
9月24日(日)	西多摩フェア	
10月21日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	40
10月28日(土)	多摩東京移管130周年記念イベント「超たまらん博」	
10月29日(日)	多摩東京移管130周年記念イベント「超たまらん博」	
11月3日(金)	福生市フェア	
11月4日(土)	福生市フェア	
11月18日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	22
12月2日(土)	GRAND CYCLE TOKYO STADIUM FESTA	
12月3日(日)	GRAND CYCLE TOKYO STADIUM FESTA	
12月16日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	38
令和6年 1月20日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	24
2月17日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	33
3月16日(土)	くるみるやさしい市、ミニマルシェ	21

(3) 撮影支援

映画やTVドラマのロケ撮影誘致に取り組み、福生市のPR及び市民のまちへの愛着の増進を図った。(平成28年度からまちなかおもてなしステーション事業として実施)

年 度	問合せ件数	撮影実績	ロケ実施日数
令和5年度	156件	12件	13日
令和4年度	193件	14件	20日
令和3年度	157件	13件	13日

(4) くるみるふっさ運営事業

来所者に対する観光案内、福生市及び友好都市(登別市及び守山市)製品の紹介、宣伝及び販売を行った。

開店日数 257日

来店者数 3,110人

(5) 西東京バス株式会社バス定期券発行代行業務



種 別	バス定期券発行代行業務		代行事務手数料
	件 数	金 額	金 額(1件あたり 300円)
年度合計	502 件	15,083,980 円	150,600 円

## 5 ベースサイドストリート観光事業

ベースサイドストリート(国道16号沿い商店街)エリアのコミュニティ施設である「福生アメリカンハウス」を中心とした情報発信や観光案内を行い、地域活性化、交流人口の増加及びシティセールスの推進を図った。

### 【福生アメリカンハウス】

開所日数 164日 金・土・日曜日及び祝日のみ(12月29日から1月3日までを除く。)

来場者数 8,114人

## 6 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト協議会

事業名	福生・羽村・瑞穂地域の魅力を結ぶプロジェクト事業
事業内容	<p>「コンパクトなまち」が特徴である福生市、羽村市及び瑞穂町の3自治体で連携を図り、各自治体が有する観光資源をよりPRしていくために3自治体で協議会を設立した。</p> <p>令和5年度は、首都圏に住む方をターゲットとするアンケート調査及び旅行会社、交通機関、2市1町の事業者に対しヒアリングを実施し、構成自治体の認知度や観光資源の洗い出しを行った。</p> <p>さらに、その結果をもとに、モデルコースの選定及びモニターツアーを開催し、その後のワークショップを通じて、モデルコースの磨き上げを行った。</p>

## 7 事業告知資料等デザイン業務支援委託事業

事業告知資料等のデザイン制作業務について、専門家(デザイナー)の支援を受けることにより、福生市の魅力発信に係る制作物及びシティセールス推進課を主とした市事業に係る告知資料等の啓発効果の向上を図った。

支援日数 36日

支援実績 30件

# 産業活性化グループ

## 1 商工業振興

### (1) 中小企業振興資金

#### ア 申込み及び決定状況

種別	区分	申込み及び決定	
		件数 (件)	金額 (千円)
運転資金		90	416,550
設備資金		32	185,143
開業資金		15	40,000
借換資金		26	180,000
合計		163	821,693

#### イ 融資及び返済状況

種別	令和4年度末 融資残高		令和5年度 貸付実行額		令和5年度 返済額		令和5年度末 融資残高	
	件数 (件)	運用残高 (千円)	件数 (件)	融資額 (千円)	件数 (件)	返済額 (千円)	件数 (件)	運用残高 (千円)
運転	335	963,821	90	416,550	52	284,283	373	1,096,088
設備	141	375,445	32	185,143	16	128,154	157	432,434
開業	30	84,134	15	40,000	4	33,967	41	90,167
借換	123	633,604	26	180,000	11	132,335	138	681,269
合計	629	2,057,004	163	821,693	83	578,739	709	2,299,958

※返済額件数は令和5年度中に返済完了した件数

### (2) セーフティネット保証制度

#### 認定状況

認定対象	認定件数
中小企業信用保険法第2条第5項第4号	41件
中小企業信用保険法第2条第5項第5号	11件

### (3) 東日本大震災復興緊急保証制度

#### 認定状況

認定対象	認定件数
東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第128条第1項第1号	0件

### (4) 商工団体の育成及び実施状況

#### ア 商工会補助金

・人件費（商工会に対する補助金算定基準に基づく。）	7,022,281円
・事業費	19,190,159円
合計	26,212,440円

#### イ 商工会事業実績

・経営指導員による巡回及び窓口・創業指導	798回
・講習会の開催により行った集団及び個別指導	31回 294人
・経営発達支援事業	

「小規模企業振興基本法」及び「商工会及び商工会議所による小規模事業者の支

援に関する法律の一部を改正する法律」に基づき、福生市商工会経営発達支援計画の策定を行い、令和3年3月に経済産業大臣の認定を受け、管内小規模事業者の持続的な発展及び地域経済の活性化を目的に経営指導員による伴走型支援を実施した。

- ① 専門家派遣による経営課題の抽出・経営計画書策定支援
- ② 地域の経済動向調査及び小規模事業者が取扱う商品・役務の需要動向調査の分析・情報発信

・融資のあっせん 2 件 19,000 千円

内訳	融資制度	件数 (件)	金額 (千円)
	日本政策金融公庫	2	19,000
	東京都	0	0
	貯蓄共済	0	0
	その他の金融機関	0	0

・その他

東京都の重点事業

「中小企業活力向上プロジェクトアドバンス」、「エキスパートバンク事業」等の東京都の小規模事業者向け施策に積極的に取り組み、実績を上げた。

地域振興事業

いいもの・いいサービス PR 事業

福生蔵開き事業でお披露目をした新商品 6 品と福生ドッグ事業参加店の紹介記事を掲載し、ポスティングにて配布した。また、福生蔵開き事業でお披露目をした新商品紹介も併せて行った。

配布部数 3.5 万部

配布日 令和6年1月4日

F の店推進事業

- ① “わくわく福生”を応援する街おこしまガジン「FUSSA PAPER Vol.20」を 10,000 部発行し、市公共施設、「F の店」加盟店等へ配布した。
- ② メールマガジン「F の店便り」の定期的な発信により、「F の店」加盟店の情報を市内外へ紹介した。
- ③ JR 福生駅のペDESTリアンデッキに横断幕を掲げ、駅の乗降客に対して市内事業者への誘因を促すとともに、F の店加盟店の PR に努めた。
- ④ F の店加盟店で使用できる「商品引換券が当たるキャンペーン」としてアンケートの実施による「お客様の声」を専門家が分析し、経営改善に役立てる取組を実施した。

福生ドッグ推進事業

- ① 市内外のイベントに出店をした。また、出店に伴い「福生ドッグ」の販路開拓支援を行い、福生市の商業活性化に努めた。  
観光ガイドマップ「まっふる 福生-Birth to Happiness-」に福生ドッグ取扱店を掲載して周知を図った。
- ② 新規取扱店舗 2 店舗が加わり取扱店舗が 12 店舗となった。  
#福生エールの輪にて、12 店舗の紹介を行った。  
また、イベント時に活用できる福生ドッグ用鉄板を 2 枚購入した。
- ③ 地域ブランド創出事業（新商品開発事業）として公募を行い、『地域ブランド創出事業委員会』で 8 月 25 日に 1 社を決定し、開発支援をする助成事業を行った。

#### 小規模事業者経営改善資金利子補給交付事業

商工会の推薦により日本政策金融公庫から小規模事業者経営改善資金貸付（マル経融資）を受けている一定条件を満たす市内小規模事業者に対し、利子補給として補助金を交付する事業を実施したが、申請はなかった。

利子補給率 50%  
交付期間 金融公庫の融資実行後、当初3年間  
利子補給対象 0件

#### 住まいの省エネ・バリアフリー住宅改修等工事費助成事業

省エネ・バリアフリー住宅改修に係る工事支払額の20%相当（限度額20万円分）及び住宅改修に係る工事支払額の10%相当（限度額10万円分）を助成した。

助成実績 81件 7,409,000円

#### 業種別振興事業

商業部会、工業部会、建設業部会、青年部、女性部の各部会等で幅広い事業を行った。

#### 産業PR事業

地域特性を活かしたまち全体の産業を認知拡大するため、地域の多様なネットワークを産み出し、市内のあらゆる産業が結びつくことにより、面となった地場産業の魅力発信を行い、和と洋の二分された地域特性の懸け橋を創出することを目的に酒蔵周辺で実施する福生蔵開きと国道16号沿いで催されるインターナショナルフェアを効果的に回遊させ、福生らしさを打ち出した統一的なPRに取り組んだ。

##### ① 第35回インターナショナルフェア

開催期間 令和5年11月11日、12日  
場所 横田基地前商店街、デルタイースト及びフレンドシップパーク  
内容 模擬店（17店）、スタンプラリー（15店）、大道芸パフォーマンス、メリーゴーランド等  
来場者数 2,000名（2日間合計）

##### ② 第2回福生蔵開き

開催日時 令和5年11月11日  
会場 田村酒造場、石川酒造  
内容 ・両酒蔵における各種見学及びイベント  
・新商品販売 6店舗  
参加人数 3,348人

## 2 青梅線沿線地域産業クラスター協議会

青梅線沿線地域産業クラスター協議会とは、JR青梅線・五日市線・八高線を沿線とする西多摩地域の各自治体、商工会議所・商工会及び一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）による産業支援のためのネットワーク組織。

令和5年度においても、「合同企業説明会（中途採用向け）」、「新入社員・中堅社員・管理職研修」、「中小企業向けセミナー」、「企業視察見学会」、「ポータルサイト運営事業」を実施した。

### 3 創業支援事業

商店街振興策として、市内商店街への創業を促進するとともに、市内の空き店舗を活用し、新たにコミュニティビジネス事業等を創業しようとする者に対し、出店に係る経費の一部を補助することにより活力ある商店街づくりの推進を図った。

福生市空き店舗活用補助金

区 分	実 績		
補助件数	8 件 (家賃・備品・改装費等)		
補 助 額	3,943,642円	内訳	家賃補助 3,348,000円 備品費補助 95,642円 改装費補助 500,000円

### 4 消費生活

(1) 消費生活相談 毎週月・水・金曜日実施

年 度	相談件数
令和5年度	249 件
令和4年度	201 件
令和3年度	202 件
令和2年度	241 件
令和元年度	258 件

相 談 件 数 順 位	1 位	2 位	3 位
令和5年度	商品一般 (31 件)	運輸・通信サービス (29 件)	保健衛生品 (23 件) 金融・保険サービス (23 件) ※同率3位
令和4年度	保健衛生品 (30 件)	食料品 (16 件)	金融・保険サービス (15 件)
令和3年度	教養娯楽品 (20 件)	保健衛生品 (17 件)	金融・保険サービス (17 件) ※同率2位
令和2年度	運輸・通信サービス (38 件)	保健衛生品 (26 件)	食料品 (18 件)
令和元年度	運輸・通信サービス (60 件)	商品一般 (47 件)	食料品 (19 件)

※相談件数順位は、相談種別が多岐にわたるため件数の多いもの3位までを記載

「教養娯楽品」：スマートフォンやスポーツ用品、パソコン関連商品に関する相談等

「保健衛生品」：化粧品の定期購入に関する相談等

「金融・保険サービス」：カードローンの支払、CO<sub>2</sub>排出権取引の相談等

「運輸・通信サービス」：アダルトサイト、架空請求の相談等

「食料品」：健康食品やダイエットサプリメントの定期購入に関する相談等

「商品一般」：商品やサービスの特定できない架空請求、行政機関を装ったメール等

(2) 消費生活啓発事業

月 日	実 施 内 容
9 月 20 日	出前寄席 落語 「お試しの罫！恐怖あなたの知らない請求書」 講師 三遊亭 仁馬 氏

	場所 熊牛会館	参加者 22人
10月30日	福生市消費者セミナー 「バスツアー『マヨネーズの工場見学』～作り方を知って正しい知識を身につけよう～」 場所 キューピーマヨネーズ五霞工場	参加者 37人
12月7日	福生市消費者セミナー 「広告・表示の見方を知って、賢い消費者になろう！」 講師 公益社団法人日本広告審査機構 倉本 仁美 氏 場所 もくせい会館	参加者 8人
12月14日	出前寄席 落語 「巧みな話術にご用心！劇的リフォーム詐欺」 講師 回路亭 しん劇 氏 場所 福祉センター	参加者 25人
令和6年 1月23日	福生市・東京都共催 福生市消費者セミナー 「めざせ！美人冷蔵庫」冷蔵庫の整理収納術 講師 福田 かずみ 氏 場所 もくせい会館	参加者 9人
令和6年 1月31日	福生市消費者セミナー 「バスツアー『食品トレーの工場見学』～回収された使用済みトレーが再生原料になるまでを学ぼう～」 場所 エフピコ関東工場	参加者 30人

## 5 就業支援

### (1) 就職面接会

日程	場所	対象	参加企業数	面接人数
9月14日 ハローワーク青梅共催	市民会館	全般	10社	39人

年度	区分	参加企業数	面接人数
令和5年度		10社	39人
令和4年度		30社	37人
令和3年度		10社	8人
令和2年度		中止	
令和元年度		20社	97人

### (2) 女性向けミニセミナー

日程	場所	対象	参加人数
9月5日 東京しごとセンター多摩 女性しごと応援テラス多摩ランチ共催	市民会館	全年齢・女性	36人

## 6 農耕地・農家戸数

(単位：a)

農 耕 地 面 積								
年度	区分	水田	普通畑	果樹園	桑園	茶園	その他	合計
令和5年度		0	915	75	2	15	65	1,072
令和4年度		0	1,080	75	2	17	70	1,244
令和3年度		0	1,040	75	2	17	70	1,204
令和2年度		10	1,076	75	2	18	71	1,252
令和元年度		10	1,069	75	2	28	75	1,259

※市外農耕地を含む。

農 家 戸 数								
区分 年度	5 a 未満	5～10 a 未満	10～20 a 未満	20～30 a 未満	30～40 a 未満	40～50 a 未満	50 a 以上	合計
令和5年度	5	18	14	7	4	5	3	56
令和4年度	2	18	14	7	5	7	3	56
令和3年度	2	18	14	8	5	8	3	58
令和2年度	2	17	13	9	5	9	2	57
令和元年度	3	16	13	12	4	7	3	58

## 7 経営戸数

区分 年度	そ菜経営戸数	植木生産経営戸数	花き生産経営戸数
令和5年度	53	32	12
令和4年度	56	34	14
令和3年度	58	39	14
令和2年度	56	38	15
令和元年度	55	35	16

※「植木生産経営戸数」とは、「樹木・果樹生産経営戸数」を指す。

## 8 草花苗生産委託

苗の種類	生産委託株数
サルビア	7,200
ペチュニア	7,200
マリーゴールド	14,750
パンジー	12,450
葉ポタシ	6,200
ビオラ	13,650
合計	61,450

## 9 市民農園

農 園 名	設置区画数	使用区画数	使用率	契 約 期 間
熊川武蔵野第二市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 625.00 m <sup>2</sup>	36	36	100.0%	令和4年3月1日から 令和7年2月28日まで
熊川牛浜市民農園 (平成23年4月1日開設) 面積 220.00 m <sup>2</sup>	18	18	100.0%	〃
熊川北市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 300.00 m <sup>2</sup>	23	23	100.0%	〃
福生武蔵野市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 2,184.17 m <sup>2</sup>	131	131	100.0%	〃
福生奈賀市民農園 (平成25年4月1日開設) 面積 1,000.99 m <sup>2</sup>	83	83	100.0%	〃
熊川東市民農園 (昭和49年3月1日開設) 面積 2,330.00 m <sup>2</sup>	186	186	100.0%	令和5年3月1日から 令和8年2月28日まで
南田園第二市民農園 (平成22年4月1日開設) 面積 248.75 m <sup>2</sup>	17	17	100.0%	〃

	合計	494	494	100.0%	—
前年度合計		494	494	100.0%	—

## 10 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業

福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

事業名	つなぐ×ミライ プロジェクト
事業内容	<p>令和3年度より、東京都市長会多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用し、福生市・昭島市・福生市商工会・昭島市商工会と連携した協議会を発足させ、地域事業者数の維持と強化、持続的な産業振興を図っていくため事業承継支援と創業支援に取り組み、スケールメリットを活かした地域の活性化を図り持続的な事業経営を推進した。</p> <p>① 創業支援 創業セミナーを4回（内、参集型2回 参加者：24名、オンライン2回 参加者：12名）実施した。</p> <p>② 事業承継 事業承継について考えるきっかけを創出することを目的に、支援機関及び事業者向けセミナーを1回（参加者数：35名）実施した。 4月より毎月、事業承継個別相談会（参加者数：3名）を実施した。 事業承継啓発グッズとして、事業承継の必要性や相談窓口の存在を広く周知することを目的としたオリジナル付箋紙及び天チャックケースを各3,000部制作し、協議会構成団体において配布を行った。 事業承継個別相談会の周知を図るため、三つ折りパンフレットを13,000部制作し、市内事業者へ配布を行った。</p>

## 11 福生市プレミアム付商品券事業

### (1) 概要

福生市商工会と連携し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を鑑み、地域経済の活性化と消費喚起を促す「プレミアム付商品券」事業を実施し、事業者支援及び市民生活の応援を図った。

商品券販売価格	10,000円（利用額13,000円）
プレミアム率	30%
商品券発行総数	30,000冊
商品券発行総額	390,000,000円
商品券利用額	389,250,000円
取扱店舗数	301店舗

### (2) 福生市商工会補助金

事業費（プレミアム分）	89,826,923円
事務費	13,704,781円
合計	103,531,704円

## 12 キャッシュレス決済ポイント還元事業

### (1) 概要

市内事業者のデジタル化による経営の効率化や利便性向上の推進と、エネルギー・食料品価格等の物価高騰が与える市民生活への影響を鑑み、福生市商工会が実施するポイント還元事業に対して補助金を交付し、市内事業者支援及びキャッシュレス決済の普及・推進を図った。

対象キャッシュレス決済：PayPay



(2) 福生市商工会補助金	
事業費 (ポイント還元分)	105,612,095 円
事務費	7,381,808 円
合計	112,993,903 円

# 環境政策係

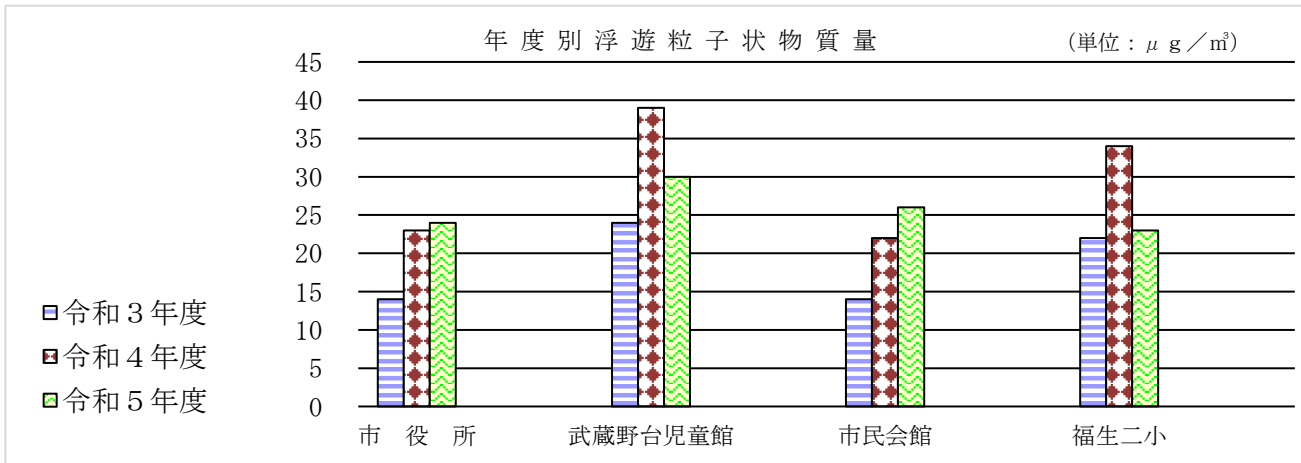
## 1 大気汚染調査

(1) 浮遊粒子状物質質量及び浮遊粒子状物質中に含まれる重金属量

調査期間：令和6年2月6日から9日まで

調査地点：市内4か所

### ア 浮遊粒子状物質質量



区分	市役所	武蔵野台児童館	市民会館	福生二小
令和3年度	14	24	14	22
令和4年度	23	39	22	34
令和5年度	24	30	26	23

※福生二小の令和4年度については、屋上等工事により測定が実施できなかったため、白梅会館で実施

### イ 浮遊粒子状物質中に含まれる重金属

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

調査項目	市役所		武蔵野台児童館		市民会館		福生二小	
	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度	令和5年度	前年度
鉛	0.002	0.012	0.002	0.009	0.002	0.009	0.002	0.011
マンガン	0.007	0.020	0.008	0.025	0.006	0.016	0.010	0.016
バナジウム	0.001	0.002	0.001	0.003	0.000	0.002	0.001	0.002
全クロム	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.001

※ $\mu\text{g}$  (マイクログラム) は100万分の1g

※数値は、1日平均の3日間平均の量である。

※福生二小の令和4年度については、屋上等工事により測定が実施できなかったため、白梅会館で実施

(2) 燃料に含まれるイオウ分

調査日：令和6年3月7日

調査対象事業所数：2事業所（燃料使用量3000ℓ/日以上）

No	燃料の種類(重油)	1日の最大使用量(ℓ/日)	イオウ含有量(Wt%)		基準値(W t %)
			令和5年度	前年度	
1	特A	1,000	ND	ND	0.8
2	特A	1,200	ND	0.08	

※W t %：質量パーセント、検出下限値0.05

※ND：定量下限値未満

(3) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

調査日：令和6年3月6日、7日または3月11日、12日

調査地点：市内12地点

(単位：ppm)

No	調査地点(交差点)	測定値		環境基準
		令和5年度	前年度	
1	武蔵野橋北	0.009	0.013	0.06
2	武蔵野橋南	0.022	0.024	
3	熊川内出	0.010	0.013	
4	第五ゲート前	0.013	0.020	
5	福生志茂南	0.013	0.011	
6	多摩橋北	0.008	0.012	
7	福生駅西	0.008	0.013	
8	福生加美	0.008	0.012	
9	福生加美平	0.007	0.013	
10	福生市役所前	0.008	0.012	
11	武蔵野台北	0.007	0.012	
12	第二ゲート前	0.019	0.025	

※数値は、1時間値の1日平均値である。

※No5のみ令和6年3月11日から12日までの測定結果を記載

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

(単位：件)

地域 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計
区 東部	0	1	0	1	0	0	0	2
区 北部	0	1	0	2	0	0	0	3
区 西部	0	1	0	2	0	0	0	3
区 南部	0	1	0	1	0	0	0	2
多摩北部	0	0	0	3	0	0	0	3
多摩中部	0	0	0	3	0	0	0	3
多摩西部	0	0	0	0	0	0	0	0
多摩南部	0	0	0	2	0	0	0	2
合計	0	4	0	14	0	0	0	18

※多摩西部の測定地点は、福生市本町及び青梅市東青梅である。

## 2 水質調査

### (1) 河川及び下水道（雨水管）

pH(水素イオン濃度) …酸性・アルカリ性の度合いの指標

BOD(生物化学的酸素要求量) …微生物に分解されやすい有機物量の目安

SS(浮遊物質) …1μm以下のフィルターに残存する成分の量

#### ア 多摩川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和5年度	8.2	7.9	8.1	8.2	7.7	8.2	6.5~8.5
	令和4年度	8.2	8.4	9.4	7.8	7.5	8.4	
	令和3年度	8.2	8.9	7.9	8.4	8.1	8.4	
BOD	令和5年度	1.3	0.7	1.4	0.8	0.7	1.1	2mg/ℓ
	令和4年度	1.1	1.6	0.7	0.3	0.7	0.7	
	令和3年度	1.0	1.4	0.8	0.6	1.3	0.2	
SS	令和5年度	1.5	ND	9.0	1.0	1.0	5.0	25mg/ℓ
	令和4年度	1.0	1.0	2.0	ND	ND	0.5	
	令和3年度	1.0	2.0	1.5	ND	0.5	2.0	

#### イ 下の川（河川）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	環境基準
pH	令和5年度	7.4	7.7	7.8	7.9	7.7	8.0	6.5~8.5
	令和4年度	8.2	7.3	8.4	7.9	7.5	8.5	
	令和3年度	7.6	8.3	7.7	8.2	8.2	8.3	
BOD	令和5年度	1.2	0.6	1.2	2.5	0.9	0.8	2mg/ℓ
	令和4年度	1.3	1.3	0.4	0.5	1.2	1.0	
	令和3年度	1.1	1.4	0.6	0.6	1.1	1.0	
SS	令和5年度	1.0	0.7	2.3	1.3	0.3	1.3	25mg/ℓ
	令和4年度	5.0	ND	0.3	ND	0.7	ND	
	令和3年度	0.6	1.0	0.6	ND	ND	7.0	

#### ウ 都市下水路（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和5年度	7.6	7.8	8.0	8.5	7.7	7.8	5.8~8.6
	令和4年度	8.2	7.9	8.0	7.6	7.6	8.4	
	令和3年度	8.1	8.2	7.6	8.3	8.3	9.3	
BOD	令和5年度	0.6	0.6	3.6	1.0	0.6	ND	160mg/ℓ
	令和4年度	0.6	0.6	1.3	ND	0.6	0.8	
	令和3年度	1.3	1.2	ND	0.5	1.6	1.2	
SS	令和5年度	ND	ND	1.0	13.0	ND	ND	200mg/ℓ
	令和4年度	ND	ND	2.0	ND	ND	ND	
	令和3年度	ND	1.0	1.0	ND	3.0	1.0	

#### エ 本町幹線（雨水管）

区分		5月	7月	9月	11月	1月	3月	排水基準
pH	令和5年度	7.1	7.5	7.8	/	/	/	5.8~8.6
	令和4年度	8.4	7.3	8.0	7.6	7.3	7.9	
	令和3年度	7.3	7.9	7.6	8.2	8.1	8.3	
BOD	令和5年度	1.6	1.5	1.9	/	/	/	160mg/ℓ
	令和4年度	1.1	1.3	1.2	0.7	0.8	2.1	
	令和3年度	1.3	1.6	1.7	0.5	0.7	0.9	
SS	令和5年度	2.0	ND	1.0	/	/	/	200mg/ℓ
	令和4年度	1.0	1.0	4.0	ND	ND	5.0	
	令和3年度	3.0	19.0	9.0	ND	ND	6.0	

※都市下水路及び本町幹線は、排出口での採水

※基準値を超えているものは、色付けをしている。

※平成27年度より、定量下限値未達についてはNDに表記を統一（ND：定量下限値未達）

※令和5年度の「エ 本町幹線（雨水管）」の11月から3月までは国土交通省が実施する低水護岸工事により、調査地点が立入禁止区域となったため、欠測とした。

## (2) 多摩川合同採水

採 水 年 度		令和5年度		令和4年度	
採 水 月 日		6. 1 (木)	11. 2 (木)	6. 2 (木)	11. 10 (木)
採 水 時 間		午前11時30分		午前11時30分	
流量	m <sup>3</sup> /sec	2.3	2.3	2.4	2.7
気温	℃	23.5	26.2	28.0	16.9
水温	℃	20.9	17.2	24.6	15.4
外観		無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
透視度	cm	>100.0	>100.0	>100.0	>100.0
pH (水素イオン濃度)		8.4	8.5	8.9	8.4
DO (溶存酸素)	mg/l	11.3	10.8	11.2	12.4
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/l	0.7	0.6	2.4	<0.5
COD (化学的酸素要求量)	mg/l	1.6	1.1	1.4	1.0
SS (浮遊物質)	mg/l	<1	<1	1	<1
T-CN (シアン化合物)	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
Pb (鉛)	mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
NH <sub>4</sub> -N (アンモニア性窒素)	mg/l	0.01	0.01	0.01	<0.01
T-N (全窒素)	mg/l	0.67	0.60	0.96	0.82
PO <sub>4</sub> -P (リン酸性リン)	mg/l	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
T-P (全リン)	mg/l	0.008	0.004	0.005	0.003
MBAS (陰イオン界面活性剤)	mg/l	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 2-ジクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1-ジクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
シス-1, 2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
トリクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1, 3-ジクロロプロパン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
ベンゼン	mg/l	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム	mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
セレン	mg/l	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
大腸菌数	CFU/100ml	98	56	300	48
カドミウム	mg/l	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
六価クロム	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総水銀	mg/l	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	mg/l	不検出	不検出	不検出	不検出
1, 4-ジオキサン	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	0.61	0.57	0.74	0.69
全亜鉛	mg/l	0.011	0.004	0.013	0.001
ノニルフェノール	mg/l	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩	mg/l	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
環 境 基 準		水域類型A		水域類型A	

(3) 地下水

測定日：令和5年8月25日

検査項目		測定地点										基準値
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/l	5.6	4.2	5.2	5.0	2.4	2.9	5.2	2.3	4.5	2.4	10以下
塩化物イオン	mg/l	8.1	8.3	11	7.0	2.9	4.2	10	5.2	4.9	3.3	200以下
有機物(TOCの量)	mg/l	0.4	0.4	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	0.5	3以下
一般細菌	個/ml	3	0	0	0	0	0	0	3	0	57	100以下
大腸菌数		検出	検出	不検出	不検出	不検出	不検出	検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉄	mg/l	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.15	0.3以下
マンガン	mg/l	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.020	0.05以下
pH(水素イオン濃度)		6.7	6.6	6.7	6.3	6.3	6.5	6.5	6.5	6.7	6.2	5.8~8.6
臭気		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
味		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	度	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	5以下
濁度	度	1	<1	<1	1	<1	<1	<1	<1	<1	1	2以下
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/l	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1以下

※基準値を超えているものは、色付けをしている。

※地下水調査は、毎年度測定地点が異なる。

(4) 地下水中有機フッ素化合物

測定日：令和5年12月21日

検査項目		測定地点										暫定指針値
		北田園	南田園①	南田園②	熊川①	熊川②	熊川③	志茂	加美平	武蔵野台	福生	
PFOS	ng/l	3.4	0.7	3.8	5.7	6.7	8.0	6.0	4.7	2.3	2.8	
PFOA	ng/l	1.2	0.3	1.3	6.1	4.0	10	1.3	5.0	2.8	1.0	
PFOS・PFOA合計値	ng/l	4.6	1.0	5.1	11	10	18	7.3	9.7	5.1	3.8	50

※本調査は定量下限値を0.3ng/L、有効桁数2桁で処理しているため、合計値が必ずしも「PFOS」と「PFOA」の和と一致しない。

(5) 工場排水

測定日：令和5年9月21日

(単位：mg/ℓ [pHと水温を除く。])

検査項目	測定地点	A工場		基準値
		令和5年度	前年度	
pH (水素イオン濃度)		6.8	8.4	5.8~8.6
pH測定時水温		25.8	25.2	40℃以下
BOD (生物化学的酸素要求量)		1.1	1.3	160
COD (化学的酸素要求量)		6.3	6.7	160
SS (浮遊物質)		4	2	200
カドミウム及びその化合物		<0.003	<0.003	0.03
鉛及びその化合物		<0.01	<0.01	0.1
水銀、アルキル水銀及びその化合物		<0.0005	<0.0005	0.005
銅含有量		<0.05	<0.05	3
亜鉛含有量		<0.05	<0.05	2
溶解性鉄含有量		0.09	<0.05	10

(6) 雨水管 (横田基地流入分)

測定日：令和5年6月22日、令和6年2月29日及び3月1日

項目	単位	多摩橋通り		五日市街道		武蔵野幹線		排水基準
		6月	2月	6月	2月	6月	3月	
pH (水素イオン濃度)			7.5	6.7	7.7	6.7	7.7	5.8~8.6
BOD (生物化学的酸素要求量)	mg/ℓ		10	2.1	6.3	4.6	4.9	160
SS (浮遊物質)	mg/ℓ		4	2	15	5	3	200
ノルマルヘキサン抽出物	mg/ℓ		<1	<1	<1	<1	<1	30
フェノール類	mg/ℓ		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	5
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/ℓ		0.8	1.9	0.9	2.4	0.6	*
六価クロム	mg/ℓ		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.5
鉛及びその化合物	mg/ℓ		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
カドミウム及びその化合物	mg/ℓ		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03
総水銀化合物	mg/ℓ		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アンモニア性窒素	mg/ℓ		0.08	0.07	0.17	0.19	0.04	100
リン酸性リン	mg/ℓ		0.008	0.006	0.008	0.032	<0.003	*
陰イオン界面活性剤	mg/ℓ		0.05	0.02	0.03	0.05	0.02	*
有機リン化合物	mg/ℓ		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機物 (TOCの量)	mg/ℓ		3.9	3.6	3.4	8.3	1.8	*
セレン及びその化合物	mg/ℓ		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
ヒ素及びその化合物	mg/ℓ		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
全リン	mg/ℓ		0.040	0.026	0.052	0.055	0.042	16
シアン化合物	mg/ℓ		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	1

\*は排水基準の設定なし

※多摩橋通りの6月は雨水管の雨水量が足りなかったため、欠測とした。

### 3 騒音調査

#### (1) 自動車交通量・騒音・振動調査

##### ア 交通量

(単位：台)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車線数	4	4	2	2	2
測定日	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時
昼間 上り	19,362	8,826	6,204	4,200	5,358
昼間 下り	19,200	8,952	6,600	3,516	9,954
夜間 上り	3,294	960	786	294	918
夜間 下り	3,324	930	744	216	1,086
合計	45,180	19,668	14,334	8,226	17,316
前年度合計	45,144	21,054	15,612	7,866	17,172

※都心方面を上り、逆を下りとする。

##### イ 騒音

(単位：デシベル＝dB)

道路通称	国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道		
測定場所	横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先	
用途地域	近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業	
車線数	4	4	2	2	2	
測定日	令和5年 10月2日～6日の うち3日間	令和5年 10月2日～6日の うち3日間	令和5年 10月2日～6日の うち3日間	令和5年 10月2日～6日の うち3日間	令和5年 10月2日～6日の うち3日間	
騒音 (Leq)	昼間	74	69	69	68	68
	前年度	75	69	69	68	68
	夜間	75	67	66	64	66
	前年度	75	67	66	63	66
環境基準値	昼間	70				
	夜間	65				
要請限度	昼間	75				
	夜間	70				

※Leq＝等価騒音レベル



ウ 振 動

(単位：デシベル＝dB)

道 路 通 称		国道16号線	睦橋通り	新奥多摩街道	五日市街道	
測 定 場 所		横田ホーム前	真福寺付近	市役所前	さくら会館前	熊川1631番地先
用 途 地 域		近隣商業	第一種住居	近隣商業	第二種中高層住居	準工業
車 線 数		4	4	2	2	2
測 定 日		令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時	令和5年 10月2日0時 ～3日0時
振 動 (L10)	昼 間	44	31	33	25	57
	前 年 度	47	30	30	31	55
	夜 間	42	26	29	25	50
	前 年 度	48	26	28	25	51
要 請 限 度	昼 間	70	65	70	65	70
	夜 間	65	60	65	60	65

(2) 自動車騒音面的評価

市内でセンサス区間（自動車の運行に伴う騒音の影響が概ね一定とみなせる区間）に指定されている幹線道路20か所（1か所は毎年）の自動車騒音調査を5か年以内に全て行い評価する。（平成24年度から実施）

環境基準値	昼間	70	※幹線交通を担う道路に近接する空間に関する基準値
	夜間	65	

番号	道路名 (調査場所)	センサス 番号	基準点騒音 レベル(dB)		残留騒音レベ ル(dB)		達成率(%)		達成戸数(戸)		全戸数 (戸)
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	
1	国道16号 (福生市熊川1148-3)	15140	74	73	52	46	77.3	64.7	490	410	634
2	杉並あきる野線 (福生市熊川307)	40510-1	68	66	58	47	99.7	89.6	385	346	386
3	立川青梅線 (福生市牛浜25)	41560-1	65	58	48	37	98.8	99.2	591	593	598
4	瑞穂あきる野八王子線 (福生市本町1)	61250-1	60	48	54	41	100	100	247	247	247
5	国道16号 (福生市熊川456-1)	15130-1	56	54	53	44	97.6	94.1	200	193	205
6	立川青梅線 (福生市志茂208)	41490-1	68	65	41	36	99.9	99.5	751	748	752
7	立川青梅線 (福生市熊川139)	41540-1	66	60	37	33	100	100	151	151	151
8	瑞穂あきる野八王子線 (福生市志茂229)	61260-1	63	60	37	34	100	99.7	342	341	342
9	杉並あきる野線 (福生市北田園1丁目12)	40440	65	60	38	33	85.7	80.2	852	797	994
10	立川青梅線 (福生市熊川204)	41470	70	65	36	35	96.3	96.3	207	207	215
11	立川青梅線 (福生市福生549-1)	41590	66	61	38	33	57.8	53.3	52	48	90
12	福生青梅線 (福生市武蔵野台1丁目16)	62840	65	59	39	30	93.6	90	761	732	813
13	立川青梅線 (福生市熊川711-3)	41360	63	58	37	33	100	100	346	346	346
14	立川青梅線 (福生市加美平3-39)	41380-1	66	61	40	33	99.8	99.8	497	497	498
15	伊奈福生線 (福生市福生656-1)	61120-1	65	60	38	33	99.1	98.7	786	783	793
16	杉並あきる野線 (福生市熊川1633)	41370-1	67	65	36	36	100	100	415	415	415
17	立川青梅線 (福生市福生1211)	41450-1	70	63	50	32	100	100	84	84	84
		41450-2	70	63	50	32	100	100	147	147	147
18	瑞穂あきる野八王子線 (福生市福生1027-14)	61170-1	55	49	42	33	100	100	61	61	61
		61170-2	55	49	42	33	100	100	201	201	201
19	昭島停車場熊川線 (福生市熊川1566-4)	62240-1	67	64	49	38	—	—	0	0	0
20	国道16号 (福生市福生2034-3)	15150-1	75	74	42	37	58.6	43.1	106	78	181

※番号1は優先的対策道路区間として毎年評価を行う。

測定日時① 令和5年10月2日(月)0時から10月3日(火)0時まで(番号1から番号5まで)

測定日時② 令和4年11月14日(月)0時から11月19日(土)0時まで(番号17から番号20まで)

測定日時③ 令和3年11月17日(水)正午から11月18日(木)正午まで(番号13から番号16まで)

測定日時④ 令和2年11月18日(水)正午から11月19日(木)正午まで(番号9から番号12まで)

測定日時⑤ 令和元年6月13日(木)正午から6月14日(金)正午まで(番号6から番号8まで)

## (3) 航空機騒音調査

ア 測定場所 大字熊川1571番地先 誘導灯付近

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼間	夕刻	夜間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	900	676	204	20	121	64
5	1,112	844	240	28	111	64
6	1,054	809	234	11	103	63
7	838	639	162	37	116	64
8	1,014	776	227	11	100	59
9	822	639	162	21	103	62
10	776	603	153	20	113	63
11	1,064	754	290	20	108	62
12	673	518	134	21	119	63
6年1	1,102	818	274	10	111	63
2	654	498	140	16	120	67
3	843	585	242	16	103	61
合計	10,852	8,159	2,462	231		
前年度合計	12,931	9,866	2,806	259		
月平均	904	680	205	19	111	63

イ 測定場所 本町5番地 市役所屋上

(単位：デシベル＝d B)

月	測定回数	昼間	夕刻	夜間	最高音圧レベル (d B)	時間帯補正等 価騒音レベル (d B) ※
		7時～19時	19時～22時	22時～翌7時		
4	159	82	77	0	87	44
5	152	111	40	1	90	46
6	98	55	43	0	88	42
7	68	43	25	0	95	42
8	130	75	55	0	83	43
9	58	33	25	0	87	40
10	113	57	56	0	88	44
11	147	61	85	1	85	45
12	90	53	36	1	98	45
6年1	217	132	85	0	86	45
2	74	62	12	0	87	42
3	129	54	73	2	89	44
合計	1,435	818	612	5		
前年度合計	2,259	1,496	745	18		
月平均	120	68	51	0	89	44

※時間帯補正等価騒音レベル(Lden)：平成25年4月1日から航空機騒音の評価指標となったもので、影響が大きいとされる夕方と夜間の騒音に重み付けをして補正した値を、1日24時間で平均することで算出する。航空機の離着陸などに伴い発生する「飛行騒音」に加え、航空機が滑走路・誘導路上を移動する際の騒音やエンジンテストによる騒音等の地上騒音も測定・評価の対象となる。

## (4) 環境騒音調査 市内29地点 (46か所)

測定日：令和6年3月18日から28日まで【平日・昼間】

No	用途地域	測定地点	騒音の大きさ (dB)		環境基準	支配音
			等価騒音レベル(L <sub>eq</sub> )			
			令和5年度	前年度		
1	準工業	一般地域	51	56	60	一般音
2	準工業	一般地域	51	48	60	〃
3	第1種住居	沿道	67	67	70	自動車音
	第1種低層	後背地	50	47	55	〃
4	近隣商業	沿道	67	68	70	〃
	近隣商業	後背地	53	55	60	〃
5	第1種低層	一般地域	46	48	55	自然音
6	第1種住居	沿道	66	67	70	自動車音
	第1種低層	後背地	49	51	55	〃
7	近隣商業	沿道	73	74	70	〃
	第1種低層	後背地	56	51	55	〃
8	第2種低層	沿道	62	61	60	〃
	第1種低層	後背地	56	56	55	〃
9	第1種中高層	沿道	64	65	65	〃
	第1種低層	後背地	46	47	55	〃
10	第1種低層	後背地	51	51	55	一般音
	第1種中高層	沿道	60	62	60	自動車音
11	第2種住居	沿道	63	67	70	〃
	第1種低層	後背地	52	50	55	一般音
12	第1種中高層	一般地域	51	54	55	自動車音
13	第1種中高層	一般地域	53	55	60	〃
14	近隣商業	一般地域	47	50	65	一般音
15	第1種低層	一般地域	53	52	55	自動車音
16	近隣商業	沿道	73	76	70	〃
	第1種低層	後背地	53	54	55	一般音
17	第1種低層	一般地域	52	50	55	〃
18	近隣商業	沿道	66	65	70	自動車音
	近隣商業	後背地	58	57	60	〃
19	第1種低層	一般地域	51	49	55	〃
20	第2種中高層	沿道	62	62	70	〃
	第1種中高層	後背地	47	49	55	一般音
21	商業	一般地域	63	62	65	自動車音
22A	商業	一般地域	59	60	65	〃
22B	商業	沿道	63	63	70	〃
	第2種低層	後背地	55	54	55	〃
23	第1種中高層	沿道	66	66	60	〃
	第1種低層	後背地	52	50	55	〃
24	準工業	一般地域	52	44	65	一般音
25	近隣商業	沿道	65	62	65	自動車音
	第1種中高層	後背地	49	46	55	一般音
26	第1種低層	一般地域	51	45	60	〃
27	工業	沿道	65	65	70	自動車音
	工業	後背地	50	47	65	一般音
28	第1種低層	一般地域	48	47	60	〃
29	第1種住居	沿道	65	65	70	自動車音
	第1種住居	後背地	51	52	55	〃

※後背地の環境基準は、一般地域のもものが適用される。

※基準値を超えているものは、色付けをしている。

#### 4 その他

(1) 苦情受付件数

(単位：件)

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	6年1	2	3	合計	前年度
大 気 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
アスベスト相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 質 汚 濁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土 壌 汚 染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒 音 ・ 振 動	1	5	2	3	1	5	5	3	0	1	0	2	28	23
低 周 波 音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
航空機騒音	18	25	21	20	22	12	21	18	14	16	12	22	221	233
地 盤 沈 下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪 臭	0	0	0	1	0	0	1	2	2	2	2	0	10	2
雑 草	2	4	6	7	1	4	6	4	5	1	0	0	40	31
そ の 他	3	4	2	8	3	3	5	1	1	3	4	1	38	47
合 計	24	38	31	39	27	24	38	28	22	23	18	25	337	340

(2) 申請書等処理件数

(単位：件)

区 分	令和 5年度	前年度	区 分	令和 5年度	前年度
工 場 設 置 認 可	0	0	指 定 作 業 場 設 置 届	3	0
工 場 設 置 認 定	0	0	指 定 作 業 場 変 更 届	2	0
工 場 変 更 認 可	0	0	指 定 作 業 場 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	1	1
工 場 変 更 認 定	0	0	指 定 作 業 場 廃 止 届	1	0
工 場 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	2	1	特 定 施 設 設 置 届	3	0
工 場 廃 止 届	1	1	特 定 施 設 変 更 届	0	0
電 気 供 給 通 知 書	0	0	特 定 施 設 氏 名 変 更 ・ 承 継 届	4	0
電 気 供 給 証 明 書	0	0	特 定 施 設 廃 止 届	0	0
地 下 水 揚 水 量 報 告	16	16	特 定 建 設 作 業 実 施 届	25	16
建築物の解体に係るアスベスト対策に関する届出	2	0			

(3) 立入り・測定件数等

(単位：件)

区 分	令和 5年度	前年度	区 分	令和 5年度	前年度
工 場 認 可 関 係	0	0	苦 情 処 理	230	200
指 定 作 業 場 届 出 関 係	1	0	各 種 測 定	181	171
ア ス ベ ス ト 撤 去 工 事 関 係	2	0			

## 5 環境行政・環境学習の推進

### (1) 市民会議等

#### ア 福生地域ネコの会

令和5年度定例会議 6回開催

#### イ かんきょう通信編集会議

環境情報プロジェクト『かんきょう通信』の発行  
第52号 3回開催

#### ウ ふっさ花とみどりの会

定例会議 4回開催

花いっぱい運動(春) やなぎ通り 1か所 1回

花いっぱい運動(秋) やなぎ通り・国道16号 2か所 2回

多摩川中央公園フラワーゾーン花壇管理(除草・植栽・採種等) 9回

視察研修(埼玉方面) 1回

花いっぱいコンテスト審査会(春・秋) 2回

花いっぱいコンテスト表彰式(春・秋) 2回

#### エ ふっさ環境市民会議

定例会議 5回開催

福生打ち水日和 1回開催

打ち水に関する展示の実施内容・手ぬぐいの配布

・夏の省エネ資料の配布

・市役所訪問者への打ち水の呼びかけ

環境マップづくりに係る会議 2回開催

環境学習講座「プラスチック食品容器について学ぼう」 1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

展示「身近な環境話題に取り組む市民活動団体の展示会開催」 1回開催(ふっさ環境フェスティバル期間)

地球温暖化防止月間キャンペーン 1回開催

環境団体・市民によるエコ活動発表会 1回開催

### (2) 福生市環境審議会

令和5年8月(書面開催)・福生市環境基本計画実行計画(令和4年度計画)進捗状況について  
・福生市環境基本計画実行計画(令和5年度計画)について  
・福生市環境基本計画改定のポイントについて

令和5年10月(書面開催)・第2次福生市環境基本計画(素案)に係る施策等について  
令和5年10月30日 第2次福生市環境基本計画(素案)について

令和6年2月16日 第2次福生市環境基本計画の改定スケジュールについて  
第2次福生市環境基本計画(最終案)について

### (3) ふっさ環境フェスティバル

環境問題に対する認識を深め意識の醸成を図ることを目的に、市民参加型のイベントを2本立てで開催した。

#### ア 福生公園・福生市民会館を会場とした来場型イベント

日時 令和5年6月4日(日) 午前10時～午後3時

場所 福生公園・福生市民会館

内容 ステージイベント(滝沢秀一(マシンガンズ)「マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題～清掃員から見た景色～」、明治大学校友会 環境落語、福生高校ダンス部 ダンスパフォーマンス、ふっさ草笛サークル 草笛演奏、ふっさマジック腹話術 マジック&腹話術ショー、横田西多摩エイサー太鼓 エイサー演舞、環境に関する展示、フードドライブ、ぬいぐるみ回収、環境に配慮して営業している事業所によるフードブース出展、葛西臨海水族園「移動水族館」、クイズラリーほか

出展団体 35団体(一般、事業者、官公庁)

来場者 1,965人

#### イ まちなか全体を会場と見立てたイベント

開催期間 環境省が規定する環境月間である6月の1か月間

参加団体 86団体(一般、事業者、官公庁)

(うち、実行委員 36団体、一般参加 50団体)

内容 「私たちの環境配慮」&「ECO FRIENDLY ステッカー」の掲示

「環フェスマップ」の作成(3,000部)

「環フェスマップ」スタンプラリー 応募数 137

SNS(YouTube・Instagram・Twitter)を活用した環境情報の発信

・YouTube 掲載数 12本

・Instagram 投稿件数 17件

・Twitter 投稿件数 20件

環境スポット紹介(市ホームページ)

パネル展示(市役所1階ロビー)

(4) 福生水辺の楽校“多摩川で遊ぼう”全14回

第1回	4/9	食べられる野草を見つけよう	(11人、9人、7人)
第2回	5/14	バードウォッチング&ごみ拾い	(6人、4人、11人)
第3回	6/11	多摩川の魚を見つけよう	増水、雨天により中止
第4・5回	7/9	誰でもできる簡単釣り体験(午前・午後)	(41人、41人、12人)
第6回	8/11	いかだで冒険、多摩川で泳ごう	(27人、21人、6人)
第7回	8/13	多摩川の上流部へ行こう	(15人、15人、5人)
第8回	9/10	多摩川の魚を見つけよう (増水のため内容変更)昆虫採集	(22人、18人、8人)
第9回	10/8	バッタをゲット	(17人、15人、7人)
第10回	11/12	デイキャンプ 焚き火であったまろう	(26人、25人、12人)
第11回	12/10	クリスマスリースを作ろう	(21人、16人、7人)
第12回	1/14	手作り凧あげ	(16人、14人、8人)
第13回	2/11	バードウォッチング&ごみ拾い	(9人、8人、9人)
第14回	3/10	かくれんぼ広場で冒険遊び	(10人、10人、9人)
		計	(221人、196人、101人)
		合計	518人

※( )内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示  
(参考 令和4年度 全12回)

(5) 福生水辺の楽校“多摩川サポーターズ”全2回

第1回	5/14	水生生物をつかまえて水質をしらべよう	(9人、7人、13人)
第2回	8/11	いかだを作ろう	(13人、10人、6人)
		計	(22人、17人、19人)
		合計	58人

※( )内の参加人数は子ども、保護者、スタッフの順で表示  
(参考 令和4年度 全2回)

(6) 小中学校における多摩川の総合学習支援

市内の小中学校が多摩川を題材とした総合的な学習の時間において行う体験活動に対し、資器材、教材の提供及び専門的な講師を派遣した。小学校6校からの依頼により、計21回の学習支援を行った。

内 容 植物昆虫観察、野鳥観察、水生生物観察など

参加人数 延べ1,532人

派遣講師 延べ34人

(7) 川の志民館利用者数

利用者数一覧

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
57人	50人	15人	59人	135人	59人	14人
11月	12月	5年1月	2月	3月	合計	前年度
87人	73人	48人	25人	52人	674人	938人

※開館日数：119日(土・日曜及び小・中学校夏休み期間)

※イベント(福生水辺の楽校)参加者も含む。



( 8 ) 環境学習教員研修

第 1 回	7 / 25	「フィールドで学ぶ ～水質調査、生物調査、川の安全学習～」	14 人
第 2 回	7 / 26	「福生の自然の変遷～フィールドワーク (旧ヤマジユウ田村家住宅、田村酒造場)～」	11 人
		合計	25 人

( 9 ) 環境学習講座

市民を対象に、環境意識の醸成を図ることを目的とする全 1 回の環境学習講座を計画

第 1 回	10 / 20	施設見学	6 人
		合計	6 人

( 10 ) 地域猫去勢・不妊手術費助成事業

オス	メス	計
10 匹	9 匹	19 匹

## 6 地球温暖化対策

### (1) サイクルシェアリング

実証実験を踏まえ、ガソリン使用自動車からの乗換えによる地球温暖化対策、市内の回遊性の向上等を目的に、平成26年度からサイクルシェアリング事業として本格実施を開始した。設備の老朽化等により適切な運用が難しいことから、シェアリング利用を令和3年12月末日、一時利用を令和4年3月末日にそれぞれ終了させた。

令和4年度より、OpenStreet株式会社と協定を締結し、広域利用が可能となる「HELLO CYCLING」によるサイクルシェアリングを開始した。令和4年度は立川市、福生市の2市、令和5年度は立川市、日野市、小平市、国分寺市、国立市、武蔵村山市、福生市の7市による広域連携キャンペーンを実施した。

《実績》

令和5年度		
	利用回数(流出/流入/域内)	利用者数
4月	928回 (144/162/622)	412人
5月	1,110回 (174/176/760)	525人
6月	1,067回 (183/198/686)	492人
7月	1,347回 (232/252/863)	595人
8月	1,213回 (181/194/838)	506人
9月	1,330回 (228/277/825)	634人
10月	1,337回 (243/299/795)	652人
11月	1,224回 (228/266/730)	618人
12月	1,105回 (182/245/678)	564人
6年1月	835回 (132/178/525)	444人
2月	803回 (157/198/448)	462人
3月	867回 (154/183/530)	518人
合計	13,166回 (2,238/2,628/8,300)	6,422人

令和4年度		
	利用回数(流出/流入/域内)	利用者数
4月	421回 (70/53/298)	241人
5月	586回 (89/82/415)	334人
6月	465回 (69/40/356)	221人
7月	604回 (81/73/450)	289人
8月	607回 (98/80/429)	303人
9月	709回 (104/93/512)	337人
10月	749回 (137/102/510)	371人
11月	609回 (100/79/430)	314人
12月	632回 (94/96/442)	303人
5年1月	613回 (89/83/441)	289人
2月	612回 (108/122/382)	292人
3月	777回 (151/134/492)	397人
合計	7,384回 (1,190/1,037/5,157)	3,691人

※利用回数の「流出」は市域外に出て行った回数、「流入」は市域外から入ってきた回数、「域内」は市域内だけで利用された回数

(2) 福生スクラム・マイナス 50%協議会

- 令和 6 年 1 月 29 日 ・令和 5 年度事業について（中間報告）  
・福生スクラム・マイナス 50%協議会の解散及び実施事業取扱いについて  
・令和 6 年度事業（案）について

(3) 普及啓発等事業の実施について

- ア ふっさライトダウンキャンペーン 2023（2 回）  
イ みどりのカーテン大作戦（参加 28 件）

## 7 環境マネジメントシステムの運用

平成 20 年度から福生市環境マネジメントシステムとして『環境自治体スタンダード（LAS-E）』を運用。平成 26 年度から LAS-E の仕組みを土台として独自の環境マネジメントシステムを構築し、名称を福生市環境マネジメントシステム（Fussa environmental management system：略称 F-e）として運用を開始し、地球温暖化対策の推進を図った。

(1) 環境監査及び優良取組選定

これまでの監査を、取組状況や運用状況の点検を行う「環境監査」と、水平展開が望まれる良い取組の選定を行う「優良取組選定」として整理して実施した。

日 程	対 象	内 容
令和 6 年 2 月 1 日、5 日 （現場監査等とリモートで実施）	環境監査：施設所管課 など 6 部署・施設 優良取組選定：10 部 署・施設	業務における環境面で特に重視している事柄や環境行動推進徹底のための取組について確認

(2) 推進組織会議等

区 分	開催回数	主 な 議 事 内 容
環境推進委員会	4 回 （うち 1 回は 書面開催）	令和 4 年度実績について、令和 5 年度 F-e 運用における方針、目標設定、監査等について
目標設定チーム会議	1 回	令和 5 年度における目標設定について
環境マネージャー会議	2 回	令和 4 年度実績について、令和 5 年度 F-e 運用における方針、目標設定、監査等について
監査チーム会議	3 回	監査等実施方法の確認、監査等対象部署の選定、対象部署への質問の検討、監査等の結果及び報告書の内容確認、監査等の振り返り

( 3 ) 研修活動の実施

研 修 名	日 程	対 象	内 容
新任研修	令和5年4月5日	令和5年度新規採用職員等	環境マネジメントシステム全般及び具体的な取組について説明
職員個人調査	令和5年11月下旬～12月中旬	課長職以下の全職員	職員の環境配慮等について「正誤テスト」、「意識調査」による調査
職員研修	令和5年10月30日～12月7日 (研修システム及び研修動画 CD-R 配布により実施)	職員、会計年度任用職員、小・中学校教職員、指定管理施設職員	令和4年度実績、F-e 取組のポイント、地球温暖化対策の現状と必要性について説明
監査直前研修会	令和6年1月下旬 (資料配布により実施)	監査等対象部署職員	環境監査・優良取組選定のポイント、ヒアリングの進め方などについて説明

8 外来生物防除事業

アライグマ、ハクビシン及びクビアカツヤカミキリの市内における生息・被害状況の把握及び防除による自然環境や生態系の保全、農産物被害、感染被害等を未然に防止することを目的として、市、事業者、市民等関係者の協働により、捕獲、防除等を実施した。

( 1 ) アライグマ・ハクビシン

特定外来生物であるアライグマ及び外来生物であるハクビシンの捕獲、防除等を実施した。平成30年度より、定点での捕獲の他に個別対応の捕獲を行っている。

種 名	目撃情報	捕獲防除実績
アライグマ	7 件	31 頭
ハクビシン	18 件	20 頭
合 計	25 件	51 頭

( 2 ) クビアカツヤカミキリ

特定外来生物であるクビアカツヤカミキリの捕獲、防除等を実施した。防除の方法等について国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所から意見聴取を行い、効果的な防除を実施した。

- ・被害樹木への防除ネット設置 20 か所
- ・被害樹木の見回り 60 日
- ・被害樹木への薬剤散布 67 本
- ・市民説明会の実施 1 回
- ・町会・自治会の協力によるチラシ回覧、掲示板へのポスター掲示
- ・幼稚園、保育園、小・中学校等へのポスター掲示

# 緑 と 公 園 係

## 1 公園種別面積等の状況

### (1) 都市公園（都市公園法に基づくもの）

種 別	面 積 (m <sup>2</sup> )	箇所数	備 考
総 合	127,028.26	2	
地 区	36,313.10	1	
近 隣	168,483.18	12	
街 区	67,246.48	37	熊川公園 6,600 m <sup>2</sup> を含む。
合 計	399,071.02	52	

### (2) その他の公園

区 分	面 積 (m <sup>2</sup> )	箇所数
児 童 遊 園	6,043.80	15
遊 び 場 等	4,598.48	9
合 計	10,642.28	24

## 2 公園、児童遊園等使用許可状況

### (1) 都市公園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
福 生 南 公 園	18	18	保育園行事、学校授業ほか
多 摩 川 中 央 公 園	45	45	学校授業、ランニングイベントほか
牛 一 公 園	2	2	町会行事、福生七夕まつり
田 園 広 場 公 園	1	1	イベント
明 神 下 公 園	20	20	町会行事、保育園行事ほか
富 士 見 公 園	8	8	ペタンク、町会行事ほか
武 蔵 野 台 東 公 園	3	3	町会行事、イベント
武 蔵 野 台 南 公 園	3	3	ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 北 公 園	1	1	町会行事
加 美 平 東 公 園	7	7	ペタンク、町会行事ほか
加 美 平 西 公 園	6	6	町会行事、ラジオ体操・ふくふく福生体操
加 美 平 南 公 園	2	2	町会行事、狂犬病予防注射
わ ら つ け 公 園	3	3	ペタンク・グランドゴルフ
東 町 公 園	4	4	集会
熊 牛 公 園	1	1	町会行事
長 沢 公 園	9	9	町会行事
志 茂 公 園	18	18	町会行事、福生七夕まつり
フレンドシップパーク	18	18	集会、商店街主催事業ほか
牛 二 公 園	1	1	ペタンク
福 生 柳 山 公 園	5	5	くるみるふっさ主催事業、特定外来生物防除作業ほか
加 美 平 公 園	11	11	保育園行事、ラジオ体操・ふくふく福生体操ほか
福 東 公 園	10	10	ラジオ体操・ふくふく福生体操、町会行事ほか
福 生 か に 坂 公 園	8	8	学童クラブ主催事業、学校行事ほか
福 生 加 美 上 水 公 園	9	9	くるみるふっさ主催事業、町会行事
中 福 生 公 園	14	14	プレイパーク、学校授業
福 生 駅 西 口 公 園	6	6	啓発活動、募金活動ほか
み ず くら い ど 公 園	2	2	くるみるふっさ主催事業
日 光 橋 公 園	7	7	幼稚園行事、くるみるふっさ主催事業ほか
せ せ ら ぎ 遊 歩 道 公 園	3	3	町会行事、工事
原 け 谷 戸 どん ぐ り 公 園	4	4	学校授業、工事
福 生 公 園	23	23	町会行事、学校授業ほか
も く せ い 公 園	4	4	町会行事、保育園行事ほか
武 蔵 野 橋 公 園	1	1	町会行事
本 六 公 園	1	1	町会行事
福 栄 ミレニアムパーク	1	1	町会行事
桜 公 園	1	1	町会行事
東 福 生 駅 東 口 公 園	1	1	地質調査
ひ ふ み 公 園	1	1	福生七夕まつり
ほ た る 公 園	1	1	町会行事
牛 浜 駅 東 口 公 園	5	5	募金活動、町会行事ほか
合 計	288	288	

### (2) 児童遊園

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
天 神 児 童 遊 園	2	2	町会行事、地縁団体行事
永 田 児 童 遊 園	1	1	地縁団体行事
永 田 玉 川 上 水 児 童 遊 園	1	1	工事
熊 川 南 児 童 遊 園	1	1	撮影
合 計	5	5	

### (3) その他

名 称	申請件数	許可件数	使 用 目 的
富 士 見 台 公 園	4	4	ペタンク
ハ ッ ピ ー パ ー ク	1	1	チャリティイベント
合 計	5	5	

### 3 主な公園工事

件名	請負金額(円)	内容
公園維持工事	22,214,887	
(1) 福生公園外 19 公園制札板改修工事	8,503,000	制札板撤去新設
(2) ほたる公園藤棚改修工事	2,442,000	藤棚改修
(3) 加美平西公園外 1 公園遊具撤去新設工事	2,000,000	遊具撤去新設
(4) 武蔵野台公園外 1 公園外灯撤去工事	1,749,000	外灯撤去、引込柱撤去新設
(5) ひふみ公園外 4 公園外灯交換工事	1,551,000	外灯交換
(6) 福生駅西口公園外 2 公園外灯整備工事	1,067,000	外灯交換、外灯撤去
(7) 福生かに坂公園整備工事	737,000	樹木伐採、林床整備
(8) 原ヶ谷戸どんぐり公園外 3 公園外灯交換工事	611,600	外灯交換
(9) ひふみ公園便所扉取替工事	519,200	便所扉撤去新設
(10) 日光橋公園外 4 公園整備工事	493,900	フェンス補修、支障枝撤去
(11) 玉川公園便所扉補修工事	299,200	便所扉補修
(12) 武蔵野台西公園ネットフェンス補修工事	298,100	ネットフェンス補修
(13) 福東公園外 3 公園給排水管漏水補修工事	290,917	給水管漏水補修等
(14) 熊牛公園外 1 公園外灯交換工事	270,600	外灯交換
(15) 神明児童遊園移送ポンプ撤去新設工事	268,400	移送ポンプ撤去新設
(16) 福生南公園給水管漏水補修工事	260,370	給水管漏水補修
(17) ほたる公園整備工事	238,700	公園整備
(18) 福生公園文化の森ろ過機撤去工事	209,000	ろ過機他撤去
(19) もくせい公園時計交換工事	187,000	時計交換
(20) ほたる公園付近照明灯遮光板設置取外し工事	160,600	照明灯遮光板設置取外し
(21) 鍋二公園便所錠前交換工事	58,300	便所扉錠前交換

#### 多摩川中央公園土壌処理対策工事

- ・工事費 15,950,000 円
- ・期間 令和5年9月20日から令和6年3月29日まで
- ・内容 土工、撤去工、復旧工、舗装工

#### 4 緑地整備工事

公園緑地を適正管理するために、樹木の剪定、林床整備等を実施した。

- ・工事費 52,312,158 円
- ・工事箇所 福東公園、日光橋公園、武蔵野橋公園、武蔵野台東公園、せせらぎ遊歩道公園、福生公園、みずくらいど公園、多摩川堤防沿桜

#### 5 せせらぎ遊歩道公園整備事業

下の川緑地せせらぎ遊歩道公園の一部において、斜面安定・崩落防止のための対策を検討する必要があり、計画的に被害の防止に取り組むため、次の事業を実施した。

##### (1) せせらぎ遊歩道公園法面对策工事

- ・工事費 139,538,300 円
- ・期間 令和4年9月28日から令和6年3月8日まで
- ・内容 地山補強土工（ノンフレーム工、軽量受圧板工）、緑地整備工、階段設置工、排水工

##### (2) せせらぎ遊歩道公園フェンス改修工事

- ・工事費 992,200 円
- ・期間 令和6年2月9日から令和6年3月22日まで
- ・内容 フェンス撤去工、フェンス移設工、フェンス端部新設工、透水性インターロッキング舗装工、境石移設工

##### (3) せせらぎ遊歩道公園階段照明設置工事

- ・工事費 990,000 円
- ・期間 令和6年3月8日から令和6年3月29日まで
- ・内容 スポット型照明器具設置、光拡散シート設置、滑り止めテープ設置、ブレーカー設置、配線工事一式

#### 6 主な公園委託事業

件名	請負金額 (円)	内容
公園施設修繕費	4,062,611	26件(トイレ、外灯、水道管修繕等)
都市公園及び児童遊園内公衆便所清掃業務委託	6,993,228	55公園(週1回34公園、週2回17公園、週3回3公園、週4回1公園)
緑地清掃委託	6,050,000	17公園(下草刈り、落葉掃き)
樹木剪定委託(単価契約)	7,909,902	樹木剪定一式(市内各公園)
芝生管理委託	6,710,000	9公園(芝生管理、落葉掃き等)
中福生公園管理委託	3,168,000	芝生地、植込地、流れ等管理
多摩川中央公園管理委託	11,000,000	芝生地、植込地、花壇、草地、水路等管理
多摩川中央公園管理業務委託	947,388	園内清掃・除草、便所清掃、駐車場管理
福生南公園管理委託	2,145,000	芝生地、植込地管理



福生南公園管理業務委託	4,095,380	管理棟業務及び便所清掃、公園内清掃・除草
福生南公園管理委託（機械警備）	99,000	管理棟機械警備
福生南公園仮設トイレ管理委託	265,376	週2回清掃、し尿処理（汲み取り）業務
福生公園管理委託	1,430,000	公園内清掃、便所清掃、植込地管理、花壇管理
ほたる公園管理委託	878,524	ほたる生育に関する管理一式
せせらぎ遊歩道公園管理委託	7,040,000	緑地清掃工、ほたる公園上流部池及び流れ清掃工、樹木剪定工、せせらぎ清掃工、導水管清掃工
福生南公園外4公園門扉管理委託	3,960,000	門扉開閉業務（福生南公園・多摩川中央公園・福生かに坂公園・福東トモダチ公園・日光橋公園）
福生駅西口公園植栽管理委託	1,650,000	中低木刈込、高木剪定、除草、植栽
公園除草委託（単価契約）	2,969,985	除草一式（市内各公園）
公園草花植栽委託	1,485,000	4公園（植栽）
公園等ごみ回収委託	5,500,000	76公園（42公園週2回 34公園週1回）
公園遊具点検委託	454,300	66公園、303基 遊具点検
多摩川堤防沿桟管理委託	2,200,000	軽剪定80本、不要枝剪定184本

## 7 福生萌芽会活動

雑木林の再生を目的とし、「積極的に手を加える」という緑地保全・再生の考え方のもとに、樹木伐採、下草刈り、モヤワケ（樹木の本数整理）除伐（目的樹種を確実に育てるためにそれ以外の樹種を除去する作業）間伐（樹木の間引き）等の保全活動を行うとともに緑地管理の方向性等を検討するため、市民ワークショップ方式による緑地保全推進活動組織を平成14年6月に発足した。

現在文化の森を拠点に、市内緑地の保全活動を毎月第二日曜日に行っている。

- ・構成メンバー：19名（令和6年3月末現在）
- ・令和5年度福生萌芽会活動：開催10回（下草刈り、落葉掃き林床整備）

## 8 樹木剪定講習会

市内公園において、福生市緑化推進協会との協働により、基礎剪定講習会を市民対象に実施している。

年度	公園名	日時	参加人数
令和5年度	原ヶ谷戸児童公園	令和5年11月11日（土）	12人
令和4年度	睦公園	令和4年11月12日（土）	14人
令和3年度	中止	-	-
令和2年度	わらつけ公園	令和2年11月14日（土）	20人
令和元年度	明神下公園	令和元年11月9日（土）	10人

## 9 公園ボランティア制度

平成16年4月1日から、市内の公園の清掃等について、市民がボランティアで行い、公園の美化、保全等について従事する「公園ボランティア制度」を実施した。

令和6年3月末現在、50公園について個人登録者389名、その他14団体が、清掃等の作業に従事している。

## 10 緑化推進事業（花いっぱい運動）

### （1）草花の苗配布（町会・自治会・学校・公共施設等）

苗の種類	配布数
サルビア・ペチュニア	14,400 株
マリーゴールド	14,750 株
パンジー・ビオラ	26,100 株
葉ボタン	6,200 株
合計	61,450 株

### （2）プランター等植栽事業

植栽地	内 容
やなぎ通りプランター	（春）ニチニチソウ 584 株
	（春）マリーゴールド 296 株
	（秋）パンジー 656 株
	（秋）ノースポール 224 株
国道 16 号線ハナミズキ植樹ます	（秋）ローズマリー 102 株

## 11 緑化保存事業

### （1）保存樹林地

種 別	件 数	筆 数	面 積
宅地介在山林	3 件	4 筆	1,651.00 m <sup>2</sup>
一般山林	2 件	3 筆	669.00 m <sup>2</sup>
合計	5 件	7 筆	2,320.00 m <sup>2</sup>

### （2）保存樹木

件 数	本 数
30 件	147 本

### （3）保存生垣

件 数	箇所数	延 長
119 件	124 か所	2,350m

# ごみ減量対策係

## 1 塵芥

### (1) 塵芥収集及び持込実績

区分	収集量 (t)	持込量 (t)	合計 (t)	収集回数	構成比 (%)
可燃ごみ	8,205	1,711	9,916	週2回	69.6%
不燃ごみ	385	44	429	4週に1回	3.0%
粗大ごみ	328	194	522	随時	3.7%
有害ごみ	17	-	17	4週に1回	0.1%
資源	可燃系	-	1,795	2週又は4週に1回	12.6%
	不燃系	-	1,568	週1回又は2週に1回	11.0%
合計	12,298	1,949	14,247		100.0%

前年度合計	12,804	1,998	14,802		
-------	--------	-------	--------	--	--

### (2) 塵芥処理状況

区分	処理量 (t)	構成比 (%)
焼却 (西多摩衛生組合)	10,706	75.1%
埋立 (東京たま広域資源循環組合)	0	0.0%
再生利用	3,541	24.9%
合計	14,247	100.0%

前年度合計	14,802	
-------	--------	--

### (3) 再生利用状況 ア 可燃系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
新聞	246	13.7%
雑誌・雑紙	862	48.0%
ダンボール	499	27.8%
古布	188	10.5%
合計	1,795	100.0%

前年度合計	1,893	
-------	-------	--

### イ 不燃系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
生ビン	20	1.2%
カレツト	332	19.4%
鉄類	247	14.4%
アルミ類	122	7.1%
ペットボトル	173	10.1%
容器包装プラスチック	643	37.5%
製品プラスチック	80	4.7%
小型家電	41	2.4%
有害ごみ	17	1.0%
不燃物	40	2.2%
合計	1,715	100.0%

前年度合計	1,787	
-------	-------	--

### ウ 粗大系

品名	重量 (t)	構成比 (%)
羽毛布団	1	3.2%
自転車	17	54.8%
剪定枝・葉	7	22.6%
リサイクルプラザ販売	6	19.4%
合計	31	100.0%

前年度合計	33	
-------	----	--

(4) ごみの資源化状況

区 分		可燃系 (%)	不燃系 (%)	合計 (%)	備 考
ごみ資源化率	令和5年度	23.2	68.8	31.3	資源化量
	前年度	23.7	67.7	31.7	ごみ・資源量
総資源化率	令和5年度	26.6	69.4	34.1	資源化量+集団回収量
	前年度	27.2	68.3	34.5	ごみ・資源量+集団回収量

2 し尿

くみ取りし尿及び浄化槽汚泥収集状況

区 分	収 集 量 ( t )	構 成 比 ( % )
くみ取りし尿	62	72.9
浄化槽汚泥	23	27.1
合 計	85	100.0
前年度合計	115	

3 西多摩衛生組合における処分状況

塵芥

区 分	令和5年度			前年度		
	処分量 ( t )	構成比 ( % )		処分量 ( t )	構成比 ( % )	
		構成市町	広域含む		構成市町	広域含む
福 生 市	10,706	18.8	17.9	11,089	18.8	17.9
青 梅 市	27,184	47.7	45.5	28,392	48.0	45.7
羽 村 市	11,255	19.7	18.9	11,472	19.4	18.5
瑞 穂 町	7,882	13.8	13.2	8,179	13.8	13.2
合 計	57,027	100.0	-	59,132	100.0	-
広域支援 (小平・村山・大和衛生組合)	2,670	-	4.5	2,926	-	4.7
総 計	59,697	100.0	100.0	62,058	100.0	100.0

4 青梅市し尿処理場における処分状況

区 分	処 分 量 ( t )		構 成 比 ( % )	
	し 尿	浄化槽汚泥	し 尿	浄化槽汚泥
福 生 市	62	23	4.6	0.6
青 梅 市	1,013	2,018	75.6	51.0
羽 村 市	61	517	4.5	13.1
瑞 穂 町	205	1,393	15.3	35.3
合 計	1,341	3,951	100.0	100.0
前年度合計	1,498	3,616		

5 東京たま広域資源循環組合への搬入量

区 分	配分量 ( t )	搬入量 ( t )	容積 ( m <sup>3</sup> )
西多摩衛生組合焼却残渣	1,008	857	737
前年度	1,077	914	786

6 ごみ減量推進施策等  
実施状況

項 目	実 施 日	内 容
資源集団回収	年 間	実施団体 65団体 実施回数 690回 回収量 594t (内訳)古紙 517t 古布 29t 鉄類 15t ビン 1,518本 (1t) ペットボトル(大) 171,822本(10t) ペットボトル(小) 626,767本(22t)
「清掃だより」等 P R 誌の発行	令和5年 12月15日 令和6年 3月15日 令和6年 3月下旬	「清掃だより」 " 社会科副読本「ごみのゆくえ」
「廃棄物減量等推進 審議会」の開催	令和5年 10月5日	・ごみ処理実績の報告 ・ごみ総合受付センター事業の実施について ・ごみ収集体制の検討について 等
「廃棄物減量等推進 員」の活動	令和5年 9月25日	・ごみ処理実績の報告 ・「ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスター・標語コンテスト」の審査 等
イベントへの参加等	令和5年 6月4日 令和5年 10月25日 ~11月15日	「ふっさ環境フェスティバル」への参加 食品ロス削減に関するパネル展「食品ロスを減らそう！」を実施した。
ごみ処理施設見学会	令和5年 8月7日	対 象...小学生及び保護者 場 所...二ツ塚処分場(日の出町) 参加者数...32名
廃棄物減量監視事業	令和5年 11月28日	福生市内の事業者等から排出された廃棄物が適正に処理されているかの調査を実施した。
生ごみ堆肥化容器の 無償貸与	年 間	70 型 1基 130 型 3基 190 型 4基 11 型(バケツタイプ) 0基 15 型(バケツタイプ) 2基 合 計 10基
家庭用生ごみ処理機 器購入費補助金	年 間	家庭から排出される生ごみの自家処理を促進するため、家庭用生ごみ処理機器の購入に対して補助金を交付し、生ごみの減量化及び資源化を図った。 数量 6基 補助金額 168,400円
生ごみ減量化の啓発	年 間	「ダンボール生ごみ処理器」及び「ペットボトル水切り器」の動画を作成し市ホームページに掲載。広報、清掃だより、ごみ・リサイクルカレンダーで周知を図った。
フードドライブの実施	年 間	家庭で余った食品を回収し、生活困窮者に食品を無料配布している「フードバンクふっさ」へ無償提供することで、食品ロスの削減を図った。 件数 135件 重量 955kg

7 塵芥処理費及びし尿処理費決算

(1) 塵芥処理費決算

令和5年10月1日現在 人口 56,475人

区		分	可燃ごみ・資源	不燃ごみ・資源	粗大ごみ	合計
排出量	令和5年度	総排出量	11,711t	2,014t	522t	14,247t
		1日当たり	32.1t	5.5t	1.4t	39.0t
		1人1日当たり	568.1g	97.7g	25.3g	691.1g
	前年度	総排出量	12,114t	2,124t	564t	14,802t
		1日当たり	33.2t	5.8t	1.5t	40.5t
		1人1日当たり	589.6g	103.4g	27.4g	720.4g
t当たり	令和5年度	収集運搬費	22,867円	62,406円	105,849円	31,497円
		処分費	37,049円	131,931円	80,362円	52,049円
		合計	59,916円	194,337円	186,211円	83,546円
	前年度	収集運搬費	20,411円	60,843円	93,058円	28,980円
		処分費	35,041円	116,538円	65,896円	47,911円
		合計	55,452円	177,381円	158,954円	76,892円
市民1人当たり経費(A)	令和5年度	12,425円	6,930円	1,721円	21,076円	
	前年度	11,933円	6,693円	1,592円	20,218円	
市民1人当たり手数料(B)	令和5年度	2,988円	664円	321円	3,973円	
	前年度	3,210円	761円	312円	4,283円	
差引市民1人当たり経費(A)-(B)	令和5年度	9,437円	6,266円	1,400円	17,103円	
	前年度	8,723円	5,932円	1,280円	15,935円	

t当たりの合計は、平均値

(2) し尿処理決算

区分		し尿	備考
総排出量	令和5年度	85t	し尿 62t 浄化槽汚泥 23t
	前年度	115t	し尿 72t 浄化槽汚泥 43t
t当たり	収集運搬費	令和5年度	170,323円
		前年度	146,667円
	処分費	令和5年度	20,677円
		前年度	18,005円
	合計	令和5年度	144,912円
		前年度	109,831円

浄化槽清掃実施世帯等

8件

くみ取り世帯

17件

## (3) 塵芥処理手数料(歳入)及び指定収集袋交付枚数等

## ア 塵芥処理手数料

区 分	塵芥処理手数料収入額
持込ごみ(可燃)	51,425,100円
持込ごみ(不燃)	0円
粗大ごみ	16,032,600円
指定収集袋	89,886,310円
合 計	157,344,010円
前 年 度	159,409,940円

## イ 指定収集袋交付枚数等

取扱店数 71店舗

種 類	交 付 枚 数	収 入 額	
可燃	ミニ袋	341,500枚	2,390,500円
	小袋	709,400枚	10,641,000円
	中袋	1,010,230枚	30,306,900円
	大袋	693,700枚	41,622,000円
	小計	2,754,830枚	84,960,400円
不燃	ミニ袋	21,030枚	147,210円
	小袋	27,140枚	407,100円
	中袋	40,940枚	1,228,200円
	大袋	52,390枚	3,143,400円
	小計	141,500枚	4,925,910円
合 計	2,896,330枚	89,886,310円	
前 年 度	2,932,370枚	90,805,140円	

## 8 資源売却収入

年 度 種 別	令和5年度			前年度			増 減			
	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	単価(円)	金額(円)	排出量(kg)	金額(円)	対比(%)	
可燃系	新 聞	245,580	18	4,862,484	273,110	23.5~30	7,664,276	△ 27,530	△ 2,801,792	△ 36.6
	雑誌・雑紙	861,790	14~16	13,742,014	909,720	20~23	21,358,512	△ 47,930	△ 7,616,498	△ 35.7
	ダンボール	498,980	13~16.5	7,596,681	507,890	13~23.5	10,946,956	△ 8,910	△ 3,350,275	△ 30.6
	古 布	209,240	15~35	6,156,040	226,050	8~16.3	2,836,082	△ 16,810	3,319,958	117.1
	ぬいぐるみ	84	-	2,200	92	-	2,000	△ 8	200	10.0
	計	1,815,674	-	32,359,419	1,916,862	-	42,807,826	△ 101,188	△ 10,448,407	△ 24.4
不燃系	生 ビ ン	19,985	1~6	61,984	21,879	0.5~6	60,539	△ 1,894	1,445	2.4
	カ レ ッ ト	331,990	△1~1.5	196,869	345,580	△1~1.5	193,713	△ 13,590	3,156	1.6
	鉄 類	247,540	1~100	2,410,903	250,030	7~30	3,156,406	△ 2,490	△ 745,503	△ 23.6
	アルミ類	121,770	40~143	16,672,808	125,651	40~160	18,160,912	△ 3,881	△ 1,488,104	△ 8.2
	ペットボトル	172,870	-	12,723,750	201,050	-	16,278,086	△ 28,180	△ 3,554,336	△ 21.8
	製品プラスチック	80,210	3~8	452,199	57,610	3~8	89,034	22,600	363,165	407.9
	小型家電	40,780	△25~10	56,562	52,950	△25~10	67,749	△ 12,170	△ 11,187	△ 16.5
	計	1,015,145	-	32,575,075	1,054,750	-	38,006,439	△ 39,605	△ 5,431,364	△ 14.3
粗大系	羽毛ふとん	1,180 (469枚)	100~410/ 枚	181,430	1,750 (616枚)	11~275/ 枚	122,896	△ 570	58,534	47.6
	自 転 車	16,510	36~38	609,260	17,880	31~32	563,190	△ 1,370	46,070	8.2
	計	17,690	-	790,690	19,630	-	686,086	△ 1,940	104,604	15.2
そ の 他	-	-	1,328,690	-	-	204,633	-	1,124,057	549.3	
合 計	2,848,509	-	67,053,874	2,991,242	-	81,704,984	△ 142,733	△ 14,651,110	△ 17.9	

## 9 負担金

区 分	負 担 金 額
西多摩衛生組合負担金	345,281,000円
東京たま広域資源循環組合負担金	113,967,000円



# リサイクルセンター係

## 1 福生市リサイクルセンターにおける処分状況

### (1) 搬入量

区 分	搬 入 量 ( t )	構 成 比 ( % )
粗 大 ご み	522	20.6
不 燃 ご み	429	16.9
有 害 ご み	17	0.7
資 源	1,568	61.8
合 計	2,536	100.0
前 年 度 合 計	2,688	

### (2) 処理内訳

区 分	処 分 量 ( t )	構 成 比 ( % )
埋 立	0	0.0
資 源 化	1,746	68.8
焼 却	790	31.2
合 計	2,536	100.0
前 年 度 合 計	2,688	

## 2 粗大ごみ処理状況

区 分	令和5年度		前 年 度		
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均	
処 理 重 量 ( t )	522	44	564	47	
申 込 件 数 ( 件 )	15,418	1,285	16,021	1,335	
処 理 件 数 ( 件 )	15,264	1,272	15,846	1,321	
内 訳	有 料 ( 件 )	12,336	1,028	12,879	1,073
	無 料 ( 件 )	130	11	115	10
	不 法 投 棄 ( 件 )	29	2	12	1
	有 料 持 込 ( 件 )	2,769	231	2,840	237

申込件数と処理件数の差は、取消しの申出があったもの等

## 3 へい死獣収集処理件数

( 単位 : 件 )

区 分	令和5年度		前 年 度	
	合 計	月 平 均	合 計	月 平 均
処 理 件 数	58	5	91	8
内 訳	有 料	36	66	6
	無 料	22	25	2

#### 4 不法投棄

不法投棄された家電リサイクル対象機器等の処理委託を行った。

(単位：件)

内 訳 品 名	令和5年度		前 年 度	
	回 収	運 搬 処 理	回 収	運 搬 処 理
テ レ ビ	5	5	2	2
冷 蔵 庫	0	0	1	1
洗 濯 機	0	0	0	0
エ ア コ ン	0	0	0	0
医 療 用 廃 棄 物	0	0	0	0
合 計	5	5	3	3

#### 5 プラザ事業状況

(1) 見学・視察

区 分	令和5年度		前 年 度	
	件 数 (件)	人 員 (人)	件 数 (件)	人 員 (人)
小 学 校	7	384	7	357
中 学 校	0	0	0	0
高 等 学 校	0	0	0	0
他 市 町 村	0	0	0	0
町 会 ・ 団 体	2	28	1	8
一 般	0	0	1	12
合 計	9	412	9	377

(2) 粗大ごみ等再生利用事業

項 目	実施日	内 容
リサイクル事業	年 間	<p>リサイクルセンターに搬入される粗大ごみ等を修理し、市民に低価格で販売した。 リサイクル品販売</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施回数 103 回</li> <li>・ 販売品数 1,671 点</li> <li>・ 売却重量 5,623 kg</li> <li>・ 売上額 1,386,450 円</li> </ul>

#### 6 電気使用量

使用電力量	供給電力内訳			
	電力会社		太陽光発電	
	電力量	割合	電力量	割合
249,469kwh	237,620kwh	95.3%	11,849kwh	4.7%

## 7 水質検査

採取年月日 令和6年1月25日 採取時刻 午前11時17分

計量の対象	計量結果	下水排除基準	単位	計量方法
温度	10.7	45 未満		JIS K 0102 7.2
pH	7.6 (20 )	5 を超え 9 未満		JIS K 0102 12.1
シアン	0.1 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0102 38.3
アルキル水銀	不検出	検出されないこと	mg/L	S46 環告 59 号 付表 3
六価クロム	0.05 未満	0.5 以下	mg/L	JIS K 0102 65.2.1
ひ素	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 61.2
総水銀	0.0005 未満	0.005 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 2
総クロム	0.01 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 65.1.2
銅	0.01 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0102 52.2
亜鉛	0.01 未満	2 以下	mg/L	JIS K 0102 53.1
カドミウム	0.005 未満	0.03 以下	mg/L	JIS K 0102 55.2
鉛	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 54.2
よう素消費量	5 未満	220 未満	mg/L	下水試験法
P C B	0.0005 未満	0.003 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 4
有機燐	0.1 未満	1 以下	mg/L	S49 環告 64 号 付表 1
トリクロロエチレン	0.001 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
テトラクロロエチレン	0.001 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,1-トリクロロエタン	0.001 未満	3 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
四塩化炭素	0.001 未満	0.02 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
ジクロロメタン	0.02 未満	0.2 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
セレン	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0102 67.2
1,2-ジクロロエタン	0.004 未満	0.04 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1-ジクロロエチレン	0.02 未満	1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
シス 1,2-ジクロロエチレン	0.04 未満	0.4 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 未満	0.06 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
1,3-ジクロロプロペン	0.002 未満	0.02 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2
チウラム	0.006 未満	0.06 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 5
シマジン	0.003 未満	0.03 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 6 (第1)
チオベンカルブ	0.02 未満	0.2 以下	mg/L	S46 環告 59 号 付表 6 (第1)
ベンゼン	0.01 未満	0.1 以下	mg/L	JIS K 0125 5.2

## 8 中間処理事業

分析処理委託料 (小型家電処理委託分)

令和5年度		前年度	
排出量	金額 (税込)	排出量	金額 (税込)
28,260 kg	777,150 円	37,880 kg	1,041,700 円

# 協働推進・男女平等推進担当

## 1 行政協力員会議

行政事務の普及及び徹底のため行政協力員会議を開催し、市の各種事務・事業への協力を依頼した。

- (1) 行政協力員 32 人
- (2) 行政協力員会議 8 回開催
- (3) 主な業務内容  
交通安全運動の協力 防犯運動の協力 市行事への参加及び協力 ごみ減量推進運動の協力  
各種広報等回覧の協力 各種募金の協力 ほか

## 2 町会等関係

- (1) 町会活動補助金  
町会・自治会の地域住民の福祉の増進を図り、市行政の円滑な運営に資する活動に対し、交付した。
  - ・ 交付金額 3,448,930 円
  - ・ 交付件数 33 件（町会・自治会及び町会長協議会）
  - ・ 主な活動  
行政連絡事項の周知に関する活動 関係機関等との協調に関する活動  
町会の運営に関する活動
- (2) 会館修繕費補助金
  - ・ 交付金額 2,072,000 円
  - ・ 交付件数 4 件
- (3) 会館等備品費補助金
  - ・ 交付金額 549,000 円
  - ・ 交付件数 3 件
- (4) 会館運営費補助金
  - ・ 交付金額 3,125,323 円
  - ・ 交付件数 28 件
- (5) 地域活性化交付金  
地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会・自治会が行う各種事業に対し、交付した。
  - ・ 交付金額 8,027,890 円
  - ・ 交付件数 32 件
  - ・ 主な事業  
環境衛生事業 健康の増進事業 交通安全及び防犯事業 教養及び親睦事業  
広報及び広聴事業 福祉増進事業

### 3 市民活動推進

#### 市政出前講座

より身近で、開かれた市政の実現を進めるため、市民で構成する団体が開催する学習活動の場に、市職員を講師として派遣し、市政の現状を学ぶ機会や行政情報の提供の機会拡充を図った。

14 回実施 延べ 256 人受講

### 4 男女共同参画推進事業

#### (1) 男女共同参画情報誌「あなたとわたし」の発行

男女共同参画社会の実現に向けて、市民編集員との協働により、男女共同参画情報誌「あなたとわたし」を発行し、市民への啓発及び情報提供を行った。

- ・第 66 号（令和 6 年 1 月発行） 29,500 部発行 全戸配布
- ・市民編集員 2 人
- ・テーマ「特集 アンコンシャス・バイアスとは何か」

#### (2) 男女共同参画推進市民啓発

開催日	講演内容
令和 6 年 1 月 28 日（日）	男女共同参画セミナー 講演テーマ：自分らしく生きる～Transgender life～ <small>トランスジェンダー ライフ</small> 講師： <small>じゅくた きりこ</small> 氏（㈱東京メンタルヘルス・共生ネット）

### 5 輝き市民サポートセンター

#### (1) 利用状況

区 分	合計	前年度合計
開館日数（日）	306	308
センター全体利用者数（人）	4,204	3,154
会議室	利用件数（件）	207
	利用者数（人）	1,565
交流スペース利用者数（人）	427	317
コピー機・印刷機 利用件数（件）	271	199
コピー機・印刷機 利用料（円）	78,657	90,720

#### (2) 登録団体数 92 団体

#### (3) 活動分野別分類（複数登録）

活動分野	登録件数
1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動	33
2 社会教育の推進を図る活動	31
3 まちづくりの推進を図る活動	37
4 観光の振興を図る活動	7
5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	3

活動分野	登録件数
6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	41
7 環境の保全を図る活動	7
8 災害救援活動	4
9 地域安全活動	9
10 人権の擁護又は平和の推進を図る活動	12
11 国際協力の活動	9
12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	7
13 子どもの健全育成を図る活動	31
14 情報化社会の発展を図る活動	5
15 科学技術の振興を図る活動	3
16 経済活動の活性化を図る活動	9
17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	4
18 消費者の保護を図る活動	4
19 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	7
20 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	2
合 計	265

## 6 福東会館利用状況

区分	開館日数	会議室		休養室		学習室		集会室		合計			
		件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	件数 (件)	人数 (人)	使用料	
												件数 (件)	金額 (円)
合計	307	245	1,480	127	755	205	1,207	469	5,899	1,046	9,341	531	414,650

前年度 合計	306	232	1,438	97	664	155	881	467	5,175	951	8,158	488	378,700
-----------	-----	-----	-------	----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	-----	---------

## 7 多文化共生推進事業

### (1) 多文化共生講演会

多文化共生講演会を開催し、異国の文化を知り共生するための意識啓発を図った。

開催日	講演内容
令和5年12月16日(土)	講演テーマ：「異文化を知るために-対話から始めよう-」 講師：ピッチフォード理絵 氏 (NPO法人YSCグローバルスクール統括コーディネーター)

### (2) 外国人防災講習会

外国人との地域共助を目的とした「外国人向け防災講習会」を実施し、意識啓発を図った。

<福生消防署防災講習会>

開催日	令和5年10月28日(土)
場 所	福生消防署
参加者	9名

<池袋防災館講習会>

開催日	令和5年11月12日(日)
場 所	池袋防災館
参加者	6名